

生涯学習スポーツ課の 事業概要

令和4年度版

武蔵野市教育委員会

目 次

●武蔵野市教育委員会（令和5年3月31日現在）

1	教育委員名簿	1
2	教育委員会事務局機構図	1
3	生涯学習スポーツ課の組織と仕事	2
I	生涯学習事業	3
1	社会教育委員の会議	5
	（1）活動状況（定例会）	5
	（2）全国社会教育研究大会／関東甲信越静社会教育研究大会	6
	（3）東京都市町村社会教育委員連絡協議会	7
	（4）教育委員との懇談	8
	（5）社会教育委員名簿	8
2	市民講座開催事業	8
	（1）夏休み親子講座「親子 de サイエンス」	8
	（2）市民講座「地球温暖化とわたしたちの未来」	9
3	小中学校への音楽指導・交流事業	9
4	生涯学習事業支援	10
5	市民文化祭事業	10
6	未来をひらくはたちのつどい(成人式)	11
7	社会教育関係団体等育成援助事業	12
	（1）団体登録状況	12
	（2）社会教育事業講師謝礼援助	12
	（3）後援事業（生涯学習係扱い分）	13
	（4）社会教育借上げバス事業	13
8	市民芸術文化協会育成事業	13
	（1）所属団体数及び会員数	13
	（2）市民芸術文化協会に対する教育委員会の後援・共催事業	13
	（3）市民芸術文化協会の活動	14
9	学校開放事業	14
	（1）団体開放の実施状況	14
	（2）学校施設開放運営委員会	14
10	武蔵野地域自由大学	17
	（1）学生数・履修者数	17
	（2）自由大学履修対象科目・講座・自由大学学生の受講者数	17
	（3）自由大学講座	18
	（4）称号記授与式	18

(5) 自由大学通信の発行	18
11 武蔵野地域五大学共同事業	18
(1) 武蔵野地域学長懇談会	18
(2) 武蔵野地域五大学共同講演会	19
(3) 武蔵野地域五大学共同教養講座	19
(4) 武蔵野市寄付講座	20
(5) 武蔵野地域五大学聴講料補助金	23
12 土曜学校事業	23
(1) ピタゴラスクラブ	23
(2) ピタゴラスクラブⅡ	23
(3) サイエンスクラブ	24
(4) おかねの教室	24
13 むさしのサイエンスフェスタ	25
14 子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援	25
15 武蔵野市立小中学校PTA連絡協議会	25
(1) P連総会	25
(2) P連研修会	26
(3) その他の活動	26
16 生涯学習情報提供事業	26
(1) 「小・中学生の講座まるごとナビ」の発行	27
(2) 「大人のための生涯学習ガイド」の発行	27
17 武蔵野市生涯学習計画	27
(1) 武蔵野市生涯学習計画	27
(2) 第二期武蔵野市生涯学習計画	27
II 市民会館事業	29
1 市民会館自主事業	32
(1) 青少年教育	32
(2) 成人教育	33
(3) 利用促進事業	37
(4) 市民会館文化祭（第38回）	38
2 市民会館運営委員会	40
(1) 市民会館運営委員の職務	40
(2) 活動状況(定例会)	40
(3) 市民会館運営委員名簿	41
3 施設利用状況	41
4 施設概要	44
(1) 施設概要	44
(2) 施設の内容	44
5 建設経過・あゆみ	45

Ⅲ 武蔵野ふるさと歴史館事業	49
1 文化財保護・普及事業	51
(1) 文化財保護委員会議	51
(2) 文化財の調査・収集	52
(3) 文化財普及事業	53
(4) 文化財の展示・公開	55
(5) 指定文化財保護	56
(6) 文化財防火デー	59
(7) 武蔵野市文化財保護事業費補助金交付	59
(8) 埋蔵文化財発掘調査	59
(9) 市指定文化財保護事業	59
(10) むさしのばやしチビッコ教室	60
(11) まゆだまづくり教室	60
2 武蔵野ふるさと歴史館・管理運営	61
(1) 開館日数・来館者・会議室使用件数	61
(2) 企画展示	61
(3) 特集展示	64
(4) 市民スペース展示	65
(5) 学校教育および地域との連携事業	65
(6) 歴史公文書等	68
(7) 戦争資料展示	70
(8) 武蔵野市歴史探訪講座	70
(9) 歴史館大学	70
(10) 中島飛行機武蔵製作所関連資料調査	71
(11) 情報発信事業	71
Ⅳ 武蔵野プレイス事業（指定管理者運営事業）	73
1 生涯学習振興に関する事業	75
(1) 読書の普及・推進事業	75
(2) 講座・イベント事業	76
(3) 連携事業	82
(4) 地域映像アーカイブ事業	85
(5) 市民活動支援事業	85
(6) 青少年活動支援事業	87
(7) 生涯学習情報発信事業	91
(8) 市民による運営参画推進事業	91
(9) 機能連携事業（4機能連携）	91
2 建設経過・あゆみ	92
3 施設概要	92
4 施設利用状況	94

V	スポーツ推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	97
1	スポーツ推進計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・	99
	(1) 武蔵野市スポーツ振興計画・・・・・・・・	99
	(2) 武蔵野市スポーツ振興計画一部改定・・・・・・・・	99
	(3) 第二期武蔵野市スポーツ推進計画の策定・・・・・・・・	99
2	武蔵野市スポーツ推進委員協議会 ・・・・・・・・	101
	(1) スポーツ推進委員・・・・・・・・	101
	(2) スポーツ推進委員名簿・・・・・・・・	102
	(3) 活動状況・・・・・・・・	102
	(4) 武蔵野市スポーツ推進委員協議会創立 60 周年記念式典・・・・・・・・	103
3	各競技大会その他開催行事等 ・・・・・・・・	104
	(1) 市民体育大会兼都民体育大会予選会・・・・・・・・	104
	(2) 市民体育祭・・・・・・・・	105
	(3) ファミリースポーツフェア 2022・・・・・・・・	106
	(4) 市民スポーツフェスティバル・・・・・・・・	107
	(5) 武蔵野市ロードレース 2023・・・・・・・・	107
	(6) 学校授業支援・・・・・・・・	108
	(7) 各種大会選手派遣・・・・・・・・	108
	(8) 各種指導者養成講習会等開催・・・・・・・・	109
	(9) 少年野球大会・・・・・・・・	110
4	体育施設の管理・運営 ・・・・・・・・	110
	(1) スポーツ振興課実施事業・・・・・・・・	110
	(2) 野外活動センター実施事業・・・・・・・・	118
	(3) スポーツ関連情報発信・提供事業・・・・・・・・	121
	(4) 受託事業・・・・・・・・	122
5	体育施設等利用状況 ・・・・・・・・	122
	(1) 市立体育施設・・・・・・・・	122
	(2) 武蔵野中央公園スポーツ広場・・・・・・・・	123
6	武蔵野市体育施設概要 ・・・・・・・・	124
	(1) 武蔵野市立体育施設・・・・・・・・	124
	(2) 都立武蔵野中央公園スポーツ広場・・・・・・・・	126
7	市民スポーツデー ・・・・・・・・	128
8	市立第四中学校温水プール夏期個人開放 ・・・・・・・・	128
9	その他のスポーツ推進事業 ・・・・・・・・	128
10	体育関係団体 ・・・・・・・・	129
	(1) 武蔵野市体育協会・・・・・・・・	129
	(2) 少年野球連盟・・・・・・・・	130
	(3) 早朝野球連盟・・・・・・・・	130
	(4) 一般社団法人横河武蔵野スポーツクラブ・・・・・・・・	130

(5) 一般社団法人日本ボッチャ協会	131
VI 公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団	133
1 事業の概要	135
(1) 芸術文化振興に関する事業	135
(2) スポーツ振興に関する事業	136
(3) 生涯学習振興に関する事業	137
(4) 武蔵野市からの受託事業	139
(5) 市の施設の管理運営に関する事業	139
(6) 旅行業法に基づく旅行業	139
(7) その他当法人の目的を達成するために必要な事業	139
(8) 武蔵野市立自然の村の管理運営に関する事業	139
(9) 定款第4条第1項各号に付帯する事業	140
2 組織の概要	141
● 参考資料	143
1 令和5年度 生涯学習スポーツ課の主な事業一覧	145
(1) 生涯学習系の事業一覧（令和5年6月末現在）	145
(2) 市民会館の事業一覧（令和5年6月末現在）	148
(3) 武蔵野ふるさと歴史館の事業一覧（令和5年6月末現在）	149
(4) スポーツ推進系の事業一覧（令和5年6月末現在）	151
2 社会教育関係資料一覧	152

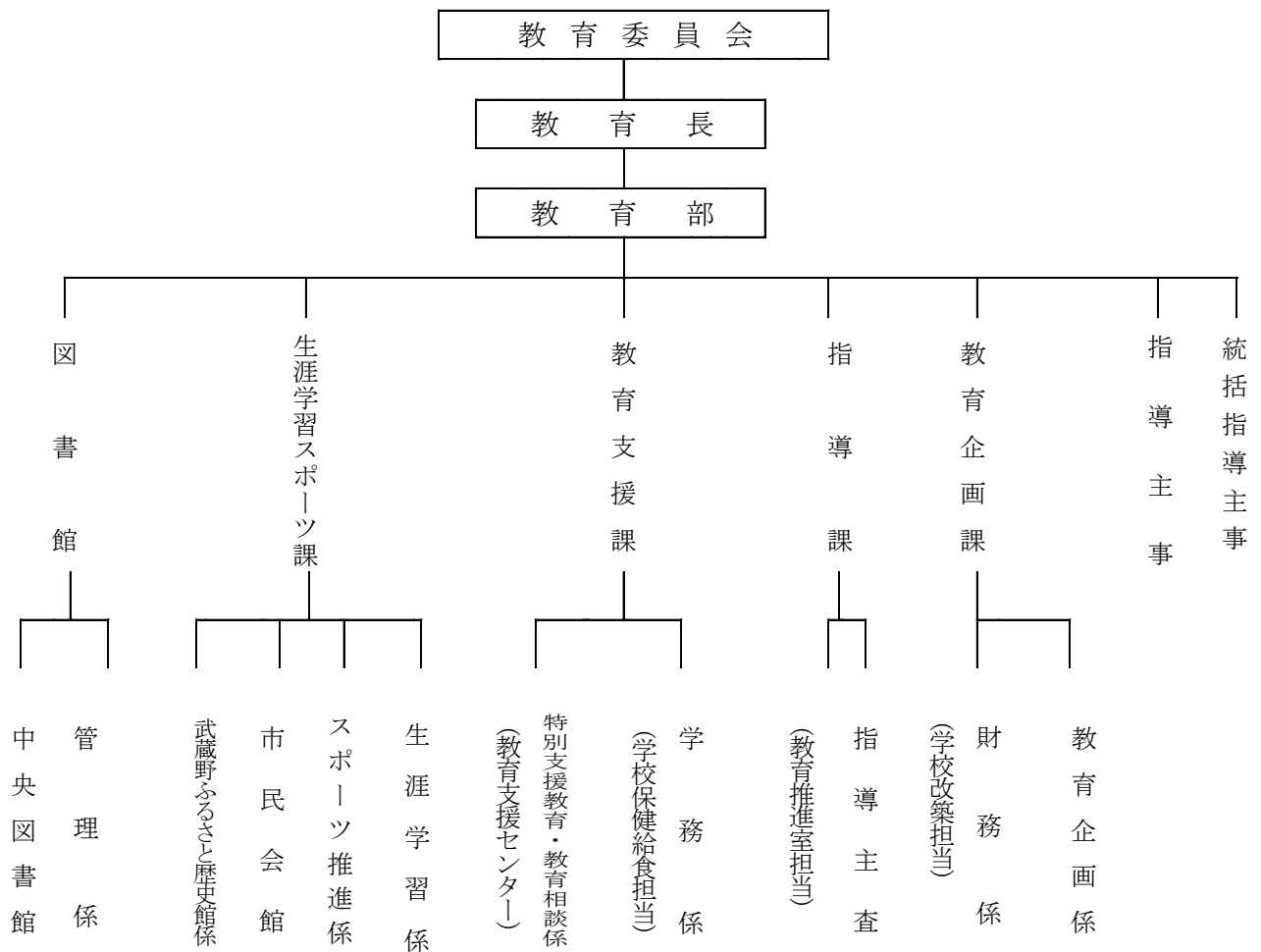
●武蔵野市教育委員会（令和5年3月31日現在）

1 教育委員名簿

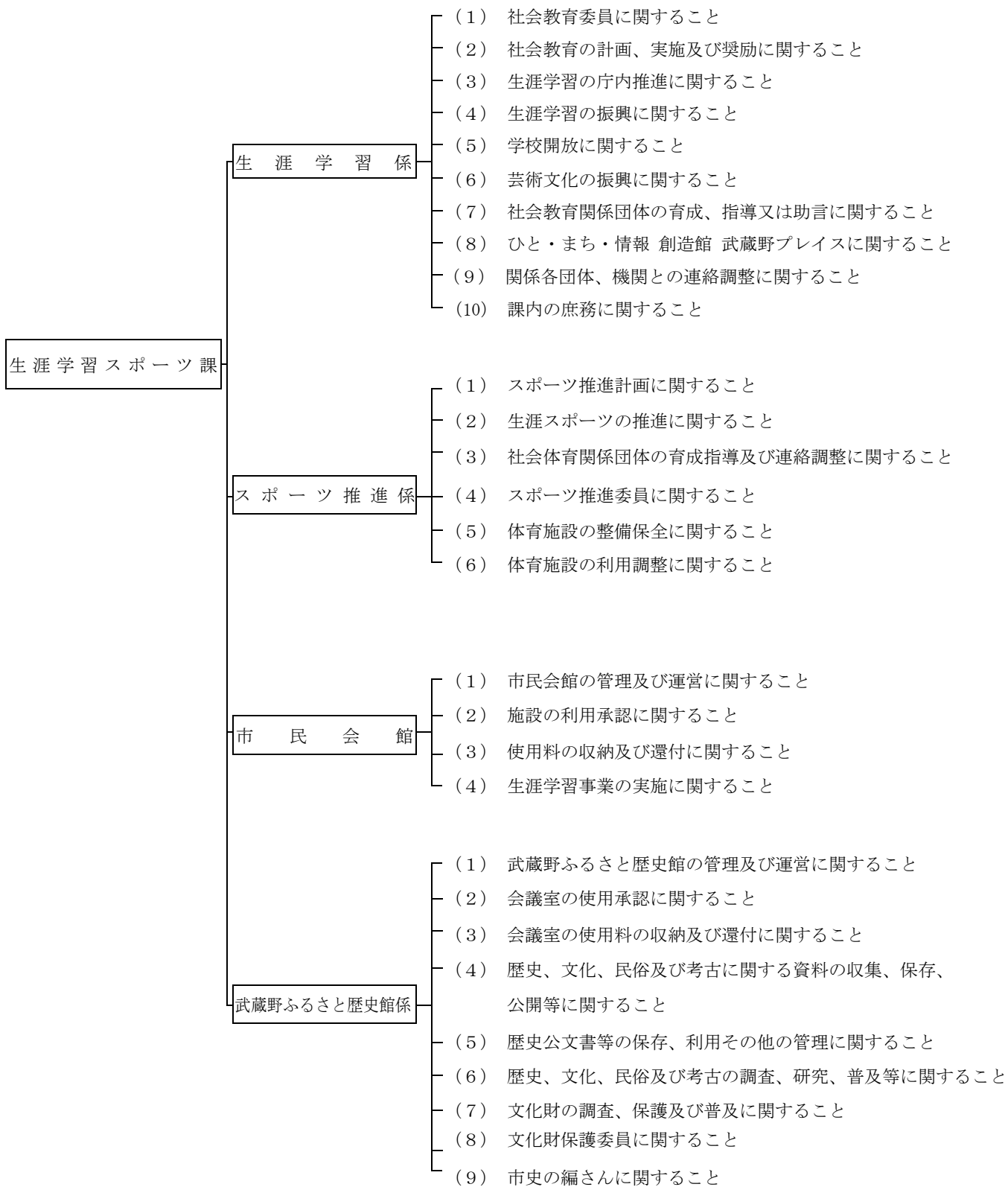
役職名	氏名	委員任期	就任年月日
教育長	竹内 道則 (たけうち みちのり)	R3. 4. 1～R6. 3. 31	H30. 4. 1
教育長 職務代理者	高橋 和 (たかはし やまと)	R2. 11. 1～R6. 10. 31	R2. 11. 1
委員	渡邊 一衛 (わたなべ いちえ)	H31. 4. 1～R5. 3. 31	H27. 4. 1
委員	清水 健一 (しみず けんいち)	R4. 4. 1～R8. 3. 31	H30. 4. 1
委員	井口 大也 (いぐち だいや)	R2. 4. 1～R6. 3. 31	R2. 4. 1

Hは元号の平成、Rは令和を表す。(平成31(2019)年はH31. 4. 30まで、令和元(2019)年はR元. 5. 1から)

2 教育委員会事務局機構図



3 生涯学習スポーツ課の組織と仕事



I 生涯學習事業

1 社会教育委員の会議

社会教育委員は、社会教育法第 15 条の規定に基づき昭和 30 年より条例を制定のうえ設置。委員の定数は 12 名以内、任期は 2 年（ただし、再任を妨げない。）として教育委員会が委嘱する。主な職務は社会教育法第 17 条に基づき、①社会教育に関する諸計画を立案すること、②定時・臨時に会議を開き教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること、③上記の職務を行うために必要な研究調査を行うこと、となっている。また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることに加え、教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

(1) 活動状況（定例会）

月 日	内 容
R4. 4. 22	・令和 4 年度子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金、生涯学習事業費補助金について
R4. 5. 27	・令和 4 年度子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金、生涯学習事業費補助金について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修、定期総会、第 1 回拡大役員会について
R4. 6. 2-3	・補助金審査
R4. 6. 24	・第二期武蔵野市市民活動促進計画基本計画 令和 4 年度－令和 11 年度について ・教育委員と社会教育委員との懇談会について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修会について ・関東甲信越静社会教育研究大会東京大会繰入金について ・令和 3・4 年度補助金について
R4. 7. 22	・「学校・家庭・地域の協働体制検討委員会」中間まとめについて ・教育委員と社会教育委員との懇談会について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修会、第 2 回拡大役員会・第 1 回理事会について ・令和 5 年度補助金審査スケジュールについて ・令和 4 年度補助金視察について ・定例会でのミニ勉強会について
R4. 8. 3	・教育委員との懇談会について（振り返り） ・令和 4 年度補助金視察、変更届について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修会について ・全国・関東甲信越静社会教育研究大会参加者について
R4. 9. 16 市民文化 会館	・概要説明「公益財団法人 武蔵野文化生涯学習事業団 文化施設・事業について」 ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修会について ・令和 5 年度補助金審査スケジュール（案）について ・令和 4 年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（令和 3 年度分）について ・令和 4 年度補助金変更届・視察について
R4. 10. 21 スイング ホール	・東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修会、第 3 回拡大役員会について ・令和 4 年度補助金変更届・視察について
R4. 11. 25	・東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会における各ブロック研修会実施報告について ・令和 4 年度補助金変更届・視察について ・全国社会教育研究大会広島大会について ・関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会について
R5. 1. 27	・令和 4 年度補助金報告会、変更届、視察についてについて ・協議報告書（補助金部分）について

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度補助金について ・令和5年度社会教育委員の会議活動日程について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・研修会について
R5.2.24	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度補助金報告会、変更届、報告書提出について ・協議報告書（補助金部分）について ・東京都市町村社会教育委員連絡協議会理事会について ・令和5年度施政方針並びに基本的施策について
R5.3.24	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金報告会について（振り返り） ・令和4年度補助金変更届、報告書提出について ・令和5年度補助金について ・令和5年度社会教育委員の会議活動日程について ・武蔵野市教育委員会教育目標及び基本方針について

○令和4年9月から定例会時に各回委員2名による持ち回りでミニ勉強会を開催した。

月 日	担 当	内 容
R4.9.16	秋山 聡	AIとメタバースについて
	助友 裕子	共生社会実現に資するヘルスプロモーション活動ーがん知識の Learning Partner Model 検証からの気づきー
R4.10.21	小町 友則	奇跡の国 日本の生きもの多様性
	鈴木 斉	「縁」・「むさしの自然史研究会」
R4.11.25	安部 忍	フィンランドの教育事情
	光田 剛	東洋経済史／政治学・宮沢賢治・花巻「マルカンデパート大食堂」存続運動
R5.1.27	上澤 進介	子ども向けプログラミング
	本郷 伸一	日本酒の世界
R5.2.24	佐藤 克士	主権者を育成するために学校教育はどのような授業を展開すべきか？ー小学校社会科における防災単元を事例としてー
	舟橋 優子	武蔵野とわたしと悉皆調査といろいろ

(2) 全国社会教育研究大会/関東甲信越静社会教育研究大会

月 日	種 別	場 所	内 容 等
R4.10.27 ～10.28	全国社会教育研究大会 (広島大会)	広島国際会議場	<p><大会スローガン> 「多様性を生み出し“百万一心”の心根で未来をつくる社会教育」</p> <p><研究主題> 「これからの時代を見据えた学びのデザイン～ニューノーマル時代における社会教育の在り方～」</p>
R4.11.10 ～11.11	関東甲信越静社会教育研究大会 (山梨大会)	甲府市総合市民会館、山梨県立図書館ほか	<p><大会スローガン> 「人を結ぶ これからの社会教育 ～語ろう 甲斐の国やまなしで～」</p> <p><研究主題> 「新たな生活環境の中での社会教育のあり方を考える～社会的包摂に向けた社会教育の果たす役割～」</p>

(3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

月 日	種 別	場 所	内 容 等
R4. 4. 23	定期総会	府中市市民活動センタープラッツバルトホール	(1) 令和3年度事業・決算報告及び監査報告 (2) 令和4年度事業計画 (3) 令和4年度予算 (4) 令和4年度役員の選出・承認 (5) 令和3年度関東甲信越静社会教育研究大会東京大会にかかる令和3年度実行委員会等報告
	社会教育員研修会		「コロナ後の社会教育を考える」－これまでの蓄積と成果を踏まえて－ 講師：笹井 宏益（玉川大学学術研究所高等教育開発センター特任教授）
R4. 5. 17	第1回 拡大役員会	アキシマエンシス校舎棟 302～304 会議室	(1) 報告事項 2件 (2) 協議事項 ①令和4年度都市社連協役員会等事業日程（案）について ②令和4年度ブロック研修会について ③（一社）全国社会教育委員連合の社会教育委員の表彰者推薦について ④第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会繰入金について
R4. 7. 12	第2回 拡大役員会 第1回理事会	アキシマエンシス国際交流教養文化棟 2階講習研修室	(1) 報告事項 5件 (2) 協議事項 ①都市社連協ブロック研修会について ②都市社連協交流大会・社会教育委員研修会実施要綱（案）について ③第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会繰入金の取扱いについて
R4. 10. 18	第3回 拡大役員会	アキシマエンシス校舎棟音楽室	(1) 報告事項 3件 (2) 協議事項 ①都市社連協交流大会・社会教育委員研修会について ②社会教育委員活動記録の編集について ③第52回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会繰入金の取扱いについて
R4. 11. 6	第五ブロック 研修会	武蔵野スイングホール 10階スカイルーム	テーマ：「市民のニーズを活かす・つなげる“学びおくり”のいま～社会教育にできること～」 ・第二期武蔵野市生涯学習計画について 武蔵野市社会教育委員の会議 議長 助友 裕子 ・事例紹介：武蔵野市民交響楽団 楽団事務局長・社会教育委員 岡本 厚子 ・ワールドカフェ『市民のニーズを活かし、つなげ、社会教育にできることは？』 ファシリテーター：副議長 光田 剛
R4. 12. 10	交流大会	昭島市公民館小ホール	「市民のニーズを活かす・つなげる社会教育～対話からつくろう これからの「学び」～」 ・各ブロック研修会実施報告

	社会教育委員 研修会		「孤独を解消する！だれもが対話し、つながる社会へ」 講師：ナオキ（㈱オリィ研究所 OriHime パイロット） 佐藤 良絵（NPO 法人東京こどもホスピスプロジェクト代表理事）
R5. 2. 14	第 2 回理事会	アキシマエンシス国際 交流教養文化棟講習研 修室	(1) 報告事項 2 件 (2) 協議事項 ① 都市社連協表彰について ② 第 52 回関東甲信越静社会教育研究大会東京大会繰入金について ③ 令和 5 年度都市社連協定期総会議案書(案)について ④ 令和 5 年度第 65 回全国社会教育研究大会宮崎大会分科会事例発表者公募について

(4) 教育委員との懇談

日 時	R4. 8. 3 13:15～14:45
場 所	市役所東棟 8 階 802 会議室
テーマ	「学校・家庭・地域の協働体制検討委員会」中間まとめについて
概 要	村松 良臣指導課長から情報提供の後、講演の内容をもとに教育委員とワールドカフェ方式でグループ討議を行った

(5) 社会教育委員名簿

※職名・所属等は就任当時

	氏 名	任 期	職 名 ・ 所 属 等
1	議長 助友 裕子	H30. 4. 16～R6. 3. 31	日本女子体育大学体育学部健康スポーツ学科 学科長 教授
2	副議長 光田 剛	R1. 5. 1～R6. 3. 31	成蹊大学法学部 教授
3	鈴木 斉	R4. 4. 1～R6. 3. 31	武蔵野市立第六中学校 校長
4	安部 忍	R2. 4. 6～R5. 3. 31	武蔵野市立本宿小学校 校長
5	上澤 進介	R2. 4. 1～R6. 3. 31	株式会社まめなり 代表
6	岡本 厚子	R4. 4. 1～R6. 3. 31	武蔵野市民交響楽団 事務局長
7	小町 友則	R4. 4. 1～R6. 3. 31	NPO 法人武蔵野自然塾 理事
8	舟橋 優子	H30. 4. 1～R6. 3. 31	武蔵野市体育協会 副会長
9	三浦 太郎	R4. 4. 1～R6. 3. 31	一般社団法人武蔵野青年会議所 副理事長
10	秋山 聡	H30. 4. 16～R6. 3. 31	武蔵野市立小中学校 PTA 連絡協議会 元会長
11	本郷 伸一	R2. 4. 1～R6. 3. 31	青少年問題協議会井之頭地区委員会 委員長
12	佐藤 克士	R4. 4. 1～R6. 3. 31	武蔵野大学教育学部教育学科 准教授

2 市民講座開催事業

多様化する現代社会の課題について共に学び考える場として、昭和 46 年に開設された。市民生活に密接した課題や学習意欲の増進のきっかけづくりとなるような課題をとりあげて学習する。

(1) 夏休み親子講座「親子 de サイエンス」

夏休みに親子で科学の実験や体験をすることで、親子のコミュニケーションを豊かにし、科学への興味と理解を深める機会とする。理科体験機会が少ない小学校低学年は、土曜学校「サイエンスクラブ」

への興味の下地になり、小学校高学年には大学の充実した設備を使用し、専門の学生達からも指導を受けることにより、研究者の感覚を体験してもらう。平成23年度より実施している。

講師：小林 光信（市内小学校理科指導員）ほか

日 時	内 容	場 所	定 員	受講者
R4. 7. 30 10:00～12:00 13:30～15:30	低学年講座	市役所1階 111会議室	26組 (52人)	25組 (50人)
R4. 8. 20 10:00～12:00 14:00～16:00	高学年講座	成蹊大学理工学部 14号館5階実験室	80組 (160人)	75組 (150人)

(2) 市民講座「地球温暖化とわたしたちの未来」

地球温暖化について、講話や実験を通じて子どもたちに啓発する機会として実施した。武蔵野市教育委員会、成蹊学園サステナビリティ教育研究センター、オフィス気象キャスター（株）共催。

日 時	R4. 12. 17 13:30～15:00
場 所	成蹊大学14号館4階 基礎物理実験室
対 象	小学5年～6年生 20人
内 容	地球温暖化と私たちの暮らし（講座と実験） 温暖化と自分たちの未来～今からできること（グループディスカッション）～
講 師	川崎 亜有子（オフィス気象キャスター（株）、気象予報士）
受講者	9人
応募者	15人

3 小中学校への音楽指導・交流事業

市立小中学校において音楽活動を行っているクラブ等への技術指導や、音楽による交流等を目的として事業を実施している。この事業は平成28年度から事業補助金の交付から委託方式に変更しており、長年小中学校への音楽指導にも携わってきた武蔵野市民交響楽団に委託している。

・楽器演奏技術向上や知識の習得を目的として、武蔵野市民交響楽団から指導員を派遣し、合奏指導、パート指導、セクション指導を行った。

実施校 武蔵野市立第一・第二・第三・第四・第五・大野田・関前南小学校

武蔵野市立第一・第三・第四・第五中学校

指 導 員	小学校		中学校		計	
トレーナー	7校	12人	4校	6人	11校	18人
団 員	1校	11人	0校	0人	1校	11人
計	8校	33人	4校	6人	12校	30人

・市内中学校吹奏楽部員の希望者による合同バンド（むさしっこバンド！）を結成し、武蔵野市民交響楽団による指導の成果を同団準団員定期演奏会にて発表する。他校生や団員との交流や発表の場を設けることにより、音楽を通じた中学校生活の一層の充実を目的とする。令和元年度からは、吹奏楽部単位の参加から各個人参加とした。令和4年度は武蔵野市立第四中（8人）第五中（4人）第六中（2人）合計14人の吹奏楽有志部員が参加した。コロナ禍での施設使用制限のため、練習は千川小学校ふれあいホールにて行った（R4. 11. 26～12. 18）。14人の部員に対し延51回の指導を行った。

日 時	R4. 12. 25 15:00～
場 所	市民文化会館大ホール
内 容	武蔵野市民交響楽団第29回準団員定期演奏会第2部にて、曲目「アルヴァマー序曲」「ロマネスク」「宝島」「クリスマス・フェスティバル」「聖者の行進」
指 揮	上原 宏

参加者	11 人
入場者	416 人

4 生涯学習事業支援

主に市内で活動する団体が、主に市民を対象に市内で実施する生涯学習事業に要する経費の全部又は一部を補助することにより、団体が日頃の活動では取り組むことが難しい新規事業の立上げとその事業の自立を促し、市の生涯学習の発展に寄与することを目的とする。1 団体 1 事業 50 万円を限度に、地域活動の活性化、非日常性・魅力、実現可能性、公共性等を勘案し、審査のうえ補助金を交付する。武蔵野市生涯学習計画（平成 22 年）に基づき平成 24 年度より実施していた「生涯学習事業プロポーザル」事業の交付限度金額および審査方法を変更し、平成 28 年度より運用を開始した。（生涯学習事業費補助金）

令和 4 年度は 6 団体に交付。（申請 8 団体）

（円）

団体名	補助事業内容	交付金額 (精算後)
レッドロビンス	大人から始めるバドミントン ～仲間と楽しく！もっと元気に！～	389,393
マギーズ東京に学ぶ がんサポート拠点を武蔵野に。	第 5 回～7 回マギーズ東京に学ぶ がんサポート拠点を武蔵野に。公開講座	300,114
TEAM299（チームにくきゅう）	299 DOG フェス in 吉祥寺	347,988
武蔵野邦楽合奏団	浮世絵とたのしむ和の音色・舞踊	296,944
Emiwa	対話型美術鑑賞・絵をみて輪になる	36,000
ジモッピーネット	未来をひらく学び—生涯学習と市民活動の相乗効果—	152,510

5 市民文化祭事業

日ごろ芸術文化活動にいそしむ市民に創造と発表の機会を提供し、あわせて市民相互の交流を深めることを目的として事業を実施している。平成 2 年度から企画運営を武蔵野市民芸術文化協会に委託し、市民による市民のための文化祭をめざして、“広める 高める 芸術の和”をメインテーマに実施した。

年 度	30	元(31)	2※	3※	4
行事数(日数)	30(46)	30(26)	1(1)	23(18)	25(31)
参加者(人)	10,403	11,237	358	5,007	8,107

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部実施を見送りとした。

令和 4 年度開催内容一覧

（人）

行事名	日 程	場 所	参加者
朗読のしらべ	R4. 9. 17	スイングホール	130
音夢スウィング	R4. 9. 23	市民文化会館小ホール	313
謡曲大会	R4. 9. 25	芸能劇場	64
邦楽大会	R4. 9. 25	公会堂ホール	157
演劇朗読	R4. 10. 2	スイングホール	91
日本舞踊	R4. 10. 2	公会堂ホール	444
美術展	R4. 10. 7～10	市民文化会館展示室	396
吟剣詩舞大会	R4. 10. 9	公会堂ホール	240
華道展	R4. 10. 14～17	市民文化会館展示室	729

市民音楽会Ⅰ	R4. 10. 15	市民文化会館小ホール	385
謡曲を能楽師と親しむ会	R4. 10. 16	公会堂ホール	54
マジックショー	R4. 10. 22	公会堂ホール	239
お茶会	R4. 10. 23	市民文化会館和室他	325
バレエ&ダンス	R4. 10. 23	市民文化会館大ホール	1, 232
落語	R4. 10. 29	公会堂ホール	204
市民音楽会Ⅱ	R4. 10. 30	市民文化会館小ホール	453
和太鼓	R4. 11. 3	吉祥寺シアター	340
喜々踊々	R4. 11. 6	公会堂ホール	341
絃のしらべ	R4. 11. 13	市民文化会館小ホール	230
吟詠大会	R4. 11. 13	公会堂ホール	270
歌って踊って笑って	R4. 11. 20	公会堂ホール	245
民謡大会	R4. 11. 23	市民文化会館小ホール	201
郷土芸能のつどい	R4. 11. 27	公会堂ホール	416
絃奏サウンド	R4. 12. 11	公会堂ホール	108
フェスティバル	R5. 1. 24	市民文化会館大ホール	500
合計 25 行事	延 31 日間	5 会場	8, 107

6 未来をひらくはたちのつどい（成人式）

「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます」記念日である「成人の日」に、満 20 歳を迎えた青年の新しい門出を祝福して、市・教育委員会・選挙管理委員会の共催による“成人式”を開催している。平成 18 年度より、成人式実行委員会を設置し、当該年の新成人世代の協力を得て企画・運営を行っている。

(人・%)

年 度	30	元(31)	2 ※1	3 ※2	4
対象者	1, 425	1, 383	1, 281	1, 385	1, 350
参加者	682	675	187	642	687
参加率	47. 9	48. 8	14. 6	46. 4	50. 9

※1 新型コロナウイルス感染症への対応のため、会場開催を中止し、市長挨拶、市議会議長挨拶、新成人代表による誓いの言葉、成人式実行委員会作成の記念映像を市ホームページで公開した。令和 3 年度成人式の開催同日に令和 2 年度成人式の参加者を対象とした、令和 2 年度成人式代替イベント「未来をひらくはたちのつどい」を実施した。令和 2 年度は、この代替イベントの実績を示している。

※2 新型コロナウイルス感染症への対応のため、2 回入替制で実施した。

○令和 4 年度成人式「未来をひらくはたちのつどい」

日 時	R5. 1. 9 10:30~11:20		
場 所	武蔵野市民文化会館 大ホール		
対 象	H14. 4. 2からH15. 4. 1までに生まれた市民および市外在住参加希望者		
内 容	第一部 式典 ・開会 ・国歌斉唱 ・むさしの市民の歌斉唱 ・主催者代表挨拶 市長 松下 玲子 ・主催者紹介 教育長 竹内 道則 選挙管理委員会委員長 田中 忠彦		

	<ul style="list-style-type: none"> ・来賓代表祝辞 市議会議長 土屋 美恵子 ・来賓紹介 都議会議員 五十嵐 えり ・新成人の恩師紹介 新成人が市立各小学校卒業時の先生、市立各中学校卒業時の校長・先生方を招待し、会場で紹介 ・地域の方紹介 ・誓いの言葉 新成人代表 吉川 空
	第二部 記念イベント <ul style="list-style-type: none"> ・スペシャルイベント 新成人とお笑い芸人ハリセンボンの対談映像上映 ・特別記念品抽選会
記念品	目覚まし時計(実行委員会による選択)
実行委員	6人

7 社会教育関係団体等育成援助事業

社会教育関係団体とは、社会教育法第10条で「公の支配に属さない団体で、社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする」団体とされており、自主的・自発的に社会教育活動を行う団体である。教育委員会では、「武蔵野市社会教育関係団体登録要綱」に基づき登録した団体に対して各種支援・助言等を行っている。

(1) 団体登録状況

(団体)

年 度	30	元(31)	2	3	4
成人教育団体	75	70	69	66	62
青少年教育団体	26	24	24	21	21
芸術文化団体	78	96	84	81	74
体育関係団体	86	73	78	71	68
その他の団体	43	50	46	44	42
合 計	308	313	301	283	267

団体の登録基準としては、① 公の支配に属さない団体であること、② 社会教育に関する事業を行うことを主たる目的として、継続的かつ計画的にその活動を行う団体で、ア 営利を目的とした事業、又は営利事業を援助する行為を行わない、イ 特定の政党の利害に関する事業を行わない、ウ 公の選挙に関し、特定の候補者を支持し、又は、これに反対する等の政治活動を行わない、エ 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派、若しくは教団を支援する行為を行わない団体であること等を規定している。

(2) 社会教育事業講師謝礼援助

社会教育関係団体の自主的な社会教育活動を奨励するために、平成元年から援助を始めた。各団体が社会教育的な内容をテーマとして、自主的に企画した事業で、一般市民を対象に公開で行う学習会、講演会等の講師謝礼金の全部又は一部を援助している。

年 度	30	元(31)	2	3	4
援助件数(件)総数	12	11	8	7	6
講座回数(件)延	12	11	8	7	6
金額(円)	240,000	210,000	160,000	140,000	120,000

(3) 後援事業（生涯学習係扱い分）

教育委員会が、社会教育関係団体及びこれに準ずる団体が行う各種事業に対して、後援するにあたっては、事業内容が明らかに教育、学術及び文化の向上に寄与するもので、営利、政治、宗教活動を除く、公益性のあるものと規定している。(件)

年 度	30	元 (31)	2 ※1	3 ※2	4
後援数	53	35	8	19	26

※1 新型コロナウイルス感染症への対応のため 13 件中止。 ※2 新型コロナウイルス感染症への対応のため 2 件中止。

なお、共催事業は 6 件承認を行った。

(4) 社会教育借上げバス事業

社会教育関係団体等への援助事業の一環として、団体が社会教育活動（研修等）を行う場合に原則 1 団体につき、年 1 回バス研修の補助を、平成 30 年度より借上げから補助金に変更して行っている。(上限 8 万円まで)

年 度	30	元 (31)	2※	3	4
使用台数	54	48	—	2	14
使用団体数	66	59	—	5	19

※申請 1 件あり(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

8 市民芸術文化協会育成事業

市民生活をより豊かなものとする芸術鑑賞の機会を広く市民に提供し、また、市民自らが主体的に参加できる芸術活動を支援することを目的として、市内の芸術文化団体の育成・支援等を行っている。昭和 63 年 10 月に 157 団体で発足した武蔵野市民芸術文化協会は、市民文化団体の相互連携を図り、市民の芸術文化に対する意識の高揚に寄与している。

(1) 所属団体数及び会員数

年 度	30	元 (31)	2	3	4
所属団体数	142	146	151	142	134
会 員 数	3,645	3,708	4,095	4,025	3,985

(2) 市民芸術文化協会に対する教育委員会の後援・共催事業 (件・人)

年 度	30	元 (31)	2	3	4
芸術文化講座数 (参加者)	3(20)	2(34)	-※	-※	-※
自主イベント数 (参加者)	19 (6,415)	19 (6,570)	23(952)	12(1,670)	18(3,551)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施は見送りとした。

令和 4 年度自主イベント開催内容一覧 (人)

行事名	日 程	場 所	参加者
謡曲大会	R4. 5. 3	芸能劇場	33
和太鼓	R4. 5. 4	吉祥寺シアター	197
民謡大会	R4. 5. 5	文化会館小ホール	315
書道展	R4. 5. 21	芸能劇場	248
落語	R4. 5. 21	公会堂ホール	197
邦楽大会	R4. 5. 22	公会堂ホール	177
音楽会 I	R4. 5. 28	文化会館小ホール	72

行事名	日 程	場 所	参加者
音夢スイング	R4. 5. 29	文化会館小ホール	382
吟詠大会・吟剣詩舞大会	R4. 5. 29	公会堂ホール	146
絃のしらべ	R4. 6. 5	文化会館小ホール	233
朗読のしらべ	R4. 6. 11	スイングホール	105
絃奏サウンド	R4. 6. 12	文化会館小ホール	112
日本舞踊	R4. 6. 19	公会堂ホール	298
音楽会Ⅱ	R4. 6. 19	文化会館小ホール	396
写真展	R4. 7. 16～ 18	スイングスカイルーム	169
謡曲を能楽師と親しむ会	R4. 7. 21	芸能劇場	55
ムービんピック	R4. 8. 27	公会堂ホール	150
秋麗フェスタ	R4. 9. 11	文化会館大ホール	266
合計 18 事業	延 21 日間	5 施設	3, 551

(3) 市民芸術文化協会の活動

- ・芸文協自主イベントの実施
- ・市民文化祭の企画運営（市受託事業）
- ・市民芸術文化講座の開催（市受託事業）※
- ・年刊機関誌『翔』の発行

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度の実施は見送りとした。

9 学校開放事業

生涯学習社会における学習、文化及びスポーツなどの地域活動の場として、武蔵野市立小学校及び中学校の施設を市民に積極的に開放している。

平成4年10月には学校施設の目的外使用を規定した「武蔵野市立学校設備使用条例」を廃止し、学校施設を積極的に開放することを目的とした「武蔵野市立学校施設の開放に関する条例」を制定した。条例では学校長は学校施設開放に伴う管理上の責任を負わないものとするほか、施設の使用は原則として有料とすることなどが盛り込まれている。令和元年度に規則と要綱の改正を行い、各種様式を改訂し『学校施設開放の実務』改訂第6版を発行した。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、国・都の措置に応じて開放中止や開放条件の制限を設けた。

(1) 団体開放の実施状況

条例の趣旨に従い、年末年始を除く毎日、午前9時から午後9時までの学校教育に支障を来さない範囲で校庭、体育館、武道場、テニスコート、特別教室、プールを登録団体に開放している。

使用できる団体は、構成員の半数以上が市内在住、在勤、在学していることが必要である。なお、特に認められた団体や、高齢者・障害者団体については、減免の規定がある。

(2) 学校施設開放運営委員会

学校施設開放の円滑な運営を図るための組織で、現在小学校全12校および第二・第四・第六中学校に設置されている。委員はPTA・青少協・スポーツ推進委員・地域住民などの中から6人を学校長が推薦し、教育委員会が委嘱している。

令和4年度 学校施設開放（団体開放）実施状況 令和4年4月～令和5年3月

(上段：件数／下段：人数)

小学校		第一	第二	第三	第四	第五	大野田	境南	本宿	千川	井之頭	関前南	桜野	合計
体育館	午前	27	29	60	44	72	53	60	29	75	36	23	36	544
		878	189	763	2,065	3,045	1,405	1,414	570	2,292	839	133	580	14,173
	午後	84	0	158	114	83	114	116	3	64	134	18	67	955
		1,814	0	1,986	3,479	3,035	2,241	2,408	26	1,011	2,232	203	1,140	19,575
	夜間	111	81	373	112	132	160	218	113	278	229	77	211	2,095
		2,163	1,288	4,907	2,442	2,825	2,838	4,185	1,278	5,327	3,244	530	3,236	34,263
計	222	110	591	270	287	327	394	145	417	399	118	314	3,594	
	4,855	1,477	7,656	7,986	8,905	6,484	8,007	1,874	8,630	6315	866	4,956	68,011	
校庭	午前	99	78	159	91	86	77	96	70	81	98	72	61	1,068
		4,585	2,348	7,368	3,529	3,337	3,754	7,423	3,371	2,725	3,825	6,247	4,586	53,098
	午後	66	39	117	44	47	70	86	160	102	80	76	93	980
		2,449	1,313	5,695	2,109	1,938	3,574	6,417	4,906	3,299	2,764	5,890	6,011	46,365
	夜間	12	0	17	7	2	34	0	91	214	32	37	1	447
		317	0	1,466	529	114	1,685	0	2,031	5,966	1,150	4,225	130	17,613
計	177	117	293	142	135	181	182	321	397	210	185	155	2,495	
	7,351	3,661	14,529	6,167	5,389	9,013	13,840	10,308	11,990	7,739	16,362	10,727	117,076	
教室等	午前	0	1	0	4	4	0	0	33	51	11	0	10	114
		0	43	0	101	176	0	0	393	846	107	0	267	1,933
	午後	0	0	0	0	64	0	0	3	34	93	0	6	200
		0	0	0	0	1,682	0	0	121	588	1,071	0	209	3,671
	夜間	0	0	0	0	67	0	0	55	116	42	0	6	286
		0	0	0	0	1,748	0	0	1,089	2,036	267	0	154	5,294
計	0	1	0	4	135	0	0	91	201	146	0	22	600	
	0	43	0	101	3,606	0	0	1,603	3,470	1,445	0	630	10,898	
総計	午前	126	108	219	139	162	130	156	132	207	145	95	107	1,726
		5,463	2,580	8,131	5,695	6,558	5,159	8,837	4,334	5,863	4,771	6,380	5,433	69,204
	午後	150	39	275	158	194	184	202	166	200	307	94	166	2,135
		4,263	1,313	7,681	5,588	6,655	5,815	8,825	5,053	4,898	6,067	6,093	7,360	69,611
	夜間	123	81	390	119	201	194	218	259	608	303	114	218	2,828
		2,480	1,288	6,373	2,971	4,687	4,523	4,185	4,398	13,329	4,661	4,755	3,520	57,170
計	399	228	884	416	557	508	576	557	1,015	755	303	491	6,689	
	12,206	5,181	22,185	14,254	17,900	15,497	21,847	13,785	24,090	15,499	17,228	16,313	195,985	

(上段：件数/下段：人数)

中学校								小学校	小中学校	
	第一	第二	第三	第四	第五	第六	合計	合計	合計	
体育館	午前	0	0	0	0	0	0	0	544	544
		0	0	0	0	0	0	0	14,173	14,173
	午後	0	0	0	0	0	0	0	955	955
		0	0	0	0	0	0	0	19,575	19,575
	夜間	192	100	143	262	134	73	904	2,095	2,999
	1,871	1,394	985	3,284	1,614	714	9,862	34,263	44,125	
	192	100	143	262	134	73	904	3,594	4,498	
計	1,871	1,394	985	3,284	1,614	714	9,862	68,011	77,873	
武道場	午前		0	0	0	0	0	0		0
			0	0	0	0	0	0		0
	午後		0	0	0	0	0	0		0
			0	0	0	0	0	0		0
	夜間		229		142			371		371
		4,198		1,129			5,327		5,327	
		229		142			371		371	
計		4,198		1,129			5,327		5,327	
校庭	午前	0	109	1	2	0	50	162	1,068	1,230
		0	2,233	50	100	0	2,614	4,997	53,098	58,095
	午後	0	105	42	6	0	72	225	980	1,205
		0	2,296	1,099	159	0	3,195	6,749	46,365	53,114
	夜間	145	0	0	0	0	0	145	447	592
	4,515	0	0	0	0	0	4,515	17,613	22,128	
	145	214	43	8	0	122	532	2,495	3,027	
計	4,515	4,529	1,149	259	0	5,809	16,261	117,076	133,337	
テニスコート	午前	175	108	1,179	780	101	324	2,667		2,667
		1,418	556	10,593	4,353	662	2,050	19,632		19,632
	午後	276	146	1,041	693	126	364	2,646		2,646
		2,166	578	9,488	3,669	560	2,060	18,521		18,521
	夜間	34	6	70	19	5	0	134		134
	242	20	741	91	19	0	1,113		1,113	
	485	260	2,290	1,492	232	688	5,447		5,447	
計	3,826	1,154	20,822	8,113	1,241	4,110	39,266		39,266	
教室等	午前	32	0	0	3	0	0	35	114	149
		282	0	0	62	0	0	344	1,933	2,277
	午後	63	0	0	3	0	0	66	200	266
		533	0	0	47	0	0	580	3,671	4,251
	夜間	143	0	85	62	0	0	290	286	576
	979	0	988	389	0	0	2,356	5,294	7,650	
	238	0	85	68	0	0	391	600	991	
計	1,794	0	988	498	0	0	3,280	10,898	14,178	
プール	午前				0			0		0
					0			0		0
	午後				0			0		0
					0			0		0
	夜間				87			87		87
				708			708		708	
				87			87		87	
計				708			708		708	
総計	午前	207	217	1,180	785	101	374	2,864	1,726	4,590
		1,700	2,789	10,643	4,515	662	4,664	24,973	69,204	94,177
	午後	339	251	1,083	702	126	436	2,937	2,135	5,072
		2,699	2,874	10,587	3,875	560	5,255	25,850	69,611	95,461
	夜間	514	335	298	572	139	73	1,931	2,828	4,759
	7,607	5,612	2,714	5,601	1,633	714	23,881	57,170	81,051	
	1,060	803	2,561	2,059	366	883	7,732	6,689	14,421	
計	12,006	11,275	23,944	13,991	2,855	10,633	74,704	195,985	270,689	

10 武蔵野地域自由大学

武蔵野市及び武蔵野地域五大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学。以下、五大学という。）が連携し、それぞれが保有する教育課程、人材、組織、施設等の資源を活用することにより、高度で継続的及び体系的な学習の機会を提供することを目的として、平成15年4月に武蔵野地域自由大学を開学した。それぞれの大学に通って一般学生と共に授業を聴講することができる。入学資格は、18歳以上で武蔵野市在住・在勤の方及び西東京市、杉並区在住の方（高校・大学に在学している方は除く）。

(1) 学生数・履修者数

学生数 (人)				大学正規科目履修者数 (人)					
	市内	市外	計		市内	市外	計		
	30	1,308	297	1,605		30	253	44	297
元(31)	1,249	302	1,551		元(31)	248	46	294	
2	1,121	264	1,385		2	50	8	58	
3	1,043	243	1,286		3	117	18	135	
4	952	226	1,178		4	99	20	119	

(2) 自由大学履修対象科目・講座・自由大学学生の受講者数 (回) (人)

科目名		期間	回数	自由大学学生の受講者
規大 科学 目正	亜細亜大学	R4. 4. 20～R5. 1. 23	—	27
	成蹊大学	R4. 4. 11～R5. 1. 23	—	107
	日本獣医生命科学大学	R4. 4. 11～R5. 1. 18	—	9
	武蔵野大学	R4. 4. 15～R5. 1. 28	—	0
自由大学講座 2022（前期） 講師の体調不良により2回以降は中止。（6.3のみ実施。）		R4. 6. 3～7. 1	全4	60
自由大学講座 2022（後期）		R4. 10. 18～11. 29	全6	60
武蔵野地域五大学共同講演会		R4. 10. 7～10. 28	全6	286
武蔵野地域五大学共同教養講座		R4. 6. 4～12. 3	全20	94
寄武 付蔵 講野 座市	亜細亜大学	R4. 10. 7～R5. 1. 20	全13	32
	成蹊大学	R4. 9. 29～R5. 1. 19	全14	28
	東京女子大学	※中止	—	—
	日本獣医生命科学大学	R4. 4. 12～7. 19	全14	22
	武蔵野大学	R4. 9. 28～R5. 1. 18	全14	7
いきいきセミナー（前期）		R4. 4. 11～7. 11	全12	7
いきいきセミナー（後期）		R4. 9. 5～12. 12	全13	8
大 学 公 開 講 座	亜細亜大学前期「まちづくり未来塾Ⅰ」	R4. 5. 17～7. 12	全4	13
	成蹊大学2022年度公開講座	R4. 6. 4～11. 26	全6	8
	日本獣医生命科学大学日獣サイエンスセミナー	R4. 6. 3～8. 5	全4	15
	日本獣医生命科学大学後期日獣サイエンスセミナー	R4. 10. 7～12. 9	全4	35
	武蔵野大学日曜講演会	R4. 4. 17～R5. 2. 26	全10	65

※新型コロナウイルス感染症への対応のため。

(3) 自由大学講座

自由大学学生の関心が高いテーマを題材とし、自由大学学生を対象として実施。平成16年度から開始。前期、後期がある。(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

前期

日時	R4.6.3～7.1 10:30～12:00 全4回※講師の体調不良により2回以降は中止
場所	武蔵野プレイス 4階フォーラム
講師	臼杵 陽 (日本女子大学文学部史学科教授)
内容	中東イスラーム世界を考える
受講者	60人

後期

日時	R4.10.18～11.29 10:00～11:45 全6回
場所	武蔵野プレイス 4階フォーラム
講師	倉橋 良伸 (電気通信大学・専修大学文学部兼任講師)
内容	ローマ帝国 ユリウス・クラウディウス朝の皇帝たち
受講者	60人

(4) 称号記授与式

修了講座数により独自の「称号」(市民博士・市民修士・市民学士・市民準学士)を認定し、年度末に称号記の授与を行う。(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

日時	R5.3.10 15:30～16:30 (懇談会含む)
場所	日本獣医生命科学大学
対象者	市民博士2人、市民修士2人、市民学士13人、市民準学士6人 計23人
出席者	6人
授与要件	市民準学士：10講座以上修了していること 市民学士：20講座以上修了していること 市民修士：30講座以上修了していること 市民博士：50講座以上修了していること

(5) 自由大学通信の発行

主に自由大学学生対象に年4回発行

(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

Vol. 74 (令和4年4月26日発行)	1,884部発行
Vol. 75 (令和4年7月15日発行)	1,870部発行
Vol. 76 (令和4年8月29日発行)	1,855部発行
Vol. 77 (令和5年1月30日発行)	1,816部発行

11 武蔵野地域五大学共同事業

(1) 武蔵野地域学長懇談会

平成5年に発足し、武蔵野地域五大学の学長と市長とで構成され、五大学と市が連携・協力して、市民の生涯学習に寄与することを目的とする。なお、懇談会の円滑な運営を図るため、実務担当者による五大学連絡協議会をおいている。

○武蔵野地域学長懇談会(令和4年5月)の概要

① 令和3年度 武蔵野地域五大学共同事業実施報告

- ア 武蔵野地域五大学共同講演会 イ 武蔵野地域五大学共同教養講座 ウ 武蔵野市寄付講座
- ② 令和4年度 武蔵野地域五大学共同事業実施案
ア 武蔵野地域五大学共同講演会 イ 武蔵野地域五大学共同教養講座 ウ 武蔵野市寄付講座
- ③ 令和3年度 武蔵野地域自由大学事業実施報告
ア 学生数および正規科目履修登録者数の状況 イ 自由大学講座 ウ 称号記授与式
- ④ 令和4年度 武蔵野地域自由大学事業実施案
ア 自由大学講座 イ 称号記授与式

(2) 武蔵野地域五大学共同講演会

平成6年度から実施。基調講演と各大学を代表する講師による連続講演会。

(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

統一テーマ「持続可能な未来へー学びつづける力、明日につなげるアクション」

(人)

日時	場所	テーマ	講師	参加者
R4. 10. 7 18:30~20:00	武蔵野公会堂 (基調講演)	みんながつくる〈社会〉へー人生100年時代の「学び」ー	牧野 篤 (東京大学大学院教育学研究科教授)	102
R4. 10. 8 10:30~12:00	成蹊大学 ※オンライン	認知行動療法を活用するーストレス下でも“自分らしさ”を大切に過ごしていくためにー	林 潤一郎 (経営学部教授兼学生サポートセンター学生相談室カウンセラー)	49
R4. 10. 11 10:45~12:30	亜細亜大学	はじめてのシニアヨガーフレイル予防からみるヨガの効果ー	鹿内 菜穂 (経営学部准教授)	43
R4. 10. 13 11:30~ R4. 10. 19 23:59	東京女子大学 ※オンデマンド	国際退職移動ー親密圏を求めてー	上野 加代子 (現代教養学部教授)	23
R4. 10. 22 13:30~15:00	武蔵野大学	文学から考える〈武蔵野〉の多様性と調和	土屋 忍 (文学部学部長)	45
R4. 10. 28 17:00~18:30	日本獣医生命科学大学	豚熱の国内発生から4年：流行・防疫対策・研究の“いま”	青木 博史 (獣医学部獣医保健看護学科教授)	24
延参加者数				286

※新型コロナウイルス感染症への対応のため

(3) 武蔵野地域五大学共同教養講座

平成9年度から五大学共同事業の一つとして開設した。一大学4回で全20回にわたる長期連続講座。

(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

(人)

回	月 日	テーマ	講師	参加者
武蔵野大学 テーマ 「過去から学び、未来を占う経済学」				延 280
1	R4. 6. 4	誰のために消費をするのか	新倉 博明 (経済学部准教授)	71
2	R4. 6. 11	市場メカニズムが失敗するとき		68
3	R4. 6. 18	企業統治と近江商人		76
4	R4. 6. 25	3つの「新自由主義」	馬場 哲 (経済学部教授)	65

日本獣医生命科学大学 テーマ「愛玩動物看護師法施行に伴う未来の動物看護師像について」				延 244	
5	R4. 7. 2	動物のウイルス感染症に対して私たちができること	塩川 舞 (獣医学部講師)	64	
6	R4. 7. 16	大学における愛玩動物看護師養成に期待するもの	近江 俊徳 (獣医学部教授)	57	
7	R4. 7. 23	臨床現場における愛玩動物看護師の役割	小野沢 栄里 (獣医学部講師)	66	
8	R4. 7. 30	動物介在諸活動における動物看護師の役割	生野 佐織 (獣医学部助教)	57	
東京女子大学 テーマ「大河ドラマに見る戦後日本人の歴史認識とその変遷」				延 255	
9	R4. 9. 3	時代を映し出す大河ドラマ～1963「花の生涯」から2022「鎌倉殿の13人」まで～	大江 洋代 (現代教養学部准教授)	72	
10	R4. 9. 10	戦国時代像の変遷		67	
11	R4. 9. 24	幕末維新像の変遷		51	
12	R4. 10. 1	大河ドラマの国民の歴史観に果たす役割		65	
成蹊大学 テーマ「自治と参加を考える」※オンライン				延 225	
13	R4. 10. 15	住民投票とは何か	武田 真一郎 (法学部教授)	58	
14	R4. 10. 22	吉野川住民投票ー可動堰建設はなぜ止まったのか		57	
15	R4. 10. 29	辺野古県民投票ー何が本土に問われているのか		60	
16	R4. 11. 5	武蔵野市住民投票条例の制定に向けて		50	
亜細亜大学 テーマ「最貧国としてのタンザニア（アフリカ）のいま」				延 240	
17	R4. 11. 12	タンザニアの歴史と国の成り立ち	福嶋 崇 (国際関係学部准教授)	61	
18	R4. 11. 19	多民族国家としてのタンザニアとその文化		62	
19	R4. 11. 26	タンザニアにおける観光		61	
20	R4. 12. 3	タンザニアの村落社会と開発の諸側面		56	
				延参加者数	1, 244

※新型コロナウイルス感染症への対応のため。

(4) 武蔵野市寄付講座

企業や個人が大学に「奨学寄付金」を寄付して開設する寄付講座を、平成11年度に地方自治体として初めて成蹊大学に開設した。13年度からは東京女子大学、14年度から亜細亜大学、15年度から日本獣医畜産大学(現:日本獣医生命科学大学)、16年度から武蔵野大学および中近東文化センターでも開設し、24年度をもって中近東文化センターは終了。毎年、通年または半年の連続講座を行い、市民が学生とともに学んでいる。

受講対象: 18歳以上の市内在住・在勤・在学及び武蔵野地域自由大学学生。

(平成23年度から事務の一部は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

① 亜細亜大学「現代教養特講 SDGs という現代の課題」

日 時	R4. 10. 7～R5. 1. 20 13:15～15:00 全13回		
コーディネーター	江川 美紀夫(国際関係学部教授)、大塚 直樹(国際関係学部教授)		
受講者	32人及び同大学学生		
回	月 日	テーマ	講師
1	R4. 10. 7	オリエンテーション	江川 美紀夫(国際関係学部教授) 大塚 直樹(国際関係学部教授)

2	R4. 10. 14	チョコレートから考える SDGs	吉野 慶一 (Dari K 株式会社代表取締役)
3	R4. 10. 21	SDGs ラベリングと開発途上国の経済発展	道田 悦代 (日本貿易振興機構アジア経済研究所主任研究員)
4	R4. 10. 28	SDGs と日本の意思決定	三苫 民雄 (愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科教授)
5	R4. 11. 11	ポストコロナ時代のアフリカ開発と日本	花谷 厚 (JICA 緒方貞子開発平和研究所主任研究員 (元 JICA 職員))
6	R4. 11. 18	SDGs、その道のり：過去・現在・未来	春 具 (元国際連合人事法務官、元化学兵器禁止機関人事部長)
7	R4. 11. 25	ミャンマーと日本の架け橋として 一亜細亜大学で約束した事	渋谷 ザニー (ファッション・デザイナー)
8	R4. 12. 2	海外ルーツの子どもの現状と課題 共生社会実現に向けて、今私たちができること	田中 宝紀 (NPO 法人青少年自立援助センター定住外国人支援事業部責任者)
9	R4. 12. 9	水資源とガバナンス	大塚 健司 (日本貿易振興機構アジア経済研究所主任研究員)
10	R4. 12. 16	自治体における SDGs の広がり活用	高木 超 (慶応義塾大学大学院政策メディア研究科特任助教)
11	R4. 12. 23	パレスチナ難民支援活動から SDGs を考える	山本 智子 (特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン事務局)
12	R5. 1. 13	映像記録が結ぶ過去と未来	遠藤 協 (映像作家)
13	R5. 1. 20	里山に学ぶ	中野 達司 (元亜細亜大学国際関係学部教授)

② 成蹊大学「感染症と文学」

日 時	R4. 9. 29～R5. 1. 19 16:50～18:30 全 14 回
コーディネーター	遠藤 不比人 (文学部教授)
受講者	28 人及び同大学学生

回	月 日	テーマ	講 師
1	R4. 9. 29	ケアの視点から感染症文学を読む	小川 公代 (上智大学教授)
2	R4. 10. 6	隠喩としての病 (結核)	遠藤 不比人 (文学部教授)
3	R4. 10. 13	菊池寛「マスク」を読む	大橋 崇行 (文学部准教授)
4	R4. 10. 20	日本古典文学と病	浅見 和彦 (文学部名誉教授)
5	R4. 10. 27	両大戦間のアメリカ文学とパンデミック	宮脇 俊文 (経済学部名誉教授)
6	R4. 11. 10	パンデミック、メディア、コミュニティー —ヴァージニア・ウルフの場合	河野 真太郎 (専修大学教授)
7	R4. 11. 17	グローバルな感染症とローカルな文学	鈴木 晃仁 (東京大学教授)
8	R4. 11. 24	パンデミックとともに生きた劇作家シェイクスピア	塚田 雄一 (文学部准教授)
9	R4. 12. 1	見えない病の伝わり方 —Katherine Anne Porter, Pale Horse, Pale Rider (1939)	越智 博美 (専修大学教授)
10	R4. 12. 8	濫喩としての感染 —アメリカ文学思想史の視点から	巽 孝之 (慶應義塾大学名誉教授)
11	R4. 12. 15	病の想像力／想像力の病	柿並 良佑 (山形大学准教授)
12	R4. 12. 22	記録すること、記憶すること —ダニエル・デフォー『ペストの記憶』を読む—	武田 将明 (東京大学准教授)

13	R5. 1. 12	パンデミックの（非）想像力と文学	石塚 久郎（専修大学教授）
14	R5. 1. 19	言葉と感染 ―語りから考える「伝染作用」―	阿部 公彦（東京大学教授）

③日本獣医生命科学大学「獣医学概論」

日 時	R4. 4. 12～7. 19 13:00～14:40 全14回
コーディネーター	山本 一郎（獣医学部獣医学科教授）、神野 信夫（獣医学部獣医学科講師） 神田 秀憲（獣医学部獣医学科助教）
受講者	22人及び同大学学生

回	月 日	テーマ	講 師
1	R4. 4. 12	動物行動学概論	横須賀 誠（獣医学科教授）
2	R4. 4. 19	獣医学における魚病学教育	和田 新平（獣医学科教授）
3	R4. 4. 26	野生動物と獣医学	羽山 伸一（獣医学科教授）
4	R4. 5. 10	獣医師の社会的役割	村中 志朗（東京都獣医師会会長）
5	R4. 5. 17	新型コロナウイルスが教えてくれたこと	貞升 健志（東京都健康安全研究センター微生物部長）
6	R4. 5. 24	小動物医療における倫理	林 健一（日本小動物獣医師会副会長）
7	R4. 5. 31	獣医眼科学ことはじめ	余戸 拓也（獣医学科講師）
8	R4. 6. 7	1 本学動物医療センターの紹介 2 動画を用いた犬猫の呼吸器疾患あれこれ ～こんな呼吸に注意～	藤田 道郎（獣医学科教授）
9	R4. 6. 14	シェルターメディスン	田中 亜紀（獣医学科講師）
10	R4. 6. 21	地方公務員獣医師の業務と役割	山形県職員
11	R4. 6. 28	企業（製薬会社）で働く獣医師の役割	保志 昌子（共立製薬株式会社獣医師）
12	R4. 7. 5	医学系研究者・医学部教員の世界	塚田 晃三（獣医学科教授）
13	R4. 7. 12	獣医学視点から環境学へのアプローチ	落合 由嗣（獣医学科教授）
14	R4. 7. 19	動物実験と獣医学	鈴木 浩悦（獣医学科教授）

④武蔵野大学「市民が動き出す私たちのまちづくり講座」

日 時	R4. 9. 28～R5. 1. 18 16:50～18:30 全14回
コーディネーター	渡辺 裕一（人間科学部社会福祉学科学科長・教授）
受講者	7人及び同大学学生

回	月 日	テーマ	講 師
1	R4. 9. 28	開講式・オリエンテーション つくりたいまちを語り合う	西本 照真（学長） 渡辺 裕一（社会福祉学科学科長・教授）
2	R4. 10. 5	伝える力①パブリック・ナラティブ	池本 修悟（アントレプレナーシップ学科教授）
3	R4. 10. 12	伝える力②やってみよう	池本 修悟（アントレプレナーシップ学科教授）
4	R4. 10. 19	伝える力③広報・発信	坂口 和隆（認定NPO法人シャプラニール=市民による海外協力の会・代表理事）
5	R4. 10. 26	みんなが力を発揮できるチームづくり①	清水 潤子（社会福祉学科学科助教）
6	R4. 11. 2	みんなが力を発揮できるチームづくり②	平田 隆之（NPO法人市民プロデュース理事長）
7	R4. 11. 9	みんなが力を発揮できるチームづくり③	長浜 洋二（モジョコンサルティング合同会社代表）

8	R4. 11. 23	目指したいまちのビジョンを語る・共有する	中谷 美南子 (チームやまびこ評価コンサルタント)
9	R4. 11. 30	ビジョンと現実のギャップを知る	柳 妊希 (社会福祉学科助教)
10	R4. 12. 7	ビジョンの実現に向けた道筋を整理しよう	清水 潤子 (社会福祉学科助教)
11	R4. 12. 14	ビジョンの実現に向けた資源のマッピング	渡辺 裕一 (社会福祉学科学科長・教授)
12	R4. 12. 21	ビジョンの実現に必要な資源をつくる①	浅井 美絵 (ファンドレイザー・トレーナー 〈フリーランス〉)
13	R5. 1. 11	ビジョンの実現に必要な資源をつくる② 成果発表会①	清水 潤子 (社会福祉学科助教) 柳 妊希 (社会福祉学科助教)
14	R5. 1. 18	成果発表会②・閉講式	渡辺 裕一 (社会福祉学科学科長・教授) 西本 照真 (学長)

※東京女子大学は大学からの申し出により非開設。

(5) 武蔵野地域五大学聴講料補助金

武蔵野地域五大学の聴講生に対し、その聴講料の一部を補助している。市民の生涯学習への意欲の向上を図ることを目的とし、平成 15 年度から実施。

(平成 23 年度から事務の一部は (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団が実施。)

年 度	30	元(31)	2	3	4
交付人数	249	246	45	111	96
交付決定額	2,990,000	3,040,000	490,000	1,320,000	1,150,000

12 土曜学校事業

完全学校週五日制の実施にあたり平成 13 年度の試行を踏まえ平成 14 年度から土曜学校を本格実施した。現代の子ども達の「生きる力」を育むために、学校休業日の土曜日に体験活動を中心とするプログラムを展開している。(平成 23 年度から事務の一部は (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団が実施。(「IV 武蔵野プレイス事業」参照))

(1) ピタゴラスクラブ

パターンブロックを使い図形の中の法則に気づき、発見することで算数の面白さや楽しさを体験する。この体験を通して、算数に対しより深い興味・関心を引き出す。平成 13 年度開始。

日 時	① R5. 2. 4 ②2. 11 ③2. 18 ④2. 25 いずれも 10:00~12:00
場 所	市役所 4 階 412 会議室
対 象	市内在住・在学の小学 2 年生 各回 24 人×4 回 計 96 人
内 容	「パターンブロックで模様をつくろう」、「パターンブロックのひみつを見つけよう」 「パターンブロックで遊ぼう」
講 師	市立小学校教員、学生サポーター
受講者	①21 人 ②23 人 ③23 人 ④23 人
応募者	①63 人 ②53 人 ③42 人 ④31 人 計 189 人

(2) ピタゴラスクラブⅡ

学校の算数ではあまり扱わない、考えて楽しい問題に触れることで、考えることの面白さ、算数の楽しさを体験する。平成 25 年度開始。

日 時	①R4. 10. 8 ②10. 15 ③10. 22 ④10. 29 いずれも 10:00~11:45
場 所	市役所 4 階 412 会議室

対 象	市内在住・在学の小学4年生 30 人
内 容	「スパイロラテラル」、「数の表で考えよう」、「円をつないでいくと」、「4つの『形も大きさも同じ』形に分けよう」
講 師	向山 宣義、補助講師(市立小学校教員)、学生サポーター
受講者	30 人
応募者	71人

(3) サイエンスクラブ

学校では普段扱わない範囲の理科の研究・実験を、わかりやすく楽しみながら驚きや感動をもって体験することにより、科学への興味や知識を深めてもらう。平成 15 年度から開始。

日 時	R4.6.18～11.26 (全 10 回) いずれも 10:00～12:00 【むさしのサイエンスフェスタ 2022】 R4.11.3
場 所	市立大野田小学校理科室、武蔵野公会堂、武蔵野総合体育館（メインアリーナ、陸上競技場）
対 象	市内在住・在学の小学5年～中学1年生 40人
講 師	小林 光信（市内小学校理科指導員）ほか教員、地域の方々、学生サポーター
応募者	79 人
費 用	3,000円（材料費）

回 数	月 日	内 容	受講者
1	R4.6.18	開講式 紙コプターを作って遊ぼう	39
2	R4.7.2	井の頭公園で生き物にふれてみよう	37
3	R4.7.9	偏光板で光の不思議を楽しもう	36
4	R4.9.3	過冷却って何だろう？	38
5	R4.9.17	偏心モーターカーを作ろう	19
6	R4.10.1	ミラクルアクアリウムを作ろう	29
7	R4.10.8	もくもくスポンジを作ろう	36
8	R4.10.22	サイエンスフェスタの準備だ！ア・ラ・カルト	32
9	R4.11.3	むさしのサイエンスフェスタ 2022	37
10	R4.11.26	紙コップの中でスーパーボールを作ろう 閉講式	37

(4) おかねの教室

小学校 5 年生（家庭科）で学習する「お金の使い方・大切さ」に合わせてお金のはたらきや役割、計画的な使い方について楽しく学んでもらう。また中学校 2 年生で学習する「職場体験」のカリキュラムに合わせ、キャリア教育の一環として実際に金融機関に勤務する社会人から金融機関の役割や経済の仕組みについて直接学習する。平成 29 年度開始。

日 時	①小学生講座 R4.8.6 10:00～11:30 ②中学生講座 R4.8.20 10:00～12:00
場 所	①小学生講座 市役所 4 階 412 会議室 ②中学生講座 市役所 1 階 111 会議室
対 象	市内在住・在学 ①小学 5 年生 20 人 ②中学 1 年～3 年生 20 人
内 容	①お金の歴史と役割、お金の管理について、社会のつながりと物の値段の成り立ち、投資について等 ②会社経営を体験しながら、株式会社の仕組みやお金の流れを学習する。
講 師	①株式会社ゆうちょ銀行社員 ②日本証券業協会普及推進部職員
受講者	①18 人 ②12 人
応募者	①37 人 ②16 人

13 むさしのサイエンスフェスタ

理科への関心や学ぶ意欲を向上させることを目的に、身近な科学実験を体験することを通じて、子どもたちに科学の不思議と面白さを感じてもらおうイベント。サイエンスクラブ参加者をはじめ、市立小中学校教員や地域ボランティア、企業、大学等による体験型実験ブースを多数展示。平成 19 年度より実施している。平成 29 年度より、実験を一層深めるため、実験内容を記した「ブース解説書」の発行と実験の関連図書を展示した「サイエンス図書館」を実施している。

※令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症対策として定員を設け、2 回入替制で実施した。

日 時	R4. 11. 3 ①10:00～12:00 ②13:30～15:30
場 所	武蔵野総合体育館（メインアリーナ、陸上競技場）
対 象	市内在住または在学の小・中学生と保護者 各回 200 人
内 容	市立小中学校教員、地域ボランティア等による体験型実験ブースの展示（19 ブース）
講 師	市立小中学校理科教員等及び地域の NPO 参加者、大学、土曜学校サイエンスクラブ受講者ほか
参 加 者	458 人（うち入場者 351 人、出展者 107 人）
応募者数	515 組 1,127 人

14 子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援

富士高原ファミリーロッジの売却（平成 22 年）により設置した「子ども文化・スポーツ・体験基金」を原資として、平成 25 年度から補助事業を開始した。平成 26 年度からは、子どもたちのスポーツにおける体験活動の活性化を図るため、青少年活動団体を対象とするプロポーザル型補助制度に変更し、平成 28 年度からは、スポーツだけではなく文化活動も対象とした。

主に市内で活動する構成員の半数以上を市民とする団体が実施する、主に市内に在住・在学する満 19 歳以下の子どもを対象とした文化・スポーツ・体験活動事業に係る経費の全部又は一部を補助することにより、団体が日頃の活動では取り組むことが難しい新規事業の立上げとその事業の自立を促し、子どもの体験活動の活性化を目的とする。1 団体 1 事業 50 万円を限度に、体験活動の活性化、非日常性や魅力、実現可能性、公共性等を勘案し、審査のうえ交付する。

（子ども文化・スポーツ・体験活動団体支援事業費補助金）

令和 4 年度は 6 団体に交付。（申請 6 団体）

（円）

団体名	補助事業内容	交付金額(精算後)
関前を元気にする会	関前を元気に	182,224
プロコン武蔵野	武蔵野市の小・中学生を対象とした「Scratch プログラミングコンテスト」事業	203,154
関前サードスクール	お泊まり de サードスクール	248,821
武蔵野ルーマニア友好市民の会	作って吹いてみよう！ルーマニアの国民楽器 パンフルート体験教室	120,000
一般社団法人武蔵野青年会議所	50 周年記念事業 MUSASHINO TEENS SOUL FESTA	498,434
むさしの子ども能楽クラブ	第 2 回 吉祥寺 de 能楽体験～能の鬼退治～能「安達原」より	458,910

15 武蔵野市立小中学校 P T A 連絡協議会

武蔵野市立小中学校 P T A 連絡協議会（以下 P 連）は、家庭・地域・学校の連携を基本に、各市立小中学校 P T A が相互の連絡を密にすることにより、本市教育の充実・発展を図るという目的のもとに昭和 36 年に組織された。現在は、全体としての活動の他に、学習テーマにより専門委員会を置き、教育をめぐる様々な問題について、委員会および研修会などを随時行っている。

（1）P 連総会

定例の P 連総会を行っている。総会には、P 連役員、各校 P T A 会長、各専門委員長、各校長が参加し、

活動内容や諸問題について討議している。

日 時	R4.5.25 9:30~11:00
内 容	令和3年度決算報告、会計監査報告、令和4年度予算案について、令和4年度P連関係機関選出委員について

(2) P連研修会

P連が企画・運営にあたり、市立小中学校PTA会員を対象に、PTAや教育に関する諸問題について、教育委員会と共催で研修会を行っている。

① 武蔵野市立小中学校PTA連絡協議会研修会

学校および家庭が抱える課題や教育問題についての研修会

日 時	R4.7.2 14:00~15:00
場 所	武蔵野スイングホール レインボーサロン
講 師	細田 守 (映画監督)
テーマ	現実ともうひとつの世界をともに生きる子どもたちへ～九太とすずに込めた現代の子どもたち、親、家族へのメッセージ

② 武蔵野市立中学校PTA連絡協議会研修会

現代の中学生を取り巻く生活環境や、学力・進路等の様々な問題について、親としてどう取り組むべきかを考えるための研修会

日 時	R4.11.5 10:00~11:45
場 所	武蔵野市立第四中学校 体育館
講 師	向後 千春 (早稲田大学人間科学学術院教授)
テーマ	できる・つながる・決める感覚を育てる

(3) その他の活動

① P連夏季校外生活指導用ポスター

夏季期間における児童生徒の生活指導や地域住民に対する啓発活動の一貫として、各PTAがポスターを作成し、それぞれの学区に掲出している。

この事業はP連校外生活指導委員会が行い、教育委員会が用紙・ビニール袋の補助、市広報掲示板の提供をしている。

掲出期間	R4.7.21~8.28
------	--------------

② PTAフェスティバル

日 時	R4.12.4 13:00~16:00
場 所	武蔵野市民文化会館 大ホール
内 容	ステージ小中学校 12校、展示その他 6校

③ 「はなみずき 第40号」の発行

P連の年間活動等について冊子にまとめ、毎年度末に発行している。

16 生涯学習情報提供事業

平成22年4月に策定された武蔵野市生涯学習計画の基本目標5「生涯学習社会基盤の強化」の実現をめざし、市民に必要な情報が届くよう生涯学習情報の共有化を工夫し、市民が学習活動に触れることができる機会を提供している。第二期武蔵野市生涯学習計画(令和2年4月)においても、基本方針4「学びの土台」の整備に継承されている。

(1) 「小・中学生の講座まるごとナビ」の発行

内 容	R4.4～R5.3に実施する予定の、市および市関連団体主催子ども向け事業等
発行部数	10,500部
配布先	市立小中学校在学の児童・生徒には、学校を通じて配布。その他各市政センター、各図書館、各コミュニティセンター、市民会館、武蔵野ふるさと歴史館、総合体育館、市役所5階生涯学習スポーツ課等で配布。市ホームページに掲載。

(2) 「大人のための生涯学習ガイド」の発行

内 容	R4.6～R5.5に実施する予定の、成人向け生涯学習事業等
発行部数	1,700部
配布先	各市政センター、各図書館、各コミュニティセンター、市民会館、武蔵野ふるさと歴史館、総合体育館、市役所5階生涯学習スポーツ課等で配布。市ホームページに掲載。

17 武蔵野市生涯学習計画

(1) 武蔵野市生涯学習計画

計画期間	H22.4～R2.3 (10年間)
基本理念	ともに学び、つなぎあう ひと・まち・文化
基本目標	1 学びを育む基礎づくり 2 多様に学ぶ機会の拡充 3 学びの成果の共有 4 市民文化の発信 5 生涯学習社会基盤の強化 6 未来への学びの継承
策定委員会	H21.5.29～H22.2.9 (全9回、その他社会教育委員との意見交換会2回)
策定委員	林 大樹 (委員長/一橋大学教授)、倉持 伸江 (副委員長/東京学芸大学講師)、小町 友則 (NPO法人武蔵野自然塾)、白井 龍男 (市立第一小学校校長)、飛山 堪子 (自由大学銀蹊会会長)、富川 昌美 (公募委員)、渡邊 一衛 (成蹊大学教授、社会教育委員の会議議長)、萱場 和裕 (市教育部長)

(2) 第二期武蔵野市生涯学習計画

※武蔵野市生涯学習施設整備計画 (市公共施設等総合管理計画類型別計画) を含む。

計画期間	R2.4～R12.3 (10年間)
基本理念	学びおくりあい、わたしたちがつくるまち
基本方針	1 「学びをえらぶ・はじめる」の支援 2 「学びをひろげる・つなげる」の支援 3 「学びをおくる」の支援 4 「学びの土台」の整備
策定委員会	H31.4.11～R2.2.13 (全10回)
策定委員	宇佐見 義尚 (委員長/板垣興一記念館館長、社会教育委員の会議議長)、牧野 篤 (副委員長・東京大学大学院教育学研究科教授)、板垣 文彦 (亜細亜大学課程主任教授)、北村 淳子 (市青少年問題協議会委員)、嶋田 晶子 (市立第五小学校校長)、助友 裕子 (日本女子体育大学体育学部スポーツ健康学科教授)、白田 紀子 (NPO法人武蔵野自然塾理事)、花田 吉隆 (公募委員)、松村 勝人 (公募委員)、斉藤 愛嗣 (公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団武蔵野プレイス事業部部長)、福島 文昭 (市教育部長)

Ⅱ 市民会館事業

市民会館

市民会館は、昭和43年9月、市立第二小学校の移転に伴い、その木造2階建ての旧校舎を利用して現在地において、開館したのがはじまりである。

開館当初は、市民のための貸館業務が主であったが、施設の老朽化が進み、昭和59年10月、全面改築を行い、現在の市民会館に生まれかわった。

この改築を契機に、市民の生涯学習への関心、認識が一層高まる中で、従来の貸館業務のほかに、市民会館の自主事業を行うようになった。

今日、市民会館は、武蔵野市の社会教育の振興を図るとともに、市民および地域社会の文化の向上と福祉の増進に寄与するための学習活動の拠点として、多くの市民および団体に利用されている。

施設面では、講座室、学習室をはじめ、音楽室、美術工芸室、料理室の専用施設のほかに、ロビー等も幅広く市民の学習等に利用されている。また、自主事業としては、青少年教育として、子どもワークショップ、遊びのミニ学校、成人教育として親と子の教室、市民講座等が開催され、利用団体による学習成果の発表、団体間の交流の場として市民会館文化祭を毎年開催している。

平成28年10月より、武蔵野市立男女平等推進センター（ヒューマンあい）が併設された。

1 市民会館自主事業

(1) 青少年教育

① 子どもワークショップ

創意を持って工夫することが、学習であり、文化であり、生活である。将来の文化を担う子どもたちが、考える楽しさ、創る嬉しさ、そして出来上がったものを眺める喜びを味わいながら創造力を養う場として、昭和60年度「子ども版画教室」として開設、昭和63年度に「子どもアトリエ教室」、平成9年度からは「子どもワークショップ」と改称して実施している。

「工作ワークショップ」

日 時	R4. 7. 25 10 : 00 ~ 12 : 00
場 所	市民会館 講座室
対 象	市内在住、在学の小学3~6年生
タイトル	サンド&サウンド 自然の音を楽しもう
講 師	加賀美 真木 (シュピール・イデーソン子どもの造形代表)
定 員	24人
応 募 者	55人
参 加 者	21人
費 用	1,000円 (材料費)

「実験ワークショップ」

日 時	R4. 7. 27 10 : 00 ~ 12 : 00
場 所	市民会館 講座室
対 象	市内在住、在学の小学3~6年生
タイトル	光のしくみをみつけて、いろんな工作を作ろう
講 師	三木田 尚子 (むさしのこどもじっけんクラブ主宰)
定 員	24人
応 募 者	88人
参 加 者	22人
費 用	1,000円 (材料費)

「料理ワークショップ」

日 時	R4. 7. 29 10 : 00 ~ 12 : 00
場 所	市民会館 料理室
対 象	市内在住、在学の小学3~6年生
タイトル	豚のしょうが焼きを作ろう！
講 師	潮田 彩 (もぐもぐ子ども調理室代表)
定 員	12人
応 募 者	120人
参 加 者	10人
費 用	1,000円 (材料費)

② 遊びのミニ学校

親と子が、力を合わせて作品を作り上げる中で喜びを味わい、ふれあいを深めることを目的として、夏(第1期)と冬(第2期)の2期、昭和60年度に開設した。料理室など施設の特色を活かしたプログラム

を実施している。令和2年度より冬のみの実施とした。

「料理教室」

日 時	R4. 12. 3 10:00～15:00
場 所	市民会館 料理室
対 象	市内在住、在学の小学生と保護者
タイトル	カラフルケーキサレ
講 師	潮田 彩 (もぐもぐ子ども調理室代表)
定 員	12組
応 募 者	118組
参 加 者	12組
費 用	1,000円 (材料費)

「工作教室」

日 時	R4. 12. 10 10:00～12:00
場 所	市民会館 講座室
対 象	市内在住、在学の小学生と保護者
タイトル	いろいろな紙でつくるクリスマスツリー
講 師	加賀美 真木 (シュピール・イデーン子どもの造形代表)
定 員	16組
応 募 者	81組
参 加 者	16組
費 用	1,000円 (材料費)

「実験教室」

日 時	R4. 12. 17 10:00～12:00
場 所	市民会館 講座室
対 象	市内在住、在学の小学生と保護者
タイトル	光の反射のしくみを見つけよう
講 師	三木田 尚子 (むさしのこどもじっけんクラブ主宰)
定 員	16組
応 募 者	107組
参 加 者	15組
費 用	1,000円 (材料費)

(2) 成人教育

① 親と子の教室

子育て中の親が子どもと一緒に参加し、共に学び育てあうことを目的として開催している。親は、子どもをとりまく生活文化などについて学習し、子どもは、保育室で保育士や同年齢の子ども達と楽しく遊ぶことを通して集団生活を体験する。

第1期

期 間	R4. 4. 26～6. 7 祝日を除く毎週火曜日 全6回 ①R4. 4. 26 ②5. 10 ③5. 17 ④5. 24 ⑤5. 31 ⑥6. 7 9:30～11:30
場 所	市民会館 講座室、保育室
対 象	市内在住で開催初日に満2歳～3歳の未就園児と親。全回通して出席できる方
タイトル	スマホ写真をちょっと素敵にするコツ・スクラップブック講座
内 容	①オリエンテーション・親子で交流

	②～③親：スマホ写真をちょっと素敵にするコツ ④～⑥スクラップブック講座 子ども：集団生活体験
講師	②～③坂本 千晶 (ニューボーンフォトグラファー・ママと初心者のための写真教室インストラクター) ④～⑥大坪 幸代 (ISA国際スクラップブック協会1級エグゼクティブインストラクター)
定員	12組
応募者	8組
参加者	①4組 ②5組 ③5組 ④5組 ⑤4組 ⑥5組
費用	2,000円(材料費)

第2期

期間	R4. 10. 11～11. 22 各火曜日 全6回 ①R4. 10. 11 ②10. 25 ③11. 1 ④11. 8 ⑤11. 15 ⑥11. 22 9：30～11：30
場所	市民会館 多目的ルーム、保育室
対象	市内在住で開催初日に満2歳～3歳の未就園児と親。全回通して出席できる方。
タイトル	子育て中のカラダと向き合いましょう～骨盤調整とピラティス講座～
内容	①オリエンテーション・親子で交流 ②～⑥親：骨盤調整とピラティス 子ども：集団生活体験
講師	三井 直美(健康運動指導士)
定員	12組
応募者	30組
参加者	①10組 ②12組 ③8組 ④11組 ⑤6組 ⑥9組
費用	無料

第3期

期間	R5. 1. 27～3. 3毎週金曜日 全6回 ①R5. 1. 27 ②2. 3 ③2. 10 ④2. 17 ⑤2. 24 ⑥3. 3 9：30～11：30
場所	市民会館 講座室、保育室
対象	市内在住で開催初日に満2歳～3歳の未就園児と親。全回通して出席できる方。
タイトル	アンガーマネジメントで子育てを楽しもう・絵本で子育てを楽しもう
内容	①オリエンテーション・親子で交流 ②～⑤親：アンガーマネジメントで子育てを楽しもう 子ども：集団生活体験 ⑥親：絵本で子育てを楽しもう 子ども：集団生活体験
講師	②～⑤安藤 生奈(一般社団法人日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントコ ンサルタント) ⑥滝井 なみき(絵本研究家・子育てアドバイザー)
定員	12組
応募者	19組
参加者	①6組 ②11組 ③10組 ④12組 ⑤12組 ⑥11組
費用	2,000円(アンガーマネジメント診断費)

② 親と子の広場

親子でリズム遊び・ごっこあそびや手あそびをする中で、親子で遊ぶ楽しさを味わい、親同士、子ども同士のふれあいの場とするとともに、新しい友達との出会いの場となるよう昭和60年度から実施している。

第1期

期 間	R4. 6. 8～29 毎週水曜日 全4回 ①R4. 6. 8 ②6. 15 ③6. 22 ④6. 29 10:00～11:30
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住で、開催初日に1歳6ヵ月～2歳6ヵ月の幼児と親。4日間すべてに参加できる方。
タイトル	リトミックで親子のスキンシップを深めましょう!!
内 容	①ふわふわふうせん ②カエルもさかなもウサギもびよ～ん ③GO GO かたつむり号 ④じゃぶじゃぶみずたまり ちゃぷちゃぷおふる
講 師	安藤 朋子 (ダルクローズ・リトミック国際免許サーティフィケート保持)
定 員	16組
応 募 者	28組
参加者	①15組 ②13組 ③13組 ④11組
費 用	無料

第2期

期 間	R4. 9. 7～9. 28 毎週水曜日 全4回 ①R4. 9. 7 ②9. 14 ③9. 21 ④9. 28 10:00～11:30
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住で、開催初日に1歳6ヵ月～2歳6ヵ月の幼児と親。4日間すべてに参加できる方。
タイトル	親子で表現遊び ～絵本をあそぶ～
内 容	①ありとすいか ②きんぎょがにげた ③いもほりバス ④きょだいなきょだいな
講 師	平川 恭子 (NPO法人あそび環境Museum アフタフ・バーバン 専任スタッフ)
定 員	16組
応 募 者	19組
参加者	①18組 ②15組 ③14組 ④16組
費 用	無料

第3期

期 間	R4. 11. 16～12. 14 各水曜日 全4回 ①R4. 11. 16 ②11. 30 ③12. 7 ④12. 14 10:00～11:30
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住で、開催初日に1歳6ヵ月～2歳6ヵ月の幼児と親。4日間すべてに参加できる方。
タイトル	リトミックで親子のスキンシップを深めましょう!!
内 容	①いもほりよいしょ ②どんぐりどんぐりこーろころ ③おちばのダンス ④あわてんぼうのサンタクロース
講 師	安藤 朋子 (ダルクローズ・リトミック国際免許サーティフィケート保持)
定 員	16組
応 募 者	31組
参加者	①16組 ②12組 ③13組 ④11組
費 用	無料

第4期

期 間	R5. 2. 7～2. 28 毎週火曜日 全4回 ①R5. 2. 7 ②2. 14 ③2. 21 ④2. 28 10:00～11:30
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住で、開催初日に1歳6ヵ月～2歳6ヵ月の幼児と親。4日間すべてに参加できる方。
タイトル	親子で表現遊び ぴよんぴよん山からこんにちは ～物語をあそぶ～

内 容	①力もちのおもちつき ②ゆきのあさ ③くりくりびつくり ④びよんびよん山またあそぼ
講 師	佐藤 律子 (NPO法人あそび環境Museum アフタフ・バーバン専任スタッフ)
定 員	16組
応 募 者	21組
参 加 者	①15組 ②13組 ③13組 ④12組
費 用	無料

③ 市民講座 (美術講座・日本文学講座)

知識と教養を深め、豊かで潤いのある生活のため、市民の方が気軽に参加できることを目的に昭和61年度から実施している。

第1期 (日本文学)

期 間	R4. 4. 9～4. 23 毎週土曜日 全3回 ①R4. 4. 9 ②4. 16 ③4. 23 14:00～16:00
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方 3日間すべてに参加できる方
タイトル	『源氏物語』 頭中将の娘たち～権門姫君の人生～
内 容	①弘徽殿女御 ②雲居雁 ③玉鬘・近江の君
講 師	三保 サト子 (島根県立女子大学名誉教授)
定 員	60人
応 募 者	69人
参 加 者	①63人 ②66人 ③66人
費 用	無料

第2期 (美術)

期 間	R4. 6. 4～6. 18 毎週土曜日 全3回 ①R4. 6. 4 ②6. 11 ③6. 18 14:00～16:00
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方 3日間すべてに参加できる方
タイトル	絵画で読むギリシャ神話
内 容	①絵画で読むギリシャ神話① ②絵画で読むギリシャ神話② ③絵画で読むギリシャ神話③
講 師	斎藤 陽一 (美術ジャーナリスト・美術史学会会員)
定 員	60人
応 募 者	95人
参 加 者	①56人 ②54人 ③48人
費 用	無料

第3期 (美術)

期 間	R4. 12. 3～12. 17 毎週土曜日 全3回 ①R4. 12. 3 ②12. 10 ③12. 17 14:00～16:00
場 所	市民会館 集会室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方 3日間すべてに参加できる方
タイトル	国宝『源氏物語絵巻』を読み解く
内 容	①国宝『源氏物語絵巻』を読み解く① ②国宝『源氏物語絵巻』を読み解く② ③国宝『源氏物語絵巻』を読み解く③

講 師	斎藤 陽一 (美術ジャーナリスト・美術史学会会員)
定 員	60人
応募者	103人
参加者	①56人 ②54人 ③50人
費 用	無料

④ 市民講座 (料理講座)

料理室の活性化を兼ねて、料理の基礎を専門家から学び、家庭料理に役立てることを目的に平成8年度から実施している。

第1期

日 時	R4. 6. 18 10:00～12:00
場 所	市民会館 講座室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方
タイトル	簡単！かわいい！和菓子体験 練り切りで『紫陽花』を作ります
講 師	鳥居 満智栄 (創作和菓子研究科・デコ和菓子教室アンネルネ主宰)
定 員	16人
応募者	132人
参加者	16人
費 用	1,000円 (材料費)

第2期

日 時	R4. 9. 17 10:00～12:30
場 所	市民会館 料理室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方
タイトル	ベーシックなお菓子 ガトーショコラ
講 師	小黒 きみえ (パンとお菓子研究家)
定 員	12人
応募者	35人
参加者	12人
費 用	1,000円 (材料費)

第3期

日 時	R5. 1. 21 10:00～12:00
場 所	市民会館 料理室
対 象	市内在住、在勤、在学の高校生以上の方
タイトル	国産小麦『春よ恋』でパンを作ろう
講 師	伊東 悦子 (パン研究家)
定 員	10人
応募者	35人
参加者	10人
費 用	1,000円 (材料費)

(3) 利用促進事業

利用者懇談会

市民会館利用者と市民会館との情報交換および利用者団体間の交流を図ることを目的として昭和60年から実施している。

日 時	R5. 3. 6 15:00～16:30
場 所	市民会館 集会室
参加者	34人
内 容	(1) 市民会館からの報告、お知らせ (2) 男女平等推進センターからの情報提供 (3) 利用者・利用団体からの意見、要望について

(4) 市民会館文化祭 (第38回)

市民会館における日頃の学習成果を発表するとともに、市民相互の交流を図ることを目的に、昭和60年度から実施している。

期 間	R4. 10. 14～10. 19
参加資格	武蔵野市民会館を定期利用している団体
テ ー マ	学べる幸せ 共に未来へ
参加団体	47団体
作品展示	16団体
公開学習・自主企画	11団体
体験教室	5団体
芸能発表	15団体

作品展示

内 容	団 体 名
絵 画	アトリエ耀、アトリエ・コスモ、アトリエ・虹、アトリエ独歩の森、画楽多会、グループファインアート
絵 手 紙	絵手紙あゆみ、絵てがみクラブ、絵手紙れもんの会
書 道	秋津書道会、紅萌会
生 け 花	池坊生け花幽翠会
写 真	日本リアリズム写真集団武蔵野支部
手 芸	れんの会
サークル紹介	一般社団法人きくっと、武蔵野の森を育てる会

公開学習

団体名・日時	内 容	場 所
NBD吹奏楽団 R4. 10. 15 17:30～19:30	第42回定期演奏会のDVD上映。 公開練習、楽器持参で一緒に♪	音楽室
リズム体操 R4. 10. 17 13:30～15:30	コロナ禍で運動不足になっていませんか。リセットコンディショニングで体の調子を整えて、リズム体操で楽しく健康な体づくりを目指しましょう。	多目的 ルーム
フローラむさしの R4. 10. 17 13:45～16:00	声楽家の指導を体験するチャンス！素敵なハーモニーを楽しみましょう。	集会室
市川歌謡教室 R4. 10. 18 14:00～16:00	楽しく歌を体験してみませんか。 お気軽においでください。	音楽室
武蔵野ヒッポファミリークラブ R4. 10. 18 10:00～11:30	家族で参加できるワクワク交流会。 「世界の言葉で遊ぼう！話そう！」	音楽室
宏方会武蔵野吟詠部 R4. 10. 19 10:00～12:00 13:30～15:30	漢詩の世界を体験。お腹の中から発声。 ストレス解消に楽しいですよ。お気軽においでください。	音楽室

A. J. T. バレエサークル R4. 10. 19 10:30～12:00	バーレッスンを中心にクラシックバレエの基礎のレッスンです。心地よい音楽に合わせて気持ち良く身体をストレッチ。リズムに合わせてバレエの簡単なステップを踏んで心も身体もリフレッシュしましょう。	多目的 ルーム
--	--	------------

特別講座

主催・講座テーマ	内 容
古典文学講座（男女平等推進センター） 源氏物語を読む 「紫の上と女三宮」	日 時 R4. 10. 15 10:00～12:00 講 師 竹内 寿恵子（元高校国語科教諭） 定 員 30人 参加者 29人 費 用 無料 場 所 集会室
美術講座（市民会館） モネの日本～浮世絵との出会いと創造～	日 時 R4. 10. 15 14:00～15:30 講 師 斎藤 陽一（美術史研究家） 定 員 60人 参加者 53人 費 用 無料 場 所 集会室

参加団体の自主企画講座

主催・講座テーマ	内 容
みほセンセイの王朝文学サロン 「源氏物語の侍女たち～夕顔の乳母と女房 右近の場合～」	日 時 R4. 10. 16 14:00～16:00 講 師 三保 サト子（島根県立大学名誉教授） 定 員 35人 参加者 26人 場 所 男女平等推進センター会議室
ジモッピーネット 「未来をひらく学び～生涯学習と市民活動 の相乗状効果～」	日 時 R4. 10. 16 14:00～16:00 コーディネーター 田中 雅文（日本女子大学教授） 定 員 30人 参加者 26人 場 所 集会室
郷土美術館研究会 「小金井桜をととも愛した人達の二つの碑 －桜樹接種碑と将軍山の碑を中心として－」	日 時 R4. 10. 15 14:00～16:00 講 師 廣瀬 裕之（舟雲）（武蔵野大学・同大学院教授） 定 員 30人 参加者 24人 場 所 男女平等推進センター会議室
武蔵野ヒップファミリークラブ 絵本「ハルくんの虹～カメルーンと日本/愛 と希望のリレイ」で世界とつながろう！	日 時 R4. 10. 16 10:00～11:50 講 師 上斗米 正子（多言語絵本作家） 定 員 50人 参加者 30人 場 所 集会室

体験教室

団体名・日時	内 容	場 所
紅萌会 「たずこせんせいのおいうえおノート」 R4. 10. 15 14:00～16:00	いちど覚えた文字・形だけけれど、あらためて見直すと、新しい発見があるかもしれません。 講 師 大井 多鶴子 定 員 10人	美術 工芸室
秋津書道会 「はじめての書道教室」 R4. 10. 16 10:00～11:30	初心者向けの書道体験教室。 講 師 井坂 トシ、東條 春代 定 員 20人	男女平等推進 センター会議室

ピカケ 「フラダンス体験教室」 R4. 10. 16 17:00～19:00	フラダンスを実際に踊って、体験して頂けるチャンスです！ 講師 椎野 美香 定員 10人（初心者優先）	多目的 ルーム
少林気功会 「気功体験教室」 R4. 10. 18 10:00～11:45	ゆったりした動作と深い呼吸で心身ともにリラックスできる気功健康法です。 講師 沈 立君 定員 大人 10人	多目的 ルーム
アトリエ・虹 「水彩色鉛筆画入門講座」 R4. 10. 18 13:30～16:30	講師が水彩色鉛筆の使い方及び静物画制作の手順やポイントをわかりやすく指導し、完成までをフォローします。 講師 水野 雄現 定員 大人 8人	美術 工芸室

2 市民会館運営委員会

(1) 市民会館運営委員の職務

市民会館運営委員会は、市民会館の適正な運営を図るため、武蔵野市立武蔵野市民会館条例第18条及び同条例施行規則第14条により設置されている。

運営委員会は、教育委員会の諮問に応じ、会館における事業の企画実施について調査し意見を述べることができる。委員会は委員13人以内で組織され、教育委員会が委嘱し、委員の任期は2年（ただし、再任を妨げない）となっている。令和4年度は、9人を委嘱している。

(2) 活動状況（定例会）

月 日	内 容
R4. 4. 15 (第1回定例会)	1 市民会館の利用状況報告について（2・3月分、令和3年度分） 2 市民会館の事業報告について（2・3月分） 3 市民会館の月間予定について（5～7月） 4 市民会館の令和4年度事業計画について 5 その他
R4. 7. 15 (第2回定例会)	1 市民会館の利用状況報告について（4～6月分） 2 市民会館の事業報告について（4～6月分） 3 市民会館の月間予定について（7～10月） 4 第38回市民会館文化祭の開催について 5 その他
R4. 11. 18 (第3回定例会)	1 市民会館の利用状況報告について（7～10月分） 2 市民会館の事業報告について（7～10月分） 3 市民会館の月間予定について（11～2月） 4 第38回市民会館文化祭の報告について 5 その他
R5. 2. 17 (第4回定例会)	1 市民会館の利用状況報告について（11～1月分） 2 市民会館の事業報告について（11～1月分） 3 市民会館の月間予定について（2～4月） 4 令和4年度市民会館利用者懇談会について 5 その他

(3) 市民会館運営委員名簿

(令和5年3月31日現在)

区分	氏名	任期	備考
第1号委員	松原 修	R3. 10. 1~R5. 9. 30	市立第二小学校校長
第2号委員	徳竹 正憲		武蔵野青年会議所直前理事長
	磯田 廣史		アトリエ・コスモ (市民会館利用団体)
	加藤 力弥		コーラスグループ「ドリーム」 (市民会館利用団体)
	大井 田鶴子		紅萌会 (市民会館利用団体)
	小島 まどか		市立第二小学校PTA会長
	高橋 淳子		西部コミュニティ協議会会長
第3号委員	白 珍尚		亜細亜大学経営学部准教授
第4号委員	長坂 征		教育部生涯学習スポーツ課長

- *選出区分 第1号委員 市内に設置された各学校の長
 第2号委員 市内の教育、学術、文化、産業、労働、社会教育事業等に関する団体又は機関を代表する者
 第3号委員 学識経験者
 第4号委員 市職員
 (武蔵野市立武蔵野市民会館条例施行規則第14条第1項第1号から第4号)

3 施設利用状況

①施設別利用状況

施設名	午前			午後			夜間			計		
	利用(数)	操業(数)	利用(率)	利用(数)	操業(数)	利用(率)	利用(数)	操業(数)	利用(率)	利用(数)	操業(数)	利用(率)
講座室	212	307	69.1	203	307	66.1	120	307	39.1	535	921	58.1
第1学習室	228	307	74.3	250	307	81.4	127	307	41.4	605	921	65.7
第2学習室	182	307	59.3	224	307	73.0	91	307	29.6	497	921	54.0
会議室	154	307	50.2	225	307	73.3	26	307	8.5	405	921	44.0
多目的ルーム	267	307	87.0	198	307	64.5	240	307	78.2	705	921	76.5
第1和室	227	305	74.4	105	304	34.5	63	305	20.7	395	914	43.2
第2和室	166	305	54.4	120	304	39.5	55	305	18.0	341	914	37.3
美術工芸室	157	305	51.5	214	306	69.9	60	307	19.5	431	918	46.9
料理室	42	294	14.3	80	295	27.1	7	293	2.4	129	882	14.6
音楽室	216	307	70.4	276	307	89.9	219	307	71.3	711	921	77.2
集会室	200	307	65.1	257	307	83.7	128	307	41.7	585	921	63.5
計	2,051	3,358	61.1	2,152	3,358	64.1	1,136	3,359	33.8	5,339	10,075	53.0

②保育室利用状況

区分 \ 時間	午前	午後	夜間	計
主催・共催	31	1	0	32
公用	1	0	0	1
定期利用団体	0	0	0	0
計	32	1	0	33
操業数	187	193	198	578
利用率(%)	17.1	0.5	0.0	5.7

③使用料月別歳入状況

区分 \ 月別	施設使用料		コピー使用料		デジタル印刷機使用料			合計金額
	件数	使用料	枚数	使用料	件数	枚数	使用料	
4月	384	341,350	528	5,280	15	11,685	10,950	357,580
5月	388	360,250	622	6,220	17	4,287	6,550	373,020
6月	377	341,200	515	5,150	9	5,034	5,300	351,650
7月	396	360,550	371	3,710	14	6,756	3,350	367,610
8月	352	318,150	206	2,060	5	1,002	2,100	322,310
9月	394	352,950	321	3,210	13	4,317	3,900	360,060
10月	374	312,450	494	4,940	10	4,548	5,850	323,240
11月	420	379,550	324	3,240	15	8,466	10,550	393,340
12月	349	298,450	204	2,040	10	2,353	3,150	303,640
1月	366	325,850	457	4,570	9	1,277	1,800	332,220
2月	358	314,700	409	4,090	6	2,029	2,500	321,290
3月	390	363,350	587	5,870	11	4,224	5,750	374,970
計	4,548	4,068,800	5,038	50,380	134	55,978	61,750	4,180,930

④月別及び曜日別利用状況

曜日 \ 月別	月	火	水	金	土	日	計	操業数	利用率
4月	51	82	89	69	103	62	456	858	53.1%
5月	56	91	79	55	82	76	439	891	49.3%
6月	55	82	108	57	92	76	470	824	57.0%
7月	54	77	81	61	101	84	458	872	52.5%
8月	49	76	78	35	79	57	374	891	42.0%
9月	67	84	90	67	92	61	461	810	56.9%
10月	77	92	91	66	107	86	519	855	60.7%
11月	60	103	96	53	95	80	487	857	56.8%
12月	53	64	75	61	94	66	413	790	52.3%
1月	63	80	71	46	83	70	413	792	52.1%
2月	66	76	76	57	83	59	417	790	52.8%
3月	54	80	86	56	87	69	432	845	51.1%
計	705	987	1,020	683	1,098	846	5,339		
操業数	1,640	1,675	1,702	1,702	1,682	1,674		10,075	
利用率	43.0%	58.9%	59.9%	40.1%	65.3%	50.5%			53.0%

⑤利用形態別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
教育委員会主催・共催	市民会館事業	6	4	14	6	3	11	133	11	12	5	9	4	218	
	内訳	親と子の広場	0	0	4	0	0	4	0	2	2	0	4	0	16
		親と子の教室	0	4	1	0	0	0	1	5	0	1	4	2	18
		遊びのミニ学校	0	0	0	0	0	3	0	0	5	0	0	0	8
		子どもワークショップ	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		料理講座	0	0	2	1	2	2	0	0	2	4	0	0	13
		市民講座	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	9
		市民会館文化祭	0	0	4	1	1	2	132	3	0	0	0	0	143
		運営委員会	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	5
		利用者懇談会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	教育委員会事業	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	8	
	内訳	ふるさと歴史館	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	8
		その他	1	0	0	3	1	8	1	0	2	1	2	0	19
	小計		7	4	14	9	4	19	134	11	18	10	11	4	245
官公署・市	健康診断	0	0	14	0	0	1	0	0	0	0	0	1	16	
	各種相談	7	0	3	11	9	11	4	7	6	4	5	3	70	
	講演・講習会	0	0	2	0	0	0	0	5	11	0	0	0	18	
	説明会・会議	5	2	4	4	1	2	4	6	6	2	1	1	38	
	事業委託	3	5	4	6	6	5	3	10	7	5	8	4	66	
	その他	13	1	12	0	0	1	2	1	3	0	9	1	43	
	小計		28	8	39	21	16	20	13	29	33	11	23	10	251
一般利用	文化芸術	229	249	237	245	201	248	219	260	216	243	229	253	2,829	
	内訳	文芸	0	2	2	2	3	2	0	2	2	4	3	3	25
		美術	44	46	40	41	31	45	35	49	40	46	41	43	501
		書道	15	13	13	16	13	13	16	15	20	17	15	14	180
		音楽	102	113	98	111	106	105	90	100	92	105	103	96	1,221
		舞踊	14	19	25	21	28	20	28	23	17	19	19	26	259
		演劇・芸能	0	6	3	4	4	9	8	20	0	2	0	12	68
		生活文化	10	15	10	11	1	17	9	9	14	13	12	18	139
		料理	6	1	3	0	0	2	1	2	2	3	4	2	26
		手芸	6	5	5	5	0	4	4	6	4	2	3	4	48
	学習研究	32	29	38	34	15	31	28	34	25	32	29	35	362	
	会議・総会	25	12	18	13	20	18	17	23	12	15	14	15	202	
	スポーツ・ダンス	126	136	124	130	96	129	102	129	112	123	114	125	1,446	
	内訳	ヨガ	18	20	16	22	11	20	15	22	17	18	16	20	215
		軽体操	13	22	18	15	11	18	15	17	20	24	23	23	219
		太極拳	6	6	6	6	0	6	5	6	5	6	6	6	64
		気功	9	6	7	7	8	10	6	6	7	5	8	7	86
		武道	30	34	29	28	27	30	22	34	24	26	26	27	337
		社交ダンス	19	14	11	14	14	15	10	13	14	10	10	10	154
		ジャズダンス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
		エアロビクス	3	4	3	2	0	0	0	0	0	3	0	0	15
		バレエ	15	21	23	22	17	17	18	19	14	18	14	19	217
	フラ	13	9	11	14	8	13	10	12	11	13	11	13	138	
その他	41	30	38	40	37	27	34	35	22	11	26	25	366		
小計		421	427	417	428	354	422	372	447	362	392	383	418	4,843	
合計		456	439	470	458	374	461	519	487	413	413	417	432	5,339	

4 施設概要

(1) 施設概要

施設名	武蔵野市立武蔵野市民会館
設立年月	昭和59年10月
所在地	武蔵野市境2-3-7 TEL 0422-51-9144
交通機関	JR中央線武蔵境駅北口 徒歩5分
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階
規模	敷地面積 1,541.31 m ² 建築面積 890.763 m ² 延床面積 2,086.47 m ² (駐車場・駐輪場・花壇面積 1,122.90 m ²)
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	毎週木曜日、年末年始
使用料	原則として有料、社会教育関係団体等については減免措置あり
職員	事務職員3人、パートナー職員2人、管理パートナー職員6人

(2) 施設の内容

階	施設名	面積	定数	主な設備・器具
1階	ロビー (学習コーナー)	103 m ²	55人	団体用ロッカー、展示用吊り金具
	保育室 (プレイルーム)	98 m ²	30人	絵本・おもちゃ
	印刷室	17 m ²	—	コピー機、デジタル印刷機、裁断機
	倉庫	17.5 m ²	—	
	事務室	71 m ²	—	
	駐車場		11台	
	駐輪場		100台	
2階	講座室	73 m ²	45人	TV、ビデオ、DVDプレイヤー、CDラジカセ、スクリーン
	第1学習室	60 m ²	30人	TV、ビデオ、DVDプレイヤー、CDラジカセ、スクリーン
	第2学習室	59 m ²	30人	TV、ビデオ、DVDプレイヤー、CDラジカセ、スクリーン
	会議室	43 m ²	12人	TV、ビデオ、DVDプレイヤー、CDラジカセ、カーペット敷き、スクリーン
	多目的ルーム	59 m ²	28人	鏡、バー、板張り、CDラジカセ
	第1和室	21畳	21人	床の間、茶道具一式、水屋、座卓、座布団、CDラジカセ
	第2和室	15畳	15人	座卓、座布団、CDラジカセ
	美術工芸室	73 m ²	30人	イーゼル、陶芸窯、ろくろ、CDラジカセ
	料理室	81 m ²	24人	調理台(4台)、電子レンジ、オーブン、冷蔵庫、調理器具、食器類一式、CDラジカセ
地下1階	音楽室	93 m ²	44人	TV、DVDプレイヤー、グランドピアノ、五線黒板、指揮台、譜面台、音響設備、スクリーン、CDラジカセ
	集会室	155 m ²	90人	TV、ビデオ、CDラジカセ、スクリーン、ピアノ(アップライト)、音響設備、マイク設備、暗幕、演台
	中庭	78.80 m ²	—	

5 建設経過・あゆみ

年月	事	項
S43・9	旧第二小学校を一部改装し、「市民会館」として開館 (敷地面積・2,114.86㎡。床面積・1,552.94㎡。10部屋)	
S54・7	社会教育委員の会議が「社会教育会館の設置について」要望書を 教育委員会へ提出	
S55・7	社会教育委員の会議が、武蔵野市第2期長期計画の策定で、要望書を 提出(社会教育の位置付けを確立し、社会教育会館の設置を求める内容)	
S56・3	よりよい市民会館をつくるための懇談会が、11,577名の署名を添え、 市議会に「市民会館に関する請願」を提出	
S56・5	教育委員会が「武蔵野市民会館の改築について」社会教育委員の会議に諮問	
S56・10	市議会で「市民会館に関する請願」全会一致で採択	
S57・1	社会教育委員の会議が「武蔵野市民会館の改築について」教育委員会へ 答申書提出	
S57・3	(株)INA新建築研究所へ基本設計及び実施設計委託	
S57・4	不二ボーリング工業(株)へ地質調査委託	
S57・6	敷地拡張のため隣接地について、地主後藤銀蔵氏と覚書きを取り交わす (境2丁目459番3～1 459.35㎡)	
S57・7	緑地部分について、地主後藤銀蔵氏と土地使用貸借契約を締結 (境2丁目459番3～2 201.88㎡)	
S57・11	覚書きにもとづき地主後藤銀蔵氏と土地使用貸借契約を締結	
S57・11	基本設計完了	
S57・11	市民会館利用者懇談会(代表・奥野高廣氏)が工事期間中の代替施設に 関する要望書提出(旧西友ストアビル)	
S57・12	市民会館改築計画地元説明会	
S58・3	実施設計完了	
S58・6	市民会館利用者懇談会(代表・奥野高廣氏)が代替施設に関する要望書提出	
S58・7	改築工事地元説明会 市議会で工事請負契約を可決	
S58・8	解体工事着工	
S58・9	改築工事着工	
S59・8	改築工事竣工	
S59・10	市議会で市民会館条例改正案、付帯決議付きで可決	
S59・10	教育委員会定例会で条例施行規則改正案承認	
S59・10	課内異動により「母と子の教室」担当職員3名配属	
S59・10	市民会館落成式(10月19日)	
S59・10	市民会館開館	
S59・10	市民会館開館記念行事(10月23日～11月17日)	
S59・11	機械警備及び管理嘱託員による管理開始	
S60・1	第1回目の「母と子の教室」開催	
S60・1	市民会館図書室図書貸出開始(1月27日)	
S60・4	市民会館自主事業開始	
S60・9	市民会館運営委員会委員の委嘱 第1回運営委員会開催(9月2日)	
S60・10	市民会館だより創刊号発行(10月22日、新聞折り込み)	
S60・10	開館1周年記念・第1回市民会館文化祭開催(以降毎年度実施)	
S61・1	東京都公民館大会を本市で開催(市民会館および公会堂を使用)	
S61・5	市民会館専用車購入及び車庫設置	
S62・9	市民会館運営委員会委員の委嘱	
S62・10	ロビー照明、スポットライト増設	
S63・3	市民会館正門に館名銘板取り付け	
S63・12	市民会館条例改正(施設使用料改定。平成元年4月1日施行)	
H1・1	印刷室に静電印刷機導入 ロビーを禁煙とし、喫煙コーナーを設置	
H1・2	条例施行規則改正 (施設使用申請期限を使用当日までとする。平成元年4月1日施行)	
H1・8	市民会館運営委員会報告「市民会館保育室のあり方」	
H1・9	市民会館運営委員会委員の委嘱	

年 月	事 項
H2・3	倉庫増設
H2・4	市民会館体育館・小ホール改築検討委員会発足
H3・3	市民会館体育館・小ホール改築検討委員会報告
H3・3	図書館とのオンライン化に向け図書室図書にバーコードラベル貼付
H3・6	市民会館2階廊下冷暖房ユニット増設工事
H3・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H3・12	外壁塗装工事
H5・3	市民会館東側隣接緑地について、地主後藤銀蔵氏の申出により土地使用賃貸借契約を解除し、返還（境2丁目459番3～2 201.88㎡）
H5・8	市民会館運営委員会報告「市民会館における自主事業のありかたについて」
H5・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H7・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H8・10	市民会館体育館・小ホール老朽化等により使用貸出し中止
H8・12	市民会館条例改正（施設使用料改定。平成9年4月1日施行）
H9・3	市民会館体育館・小ホール老朽化等により解体
H9・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H11・4	地中線用地絡継電器付高圧交流ガス開閉器（GR付UGS）設置工事
H11・5	内壁クラック補修塗装工事
H11・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H12・1	条例施行規則改正（施設使用受付方法の変更、申請書・承認書等の改正に伴う条文の整備。平成12年4月1日施行）
H12・7	市民会館屋上防水改修工事
H13・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H14・3	静電印刷機廃止、デジタル印刷機有料化
H14・4	館内全面禁煙、市民会館冷温水器オーバーホール工事
H15・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H16・6	1階照明工事
H16・12	条例改正（平成17年4月1日施行）
H17・2	条例施行規則改正（平成17年4月1日施行）
H17・9	市民会館運営委員会委員の委嘱
H18・1	市民会館北側入口段差解消・手すり設置工事
H18・8	市民会館階段カーペット張替え工事
H19・6	市民会館集会室空調機更新工事
H19・6	市民会館2階回廊窓側遮光カーテン設置工事
H19・8	市民会館北側駐車場通路舗装工事
H19・10	市民会館運営委員会委員の委嘱
H19・12	市民会館排水ポンプ交換工事
H20・3	市民会館LBS・コンデンサー等改修工事
H20・10	市民会館北出入口電気錠設置工事
H20・11	市民会館隣地境界万年堀改修工事
H20・12	市民会館防犯カメラ設備改修工事
H20・12	市民会館玄関自動扉改修・センサー交換工事
H20・12	市民会館屋上動力盤更新工事
H21・10	市民会館運営委員会委員の委嘱
H22・8	市民会館電話機改修工事
H23・2	市民会館消火用補給水槽交換工事
H23・2	市民会館美術工芸室ファンコイルユニット交換（3台）
H23・7	市民会館図書室廃止
H24・2	市民会館2階サッシ・外壁工事
H25・2	武蔵野市子ども協会 暫定境子ども園工事開始
H25・4	武蔵野市民会館にて境こども園代替事業実施（長時間児保育、同年11月まで）
H25・7	昇降設備改修工事
H25・11	市民会館2階空調機改修工事
H26・1	市民会館玄関タイル張替等工事
H27・12	市民会館電気温水器更新工事
H28・10	男女平等推進センター（ヒューマンあい）が、市民会館1階に移転
H30・5	市民会館冷温水ポンプ分解整備工事

年 月	事 項
R 2・3～5	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館
R 3・5～R 5・1	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場（1階ロビー他）
R 5・1	市民会館屋上防水改修工事

Ⅲ 武蔵野ふるさと歴史館事業

1 文化財保護・普及事業

(1) 文化財保護委員会議

文化財保護委員会議は文化財保護行政を進めていく上で専門知識を必要とする事項に関する教育委員会の諮問機関として、武蔵野市文化財保護条例に基づき昭和45年から設置されている。

主な任務は教育委員会の諮問に応じて文化財の保存および活用に関する重要な事項を審議することである。

委員は高い見識を有する学識経験者の中から教育委員会が委嘱し、任期は2年（ただし再任を妨げない）である。

① 文化財保護委員会議 委員名簿（任期：令和2年10月7日～令和4年10月6日、令和4年10月7日～令和6年10月6日）

氏名	現職等	専門分野	委員歴
森 安彦	国文学研究資料館名誉教授	日本近世史	昭和45年7月9日～令和4年10月6日
松尾 美恵子	学習院女子大学名誉教授	日本近世史	平成8年10月1日～令和4年10月6日 議長 平成28年10月7日～令和4年10月6日
内川 隆志	國學院大學文学部教授・國學院大學博物館副館長	博物館学・考古学	平成10年10月7日～令和6年10月6日 副議長 平成28年10月7日～令和4年10月6日 議長 令和4年10月7日～
稲葉 和也	建築史家	建築史	平成14年10月7日～令和6年10月6日 副議長 令和4年10月7日～
深井 雅海	徳川林政史研究所所長	日本近世史	平成14年10月7日～令和4年10月6日
川瀬 恵子	元・武蔵野市民俗資料調査収集協力員	民俗資料	平成20年10月7日～令和4年10月6日
中野 達哉	駒澤大学文学部教授	日本近世史	平成20年10月7日～令和6年10月6日
久保田 裕道	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所無形文化遺産部無形民俗文化財研究室長	民俗学	平成27年12月1日～令和6年10月6日
村井 壽夫	樹木医、NPO法人市民まちづくり会議・むさしの理事（副代表）、NPO法人地域自然ネットワーク理事	天然記念物（造園樹木学）	令和2年10月7日～令和6年10月6日
深澤 太郎	國學院大學研究開発推進機構教授	考古学・宗教考古学	令和2年10月7日～令和6年10月6日
大石 学	独立行政法人日本芸術文化振興会監事・東京学芸大学名誉教授	日本近世史	令和4年10月7日～令和6年10月6日
初田 香成	工学院大学建築学部准教授	社会基盤（土木・建築・防災） 建築史、意	令和4年10月7日～令和6年10月6日

		匠建築史・ 意匠	
鶴岡 明美	昭和女子大学人間文化学部 准教授	日本美術史	令和4年10月7日～令和6年10月6日
神 かほり	神奈川大学日本常民文化研 究所客員研究員・立川市史 編さん 民俗・地誌部会編 集委員・東京家政学院大学 非常勤講師	民俗学	令和4年10月7日～令和6年10月6日

(令和5年3月31日現在)

② 活動内容

日程	種別	内容
R4. 4. 19	第1回 定例会	・平野家文書を武蔵野市指定文化財に指定することについて (答申) ・令和4年度文化財保護普及事業及び武蔵野ふるさと歴史館の管理運営予算について ・令和4年度武蔵野ふるさと歴史館展示計画及び事業計画について 等
R4. 5. 17	第2回 定例会	・令和4年度第1回特集展示「武蔵野市の石造物」の見学と講評 ・令和4年度第1回企画展「武蔵野の異界」の見学と講評 等
R4. 7. 12	第3回 定例会	・第2期管理運営基本方針に基づく事業評価 (令和3年度) について 等
R4. 9. 13	第4回 定例会	・第2期管理運営基本方針に基づく事業評価 (令和3年度) について ・武蔵野市文化財保護委員会議委員退任に伴う表彰状等の贈呈について 等
R4. 10. 18	委嘱式 第5回 定例会	・正副議長選出について ・令和4年度第1回企画展「武蔵野の異界」の報告 等
R4. 12. 13	第6回 定例会	・第3期管理運営基本方針について ・令和4年度管外研修及び今後の視察・研修について ・令和4年度第4回企画展学校教育連携展示について ・令和4年度第3回企画展「江戸氏牛込氏文書～中世史研究のまなざし～」の見学と 講評 等
R5. 2. 14	第7回 定例会	・第3期管理運営基本方針について ・国登録有形文化財旧赤星鉄馬邸の視察について ・令和4年度第4回企画展学校教育連携展示国立公文書館所蔵史料展「武蔵野のくらし—はこぶ・はかる・のこす—」の見学と講評 等
R5. 3. 22	視察	・国登録有形文化財旧赤星鉄馬邸の視察

(2) 文化財の調査・収集

①文化財の調査

武蔵野市域に暮らす人々の生活の推移を知るうえで重要な文化財について、調査や記録の作成などを行い、市域の歴史・文化研究の推進に努めている。

②文化財の収集

広く文化財・歴史資料を収集・保存し、市の歩みを後世へと伝えていくため、寄贈の申し出等があった際は、その現状を確認し、寄贈を受けるかどうかの判断をしている。寄贈を受け入れた場合、分館資料室の収蔵庫などを利用して保管すると共に、展示を通して一般公開を行っている。

③古文書等の整理

武蔵野ふるさと歴史館で保管する近現代資料の整理を行っている。令和4年度は、ボランティアの協力を得て全28回実施した。

(3) 文化財普及事業

①古文書解読講座

市内に現存する近世古文書を解読することにより、郷土の時代背景を学び、郷土と文化財に対する理解と関心を高めるため、昭和50年に開設した。

ア 初級編Ⅰ

期 間 令和4年6月12日(日)～令和5年3月12日(日)の第2日曜日
全10回 午後2時～午後4時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 市内在住・在勤・在学の方(古文書解読講座の受講歴のない方)

内 容 古文書読解の入門編として市内に現存する近世古文書を解読し、郷土の時代背景を学び、郷土と文化財に対する理解と関心を高める。

講 師 米崎 清実(武蔵野ふるさと歴史館学芸員)

参加者 18人

イ 初級編Ⅱ

期 間 令和4年6月26日(日)～令和5年3月26日(日)の第4日曜日
全10回 午後2時～午後4時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 市内在住・在勤・在学の方

内 容 古文書読解の入門編として市内に現存する近世古文書を解読し、郷土の時代背景を学び、郷土と文化財に対する理解と関心を高める。

講 師 米崎 清実(武蔵野ふるさと歴史館学芸員)

参加者 12人

ウ 特別講義編

期 間 令和4年11月30日(水)～12月14日(水)の毎週水曜日
全5回 午後1時30分～午後3時30分

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 古文書解読能力を持ち、さらに解読能力を高めたい意欲のある方

内 容 近世古文書を解読し、地域の歴史を学ぶ知識と技術を身につける。

講 師 笠原 綾(NHK 学園専任講師)

参加者 19人

②井の頭自然文化園動物観察教室

学校では体験できない天然記念物をはじめとする希少動物とのふれあいを通じて、天然記念物の保護及び生態系バランスの維持の大切さを知り、また自然科学への興味や知識を深めることを目的とした教室。

日 時 令和4年11月20日(日) 午後1時～午後3時
場 所 井の頭自然文化園(動物園)
対 象 市内在住・在学の小学3～6年生(保護者見学可)
内 容 文化園の開園から現在までの歴史を学ぶとともに、飼育方法や飼育している種の変化について学ぶ。

講 師 山崎 彩夏(井の頭自然文化園動物解説員)

参加者 14人

③子ども考古学講座「考古学へのはじめの一步」

郷土の歴史、考古学の研究方法や調査について、興味と理解を深めてもらうことを目的とした全6回の子ども向け考古学講座。

対 象 小学5～6年生および中学生

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース等

ア 「この土器はどっちが古い!?いまから何年前のもの!?-考古学で時間を調べる方法を学ぼう-」

日 時 令和4年8月2日(火) 午後1時30分～午後3時30分

講 師 工藤 雄一郎(学習院女子大学国際文化交流学部日本文化学科准教授)

参加者 11人

イ 「縄文ランドスケープ-縄文人の自然観・宗教観-」

日 時 令和4年8月8日(月) 午後1時30分～午後3時30分

講 師 大工原 豊(國學院大學栃木短期大學日本文化学科准教授・國學院大學文学部兼任講師・研究開発推進機構共同研究員、明治大学研究・知財戦略機構客員研究員)

参加者 10人

ウ 「縄文時代の生業-狩り、集め、育てる-」

日 時 令和4年8月9日(火) 午後1時30分～午後3時30分

講 師 林 徹(国際基督教大学非常勤講師・明星大学講師)

参加者 12人

エ 「土器片形クッキー・ドッキーづくり講座 -土器片の情報を読み解きながら、クッキーづくりに挑戦!-」

日 時 令和4年12月10日(土) 午前10時～正午、午後1時30分～午後3時30分

講 師 ヤミラ(おかしづくり作家)

参加者 11人

オ 「縄文土器研究入門-土器を調べて拓本をとろう-」

日 時 令和5年1月8日(日) 午後1時30分～午後3時30分

講 師 小林 謙一(中央大学文学部教授)

参加者 10人

カ 「旧石器時代の石器変遷と製作技術」

日 時 令和5年3月19日(日) 午後1時30分～午後3時30分

講 師 鈴木 美保(東京大学総合研究博物館学術支援専門職員パレオアジア文化史学)

参加者 11人

④むさしの発見隊

地域の様々な資源や場所について、歴史・文化・自然の各分野から多角的、総合的に学ぶ機会を提供し、

「武蔵野市らしさ」を伝える。また、参加者が地域の生涯学習活動へ関心を広げるきっかけとなる場を提供する。

ア 「武蔵野動物観察隊3〜どこの羽？どんな羽？〜」

日 時 令和4年11月19日（土） 午後1時～午後4時

場 所 井の頭公園・御殿山コミュニティセンター

対 象 市内在住・在学の小学1年生～3年生

内 容 鳥の観察と羽根の採集を行い、羽根の洗浄および羽の部位の特定を行った。

講 師 石井 奈穂美（日本獣医生命科学大学附属ワイルドライフミュージアム学芸員）
廣瀬 光子（日本獣医生命科学大学附属ワイルドライフミュージアム事務員）

参加者 10組20人

イ 「和本をつくろう！ー四ツ目綴じ・こより綴じを学ぶー」

日 時 令和4年12月4日（日） 午後2時～午後4時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 市内在住・在学の小学5年生～中学生

内 容 糸を使った四ツ目綴じ、こよりを使ったこより綴じの和本を作成した。

講 師 山口 悟史（東京大学史料編纂所技術専門職員）

参加者 10人

ウ 「野草発見隊～足元のゆかいな植物たち～」

日 時 令和5年3月21日（火・祝） 午前10時～正午

場 所 境山野緑地

対 象 市内在住・在学の小学4年生～6年生

内 容 植物観察の方法を学び、オリジナル図鑑を作成した。

講 師 365日野草生活のん（多摩川野草会）

参加者 10組20人

⑤文化財保護委員特別講義

市内の歴史や文化に関する理解と関心を深めるための文化財保護委員による講義。

「カイコを飼うということ～養蚕がもたらした多摩の農村のくらしと景観～」

日 時 令和4年3月5日（日） 午後1時30分～午後3時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 一般（高校生以上を対象とした内容）

内 容 武蔵野市周辺地域を含む多摩地域の養蚕についての講義。

講 師 神 かほり（武蔵野市文化財保護委員）

参加者 32人

⑥おうちで歴史館

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、外出自粛期間に北海道博物館が提唱した、子どもたちがおうちで楽しく学べるアイデアを伝えていく取り組みである「おうちミュージアム」に参加し、「おうちで歴史館」として令和元年度より SNS（Twitter・Facebook・YouTube）で発信している。

(4) 文化財の展示・公開

市内の文化財（指定文化財、埋蔵文化財、民俗文化財）等を定期的に展示・公開することによって、文

化財に対する市民の関心と理解を促し、保護意識の向上を目指している。

①市指定無形民俗文化財「むさしのばやし」の公開

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度の実施は見送りとした。

②武蔵野の七夕飾りの展示

期 間 令和4年7月4日（月）～7月11日（月）

場 所 武蔵野市役所 ホール

内 容 武蔵野市域で伝承されてきた七夕飾りを展示した。

(5) 指定文化財保護

市民全体の文化財として後世に伝えるべきものを指定し保護している。

① 武蔵野市指定文化財一覧

名称	種別	指定年月日	所在地
旧関前村名主役宅	市指定有形文化財	昭和46年4月6日	八幡町 個人
延命寺の護摩炉	〃	〃	八幡町1-1-2 延命寺内
安養寺の梵鐘	〃	〃	吉祥寺東町1-1-21 安養寺境内
井野家古文書	〃	平成21年6月8日 (追加)	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)西久保 個人
村絵図と野帳(2件)	〃	昭和49年3月14日 昭和54年3月9日 (追加)	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
井口家古文書	〃	昭和49年8月8日	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)八幡町 個人
月窓寺観音堂の乾漆造白衣観音坐像	〃	昭和51年3月13日	吉祥寺本町1-11-26 月窓寺内
河田家古文書	〃	昭和52年3月14日 平成5年8月16日 (追加)	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)吉祥寺本町 個人
観音院の来迎阿弥陀如来像	〃	昭和53年4月14日	境南町2-4-8 観音院境内 (所有者)境 個人
御門訴事件記念碑(倚錫碑)	〃	昭和55年3月17日	八幡町 個人
武蔵野八幡宮の蕨手刀	〃	昭和56年3月23日	吉祥寺東町1-1-23 武蔵野八幡宮

名称	種別	指定年月日	所在地
井口家の高札	〃	昭和57年3月31日	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)八幡町 個人
榎本家古文書	〃	平成2年3月15日	西久保 個人
仙路翁墓碣碑	〃	平成30年7月2日	吉祥寺本町1-10-12 蓮乗寺境内
武蔵野八景碑	〃	〃	境南町2-10-12 杵築大社境内
秋本家文書	〃	令和元年7月1日	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
御殿山遺跡第2地区N地点出土 縄文時代草創期資料	〃	令和3年7月1日	境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館
平野家文書	〃	令和4年6月24日	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
小林家の民間信仰資料	市指定有形民俗文化財	昭和47年3月16日	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
高橋家の民間信仰資料	〃	〃	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
岡田家の民間信仰資料	〃	〃	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)緑町 個人
秋本家の民間信仰資料	〃	〃	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注) (所有者)関前 個人
安養寺の甲辛(庚申)供養塔	〃	〃	吉祥寺東町1-1-21 安養寺境内
稻荷神社の絵馬	〃	昭和51年3月13日	緑町1-6-5 稻荷神社神楽殿内
岡田家の民間信仰資料「だらに すけの看板」	〃	〃	吉祥寺北町4-8-3 中央図書館(注)
更新橋の庚申塔	〃	昭和56年3月23日	緑町3-828 先 (緑町3丁目2番先)
境南町の庚申塔	〃	昭和57年3月31日	境南町3-782-3 (境南町3丁目25番)
むさしのばやし	市指定無形民俗文化財	昭和46年4月6日	むさしのばやし保存会会長 小美濃 純彌

名称	種別	指定年月日	所在地
杵築大社の富士山	市指定史跡	昭和47年3月16日	境南町2-10-12 杵築大社境内
成蹊学園のケヤキ並木	市指定天然記念物	昭和46年4月6日	吉祥寺北町3丁目 成蹊学園 東京都
井口家のサンシュユ	〃	〃	八幡町 個人
杵築大社の千本イチョウ	〃	昭和47年3月16日	境南町2-10-12 杵築大社境内
源正寺のイヌツゲ	〃	昭和48年2月8日	緑町1-6-7 源正寺境内
井口家の大ツバキ	〃	昭和50年3月13日	八幡町 個人
高橋家の大ケヤキ	〃	〃	境3-10-26 境3丁目緑地内
竹内家のカキの木	〃	昭和52年3月14日	境南町 個人
「ふじの実保育園」のフジ	〃	昭和55年3月17日	緑町3-4-3 ふじの実保育園内

(注) については武蔵野ふるさと歴史館が管理を行っている。

②市内にある東京都指定文化財

名称	種別	指定年月日	所在地
江戸氏牛込氏文書	有形文化財	昭和27年11月3日	西久保 個人
井の頭池遺跡群	史跡	昭和54年3月31日	御殿山1丁目 吉祥寺南町1丁目
吉祥寺日本宿のケヤキ	天然記念物	昭和39年11月21日	吉祥寺本町 法人

③市内にある国指定文化財

名称	種別	指定年月日	所在地
玉川上水	史跡	平成15年8月27日	桜堤～御殿山
小金井 (サクラ)	名勝	大正13年12月9日	桜堤
カラスバト	天然記念物	昭和46年5月19日	井の頭自然文化園
ツシマヤマネコ	〃	〃	井の頭自然文化園
トゲネズミ	〃	昭和47年5月15日	井の頭自然文化園
小笠原諸島産陸貝 (カタマイマイ)	〃	昭和45年11月12日	井の頭自然文化園
ミヤコタナゴ	〃	昭和49年6月25日	井の頭自然文化園水生館
オオサンショウウオ	特別天然記念物	昭和27年3月29日	井の頭自然文化園水生館
カモシカ	〃	昭和30年2月15日	井の頭自然文化園
コウノトリ	〃	昭和31年7月19日	井の頭自然文化園
タンチョウ	〃	昭和42年6月22日	井の頭自然文化園

④市内にある国登録文化財

名称	種別	登録年月日	所在地
濱家住宅西洋館	有形文化財	平成22年9月10日	吉祥寺北町 法人
旧東京市麻布区役所庁舎 (日本獣医生命科学大学一号棟)	〃	令和2年4月3日	境南町 1-7-1
旧赤星鉄馬邸	〃	令和4年10月31日	吉祥寺本町 4-26-21

(6) 文化財防火デー

昭和24年1月26日、法隆寺金堂壁画が焼損したことを契機に、この日を「文化財防火デー」に定めた。文化財を火災・震災その他の災害から守るため、文化庁・消防庁を中心に、この時期全国的に文化財の防火運動を展開している。教育委員会も防火運動の一環として標語等によるアピール等を行っている。

①文化財防火デー懸垂幕掲示

期 間 令和5年1月16日(月)～1月31日(火)

場 所 月窓寺(対象指定文化財 月窓寺観音堂の乾漆造白衣観音坐像)

②防火訓練

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度の実施は見送りとした。

③文化財防火セッション

学芸員・文化財指導員・公文書専門員による文化財を用いた調査・研究の報告

日 時 令和5年2月18日(土) 午後2時20分～午後4時30分

令和5年2月19日(日) 午後1時30分～午後4時50分

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 一般

内 容 ①「武蔵野市域における江戸時代の村の危機管理」 ②「関東大震災から100年を考える」
③「文化財の3D記録保存について」 ④「古文書料紙調査入門」 ⑤「新人職員からみた火と資料」

講 師 ①米崎 清実(武蔵野ふるさと歴史館学芸員)

②高野 弘之(同館公文書専門員)

③紺野 京(同館文化財指導員)

④木村 遊(同館学芸員)

⑤金成 紘子(同館学芸員)

参加者 ① 24人 ② 23人 ③ 9人 ④ 11人⑤ 8人 合計 75人

(7) 武蔵野市文化財保護事業費補助金交付

令和4年度市指定天然記念物「成蹊学園のケヤキ並木」の剪定事業費 2,000,000円

(8) 埋蔵文化財発掘調査

①本調査 1件

②本調査以外の調査

立会調査11件、試掘調査4件、慎重工事0件

(9) 市指定文化財保護事業

令和4年度市指定天然記念物高橋家の大ケヤキ保護事業

剪定、鉄製櫓改修、ワイヤー支柱の点検・調整など

(10) むさしのばやしチビッコ教室

①チビッコ教室（基本教室）

市指定無形民俗文化財であり、郷土に160年近く伝承されている「むさしのばやし」を後世に伝え、保存しようと小学生を対象に開講した。昭和50年度から始まり令和4年度で47期を迎え、これまでに400人以上の卒業生を送り出した。平成19年度より、中央コミュニティセンターから第一中学校に練習場所を移し、秋には市民文化祭「郷土芸能のつどい」でその成果を発表し市民に親しまれている。

日 時 令和4年5月14日、5月21日、6月4日、6月11日、6月18日、6月25日、7月2日、
7月16日、8月27日、9月24日、10月1日、10月8日、10月22日、10月29日、11月
19日 各回土曜日

初級 午後2時～午後3時 全15回

中・上級 午後3時10分～午後4時10分 全15回

場 所 第一中学校 視聴覚室

対 象 初級 市内在住・在学の小学3～6年生

中・上級 初級を修了した小学4～6年生および中学生

内 容 むさしのばやしの縮太鼓、大胴の練習

講 師 むさしのばやし保存会

参加者 初級 20人

中・上級 12人

参加費 無料（初級編のみ教材費1,200円）

②夏の特別教室

日 時 令和4年8月20日（土） 午後2時～午後4時

場 所 第一中学校 視聴覚室

対 象 むさしのばやしチビッコ教室受講生・卒業生

内 容 全級の合同練習。

講 師 むさしのばやし保存会

参加者 18人

③発表会（武蔵野市民文化祭 郷土芸能のつどい）

日 時 令和4年11月27日（日） 午後3時45分～午後4時10分

場 所 武蔵野公会堂

対 象 むさしのばやしチビッコ教室受講生・卒業生

内 容 練習成果を武蔵野市民文化祭郷土芸能のつどいで発表。

講 師 むさしのばやし保存会

参加者 28人

④チビッコ笛教室

むさしのばやし保存会主催、教育委員会後援という形から、平成17年度より共催事業となった。教育委員会では、練習会場の確保とともに、チビッコ教室の準上級以上の受講生に案内を送り、そのうちの受講希望者を笛教室受講生としている。

※④は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和4年度の実施は見送りとした。

(11) まゆだまづくり教室

日 時 令和5年1月8日（日） 1回目 午前10時～午前11時30分

2回目 午後1時30分～午後3時

場 所 武蔵野市民会館 料理室

- 対 象 市内在住・在学の小学1～3年生
内 容 家の繁栄を願い武蔵野市域で伝承されてきた「まゆだまづくり」を行い、郷土の文化に親しんでもらう。
講 師 米崎 清実（武蔵野ふるさと歴史館学芸員）
参 加 者 1回目8人 2回目6人

2 武蔵野ふるさと歴史館・管理運営

令和4年度は、向こう5年間を期間とする第2期管理運営基本方針の第5年度として、武蔵野ふるさと歴史館の運営を行った。

また、公文書館機能を果たすために、必要不可欠な公文書専門員（アーキビスト）による歴史公文書等の調査整理作業を推進するとともに、全庁的な歴史公文書等への理解と、適切な文書管理のための研修会等を実施し、啓発を図った。

(1) 開館日数・来館者・会議室使用件数

- ①開館期間 令和4年4月1日（土）～令和5年3月30日（木）
- ②開館日数 294日
- ③来館者数 33,035人
- ④一日当たりの平均来館者数 112人
- ⑤会議室の一般利用件数 14件

(2) 企画展示

①「武蔵野の異界」

「異界」という切り口で身近な地域を見直す機会として、武蔵野の自然や村、盛り場など、失われたものを含めて武蔵野の異界を紹介した

期 間 令和4年5月14日（土）～7月14日（木） 計54日間

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室・市民スペース

展示資料 江戸名所図会、島田謹介シリーズ武蔵野より「霧の雑木林」「晩秋の雑木林」「雪の雑木林」、島田謹介写真集『武蔵野』、武州多摩郡関前村前札野新田検地水帳レプリカ、天保8年夫食助合帳（武蔵野市保管井口家文書）、慶応2年施行物取集帳（武蔵野市保管河田家文書）、慶応3年助成金雑穀取集帳（武蔵野市保管河田家文書）、嘉永5年議定一札（武蔵野市保管河田家文書）、文久2年議定書（武蔵野市保管河田家文書）、明治2年盗賊取締方議定書（武蔵野市保管河田家文書）、清瀬市ふせぎ行事の大蛇レプリカ（清瀬市郷土博物館所蔵）、杵築大社の茅の輪（パネル画像）、勸進留札レプリカ、関前桜井家のアボヘボ（パネル画像）、関前桜井家のミカイカケ（パネル画像）、国分寺跡資料館長屋門のヨウカゾウ（パネル画像）、八幡町井口家の初午（パネル画像）、美濃部家の初午の幟、八幡町井口家の盆棚（パネル画像）、緑町榎本家の盆棚（パネル画像）、奉納芝居興行御届（武蔵野市所蔵秋本家文書）、武蔵野・三鷹附近大景観図（パネル画像）、井の頭会館週報、鈴木育男撮影ハモニカ横丁の写真、関前桜井家の恵比寿・大黒、桜堤三井家の稲荷と弁天（パネル画像）、緑町片井木家のれいじん（パネル画像） など

入場者数 4,548人（一日平均84人）

関連事業

ア 講演会「吉祥寺ハモニカ横丁の歴史と魅力」

日 時 令和4年7月9日(土) 午後1時30分～午後3時
場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース
対 象 一般(中学生以上を対象とした内容)
講 師 井上 健一郎(ヤミ市横丁研究所代表)
参加者 30人

イ ミュージアムトーク

日 時 令和4年7月2日(土)

②「武蔵野地域探究～歴史と環境から考える未来～」

武蔵野に住む人々の歴史とそれを取り巻く生活環境の変化、郷土研究の変遷について、歴史学・気象学・生物学の研究成果を紹介した。

期 間 令和4年7月23日(土)～9月22日(木) 計52日間

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室・市民スペース

展示資料 村高家数人別書上帳(井口家文書)、富士講職絵図面(秋本家文書)、組合相極メ連判帳面(井口家文書)、建言書(井口家文書)、告諭の高札(井口家資料)、櫻井家長持(西東京市所蔵)、倚錡碑オルソ画像、『武蔵野』第一巻・第二巻(個人蔵)、『武蔵野』第三十一巻第一号(武蔵野市中央図書館所蔵)、藤原音松肖像(成蹊学園史料館所蔵)、『武蔵野市総合社会調査時報』(成蹊学園史料館所蔵)、『武蔵野市』、気象観測所の野帳(成蹊中高所蔵)、日照計(成蹊中高所蔵)、最高最低温度計(成蹊中高所蔵)、転倒ます式雨量計(成蹊中高所蔵)、『統計でみる武蔵野』、成蹊学園の小規模混交林において夜間採集で捕獲された昆虫たち(成蹊中高所蔵)、キイロスズメバチ標本(成蹊中高所蔵)、オオタカ(幼鳥)の剥製(成蹊中高所蔵) など

入場者数 4,798人(一日平均92人)

関連事業

ア 小中学生のための夏の子ども講座

a 「成蹊学園内の気温分布を観測」

日 時 令和4年8月8日(月) 午前10時～正午

場 所 成蹊学園敷地内および成蹊中学・高等学校実験室

対 象 市内在住・在学の小学4年生～中学生

講 師 田中 博春(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 16人

b 「セミのぬけがら調べ」

日 時 令和4年8月23日(火) 午前10時～正午

場 所 成蹊学園敷地内および成蹊中学・高等学校実験室

対 象 市内在住・在学の小学1年生～中学生

講 師 田中 博春(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 15人

c 「昆虫の標本をつくってみよう！」

日 時 令和4年8月27日(土) 午前10時～正午

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 市内在住・在学の小学1年生～6年生

講 師 佐藤 尚衛(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 9人

d 「タイムトラベル武蔵野—江戸時代の村を見てみよう—」

日 時 8月27日(土) 午後2時～午後4時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 市内在住・在学の小学4年生～中学生

講 師 行田 健晃(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 20人

e 「成蹊学園林苑の自然観察」

日 時 令和4年8月28日(日) 午前10時～正午

場 所 成蹊学園敷地内および成蹊中学・高等学校実験室

対 象 市内在住・在学の小学4年生～中学生

講 師 佐藤 尚衛(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 15人

イ 講演会

a 「武蔵野市97年間の気候変化と気候変動への適応」

日 時 令和4年8月21日(日) 午前10時～正午

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 一般(中学生以上を対象とした内容)

講 師 田中 博春(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 19人

b 「成蹊人と武蔵野研究」

日 時 令和4年8月21日(日) 午後1時30分～午後3時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 一般(中学生以上を対象とした内容)

講 師 渡邊 剛(成蹊中学・高等学校教諭)

参加者 13人

ウ 同時開催(中学生展示)「成蹊の歴史と建造物」

③「江戸氏牛込氏文書～中世史研究のまなざし～」

東京都指定有形文化財に指定されてから今年で70年を迎える江戸氏牛込氏文書を通してその歴史を紹介し、新たに行った文書の料紙調査の結果を報告した。

期 間 令和4年10月8日(土)～12月28日(水) 計68日間

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室・市民スペース

展示資料 『吾妻鏡』(國學院大學図書館)、「江戸氏牛込氏文書」(個人蔵)、寛政重修諸家譜下書き(個人蔵) など

入場者数 4,702人(一日平均69人)

関連事業

ア 講演会「地域資料をなおす まもる つたえる」

日 時 令和4年12月11日(日) 午後1時30分～午後3時

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

対 象 一般

講 師 山口 悟史 (東京大学史料編纂所技術専門職員)

参加者 25人

イ 武蔵野ふるさと歴史館学芸員指導による歴史館大学受講者の自主グループによる市民展示
「江戸氏牛込氏文書にみる中世東国のファミリーヒストリー」

期 間 令和4年10月8日(土)～12月28日(水)

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

④学校教育連携展示「武蔵野のくらしーはこぶ・はかる・のこすー」

「国立公文書館所蔵資料展」と連携して運輸・度量衡・文書管理の変遷に着目し、市域のあり方、生活・道具の変化、社会や人々の意識そのものの変容を紹介した。

期 間 令和5年1月14日(土)～4月20日(木) 計81日間

共 催 国立公文書館

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室

展示資料 中央線中野国分寺電車運転ニ関スル請願(『諸官庁伺上申書類』)(武蔵野市歴史公文書)、狩野川台風写真(昭和33年『防災課アルバム』)、朝永振一郎写真(昭和42年『市制施行20周年記念式典』)(武蔵野市歴史公文書)、津田公園設置にかかる告示(平成元年『告示』)(武蔵野市歴史公文書)、武蔵野市保育園条例(一部改正)(昭和44年『条例原議』)(武蔵野市歴史公文書)、医師歯科医師免許申請書ニ関スル件(大正14年『庶務文書』)(武蔵野市歴史公文書)、多喜子内親王殿下薨去に関する通知(明治42年『庶務文書』)(武蔵野市歴史公文書)、米麦概況調査廃止ニ付達(明治19年『庶務文書』)(武蔵野市歴史公文書)、学校関係の歴史公文書、特定歴史公文書等(国立公文書館所蔵)、武蔵野市民俗資料(ふるさと歴史館所蔵)、武蔵野市古文書資料 蒸気車往復繁栄之図(同前) など

入場者数 4,768人(一日平均59人)

関連事業

ア 講演会「中央線の沿線史一駅の立地と沿線開発」

日 時 令和5年3月4日(土) 午後2時～午後3時30分

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 ワークスペース

対 象 一般(中学生以上を対象とした内容)

講 師 永江 雅和(専修大学教授)

参加者 41人

イ 展示解説

日 時 ①令和5年2月4日(土) 午後2時～午後2時30分

②令和5年3月18日(土) 午後2時～午後2時30分

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 第二展示室

対 象 一般(中学生以上を対象とした内容)

内 容 担当職員による解説

講 師 高野 弘之(公文書専門員)、鈴木 隆春(国立公文書館公文書専門員)

参加者 ①4人 ②8人

(3) 特集展示

武蔵野ふるさと歴史館第一展示室(武蔵野展示室)の中央スタジオの一角等を利用して、2ヵ月に1回程度テ

テーマを定めた特集展示の展示替えを行っている。市内の年中行事や文化財、歴史公文書の展示を行うなど、様々な取組を行っている。

回	テーマ	会期
1	武蔵野市の石造物	令和4年4月24日(日)～6月9日(木)
2	平野家文書	令和4年6月26日(日)～11月10日(木)
3	誕生160周年記念 むさしのぼやし入門ース テレケチキチー	令和4年12月3日(土)～令和5年2月9日(木)
4	震災と歴史公文書～関東大震災100年～	令和5年2月19日(土)～4月13日(木)

(4) 市民スペース展示

文化財普及事業むさしの発見隊「野草発見隊 ～足元のゆかいな植物たち～」の開催後、参加者の作成したオリジナル図鑑と館所蔵資料の展示を行い、武蔵野市域の人々と植物の関わりについて紹介した。

期 間 令和5年3月23日(木)～4月13日(木) 計19日間

展示資料 講座参加者作成オリジナル植物図鑑、背負い籠、へちま(たわし)、薬草刻み、薬草刻み包丁、薬袋、版木、袋帯、女児用袷着物、節供飾り かしわもち・ちまき など

(5) 学校教育および地域との連携事業

①学校教育連携展示の開催

※同展については企画展「武蔵野のくらしーはこぶ・はかる・のこすー」を参照。

②博学連携展示の開催

※同展については企画展「武蔵野地域探究～歴史と環境から考える未来～」を参照。

③市立小学校の見学の対応

上記の学校教育連携展示の際に、小学校3年生からの見学を受け入れているほか、他の学年、中学校・高等学校等から見学等の申し込みがあった際に対応している。小学校3年生に対しては、学芸員による学校連携展示の解説、民俗収蔵庫の見学のほか、VTR視聴、常設展の見学、石臼体験を実施した。

令和4年度見学日程表(小学校3年生)

学校名	見学日	対応時間	人数
井之頭小学校	令和5年1月17日(火)	午前9時30分～11時30分	122
境南小学校	1月25日(水)	午前9時30分～11時30分	100
第五小学校	1月30日(月)	午前9時30分～11時30分	83
第三小学校	1月31日(火)	午前9時30分～11時30分	80
桜野小学校	2月1日(水)	午前9時30分～11時30分	167
関前南小学校	2月6日(月)	午前9時30分～11時30分	59
第四小学校	2月8日(水)	午前9時30分～11時30分	52
本宿小学校	2月13日(月)	午前9時30分～11時30分	78
第二小学校	2月14日(火)	午前9時30分～11時30分	70
第一小学校	2月15日(水)	午前9時30分～11時30分	108
千川小学校	2月20日(月)	午前9時30分～11時30分	56
大野田小学校	2月22日(水)	午前9時30分～11時30分	149

④学校出張展示の実施

本宿小学校2階のホールで、年中行事に親んでもらうことを目的として、「上巳の節供」と「端午の節供」にあわせて三月人形飾り、五月人形飾りを展示した。

⑤学校出張講座

令和4年度見学・出張授業日程表

対象	日程	時間	内容	人数
フリースクール生徒	9月7日(水)	午後2時～ 午後2時45分	中島飛行機と武蔵野市について	7
桜野小学校「日本文化クラブ」	1月30日(月)	午後2時45分～ 午後3時45分	「縄文人」の不思議発見	21

⑥中学生職場体験の受入

学校名	日程	人数
第二中学校	令和4年7月5日(火)～7月7日(木)	3
第三中学校	令和4年6月29日(水)～6月30日(木)	3
第四中学校	令和4年9月27日(火)～9月29日(木)	2
第六中学校	令和4年9月12日(月)～9月14日(水)	2

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、上記以外の中学校は実施を見送った。

⑦高校・大学・大学院等での授業の受入

日程	学校名	人数	内容
5月9日	亜細亜大学	31	教員養成課程講座「武蔵野ふるさと歴史館の教育資源」 「中島飛行機武蔵製作所を教材にするには」
5月16日	亜細亜大学	34	
6月7日	亜細亜大学	28	
11月7日	亜細亜大学	17	教員養成課程講座「総合学習における博物館の活用～武蔵野ふるさと歴史館を例に～」
12月20日	亜細亜大学	28	教員養成課程講座「武蔵野ふるさと歴史館の教育資源」 「中島飛行機武蔵製作所を教材にするには」

⑧各種団体の受入

その他、各種団体での来館の対応を行った。その際に武蔵野ふるさと歴史館の文化財指導員・学芸員・公文書専門員による展示解説やレクチャーを行った。

⑨出張展示

市内のコミュニティセンター4か所で、過去に開催した企画展のパネルを展示した。

場所 期間	吉祥寺南町コミュニティセンター	吉祥寺東町コミュニティセンター・九浦の家	中央コミュニティセンター	本宿コミュニティセンター
令和4年5月31日～	火のある暮らしのうつりかわり	武蔵野の名所	武蔵野の縄文時代草創期	水と武蔵野
7月26日～	武蔵野の異界	火のある暮らしのうつりかわり	武蔵野の名所	武蔵野の縄文時代草創期

10月27日～	武蔵野地域探究～歴史と環境から考える未来～	武蔵野の異界	火のある暮らしのうつりかわり	
11月1日～				武蔵野の名所
令和5年1月16日～	江戸氏牛込氏文書～中世史研究のまなざし～	武蔵野地域探究～歴史と環境から考える未来～	武蔵野の異界	火のある暮らしのうつりかわり

⑩職員の出講

各種団体からの依頼により、職員が出講して講演等を行った。

日程	出講先	人数	内容
令和4年 4月25日	武蔵野プレイス	23	いきいきセミナー「公文書から見る武蔵野市の平和のあゆみ」
6月5日	武蔵野の教育を語る会	18	「軍需工場からはらっぱへ～武蔵野中央公園ができるまでを歴史公文書から読んでみよう～」 Part 1
6月21日	きりん塾	12	「江戸時代の吉祥寺村―地割と村運営から見る特徴―」
7月17日	武蔵野市青少年平和交流派遣団	19	「武蔵製作所への爆撃から何を学ぶか」
8月3日	中央図書館	34	郷土行政研修「中島飛行機の歴史～郷土行政資料と共に戦後77年をどう迎えるか～」
8月20日	むさしのエコreゾート	13	子ども向け啓発講座「大こうずいにさせない！むさしののひみつ」
9月4日	武蔵野観光機構	23	ボランティア研修「御門訴事件と関前村について」
9月12日	武蔵野プレイス	19	いきいきセミナー「公文書から見る武蔵野市の平和のあゆみ」
11月20日	市民向け講座	11	「公文書からみる中島飛行機」
12月17日	武蔵野の教育を語る会	16	「軍需工場からはらっぱへ～武蔵野中央公園ができるまでを歴史公文書から読んでみよう～」 Part 2
令和5年 3月11日	武蔵野ボランティアセンター	9	お父さんお帰りのパーティー おとばサロン「武蔵野市域の古文書に見る幕末維新について」

※歴史公文書等に関する出講は(6)歴史公文書等を参照

⑪博物館実習生の受け入れ

将来、博物館や公文書館の仕事に従事することを希望する者を対象として博物館法に則り、博物館実習生の受入を行った。また、アーキビスト養成にかかる実習を受け入れた。

日程	人数
令和4年8月22日(月)～8月29日(月)(内6日間)	3
令和4年8月25日(木)、9月5日(月)～6日(火)(内3日間)	2

⑫フェローシップ(特別研修生)の受入

将来、博物館や公文書館の仕事に従事することを希望する大学院在学中または修了者、もしくは大学院修了者と同程度の能力・経験を有する若手研究者2人の受け入れを行った。

(6) 歴史公文書等

保存期間が満了した行政文書のうち、歴史資料として重要な公文書等を、武蔵野ふるさと歴史館に移管、保存、公開する。

①令和4年度保存期間満了文書の選別

令和4年度末に保存期間が満了する9,920点について、要綱、選別基準およびガイドラインに基づき、以下のとおり選別を実施した。

・移管 133点

②歴史公文書等の移管・選別に関する総務課との協力

従来の研修を再編成し、新規採用職員から文書取扱主任までⅠからⅤまでのレベル別研修に切り替えた。従来の「公文書管理にかかる職員研修」をⅥに位置づけ直した。歴史公文書等については公文書専門員がⅠ、Ⅳに協力（テキストの執筆・助言、動画による出演）。

③歴史公文書等管理委員会の設置及び開催

武蔵野市歴史公文書の管理に関する条例第25条第1項の規定により、歴史公文書等管理委員会を設置した。

令和4年度歴史公文書等管理委員会

日 時 令和5年3月14日（火） 午前10時～午前11時30分

場 所 武蔵野ふるさと歴史館 会議室

歴史公文書等管理委員会 委員名簿

氏名	所属	任期
安念 潤司	委員長・中央大学法学部教授	平成30年1月27日～令和6年1月26日
小川 まゆみ	小川法律事務所 弁護士	平成30年1月27日～令和6年1月26日
中野 達哉	駒沢大学文学部教授	平成30年1月27日～令和6年1月26日
室井 敬司	亜細亜大学法学部教授	平成30年1月27日～令和6年1月26日
太田 富康	元埼玉県立文書館副館長	令和2年1月27日～令和6年1月26日

(令和5年3月31日現在)

④歴史公文書等の利用請求

	一般	庁内
閲 覧	4件 (18点)	1件 (3点)
写しの交付	4件 (18点)	1件 (3点)

⑤歴史公文書等に関する保存管理

ア 市制施行以前作成の歴史公文書 11点（昭和戦前終戦直後の簿冊）の修復を業者に委託して実施した。

イ 市制施行以前の歴史公文書の修復を終了した簿冊のうち、文字が消失しかかっている文書（例：こんにゃく版による印刷物）を含む簿冊等 11冊 4,141コマのデジタル化を行った。

ウ 市制施行以後の歴史公文書のうち表紙等に破損や汚損が見られる文書について、館内にて表紙の換装、金属具の除去、粘着テープの剥離等の作業を適宜実施し、文書の劣化を予防した。また、継続してクリーニング作業を実施した。

⑥教育普及

ア 人事課主催による研修への出講

- 日 時 令和4年4月5日(火) 午後2時45分～午後5時
令和4年4月7日(木) 午後2時45分～午後5時
- 内 容 新規採用職員向け研修の一環として博物館機能、公文書館機能、武蔵野市の歴史(原始から現代まで)、文書管理について講義。
- 対 象 新採用職員、武蔵野市職員(人事課長ほか人事課職員) 計43人
- 講 師 高野 弘之(武蔵野ふるさと歴史館公文書専門員)
- イ 武教研社会科部研修会への出講
- 内 容 「学びの場としての武蔵野ふるさと歴史館」
- 日 時 令和4年6月8日(火) 午後3時15分～午後5時45分
- 講 師 高野 弘之(公文書専門員)
- 参加者 14人
- ウ 吉祥寺図書館職員向けの吉祥寺図書館レファレンス研修
- 日 時 令和4年9月7日(水) 午後2時～午後3時30分
- 内 容 企画展見学と中島飛行機の歴史についての講義
- 対 象 吉祥寺図書館職員 計20人
- 講 師 高野 弘之(公文書専門員)
- エ 東町コミュニティセンター九浦の家 コミュニティのつどいへの出講
- 講 師 高野 弘之(公文書専門員)
- a 内 容 「公文書から見る環境浄化運動」
- 日 時 令和4年10月29日(土)
- 参加者 16人
- b 内 容 「公文書から見る中島飛行機の歴史」
- 日 時 令和4年11月20日(日)
- 参加者 9人
- オ 図書館総合展2022 ニチマイフォーラム
「記録がつなぐ77年の時～米国国立公文書館の映像資料から～」
- 講 師 高野 弘之(公文書専門員)
- 内 容 事例紹介「武蔵野ふるさと歴史館の取り組み」
- 日 時 令和4年11月8日(火)
- 対 象 オンライン視聴者
- カ 武蔵野プレイス職員研修への出講
- 日 時 令和4年11月17日(木) 午後1時30分～午後3時
- 内 容 江戸時代の境村についての講義、地域資料としての中島飛行機についての講義。
- 対 象 武蔵野プレイス職員 計41人
- 講 師 米崎 清実(学芸員)、高野 弘之(公文書専門員)
- キ 全史料協・全史料協関東部会第315回定例研究会「公文書館における「実習」を考える」
- 講 師 高野 弘之(公文書専門員)
- 内 容 報告「武蔵野ふるさと歴史館の取り組み」
- 日 時 令和4年11月29日(火)
- 参加者 44人(オンライン併用)

ク 東京都退職校長会武蔵野・三鷹支部研修への出講

講 師 高野 弘之(公文書専門員)
内 容 「ふるさと歴史館の教育資源」
日 時 令和5年3月2日(木)
参 加 者 22人

⑦研修等

公文書管理にかかる職員研修

日 時 令和4年11月28日(月) 午後2時45分～午後4時50分
内 容 人事課と協議し、令和4年度は管理職マネジメント力向上研修と共催した。
対 象 理事者・部課長級職員 計53人
講 師 片山 善博(元総務大臣 大正大学地域構想研究所所長)
「これからの地方自治と自治体管理職に求められる役割
高野 弘之(公文書専門員)
「名誉市民西尾勝と武蔵野市歴史公文書」

(7) 戦争資料展示

「戦争と武蔵野Ⅷ」

期 間 令和4年7月30日(土)～8月15日(月) 計14日間
場 所 武蔵野ふるさと歴史館 会議室

(8) 武蔵野市歴史探訪講座

「武蔵野ふるさと歴史館に紙芝居一座がやってくる！」

日 時 第1回 令和4年5月29日(日) 午後1時30分～2時30分
第2回 令和4年7月24日(日) 午後1時30分～2時30分
第3回 令和4年9月25日(日) 午後1時30分～2時30分
第4回 令和4年11月27日(日) 午後1時30分～2時30分
第5回 令和5年1月29日(日) 午後1時30分～2時30分
第6回 令和5年3月26日(日) 午後1時30分～2時30分
場 所 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース
対 象 来館者
内 容 幅広い年齢層の方を対象として、昔懐かしい紙芝居口演による武蔵野の昔話から、武蔵野への理解を深めた。
講 師 むさしの紙芝居一座
参 加 者 115人(大人64人、子ども51人)

(9) 歴史館大学

郷土・武蔵野の歴史・文化に関する通年の講座の実施により、地域に根差した歴史・文化研究を行っていく人材、歴史館の活動のサポーター(ボランティア)となりうる人材を発見・育成するとともに、職員のスキルアップも目的としている。

期 間 令和4年5月28日(土)～令和5年3月26日(日)
全10回(講義ごと)
場 所 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館 会議室・ワークスペース
対 象 一般

- 内 容 ①考古学実習 ②近世武蔵野地域学 ③歴史公文書で見る武蔵野の近現代 ④わたしたちの民俗学(中止) ⑤東国の中世
- 講 師 ①紺野 京(武蔵野ふるさと歴史館文化財指導員)
 ②米崎 清実(同館学芸員)
 ③高野 弘之(同館公文書専門員)
 ④山本 拓人(同館学芸員)
 ⑤木村 遊(同館学芸員)
- 参加者 ① 11人 ②15人 ③ 23人 ④ — ⑤14人

(10) 中島飛行機武蔵製作所関連資料調査

中島飛行機武蔵製作所関連資料調査は、武蔵野市の歴史を知る上で重要な史実である中島飛行機武蔵製作所に関する資料を調査し収集することで、現在および未来に向けてその歴史を伝えるとともに、戦争や平和について考えていくことを目的に実施したものである。現在、新たな資料の寄贈を受け、調査・研究をすすめている。令和4年度は、米国国立公文書館収蔵資料の調査および写真資料の収集、「スケッチブック(近藤さんの寄せ書き)」の寄贈受入れ等を行った。

(11) 情報発信事業

武蔵野ふるさと歴史館では、各種企画展・イベント等の広報、日頃の調査・研究の成果や活動などについての情報発信を下記のとおり行っている。

媒体名	内容(情報発信の頻度)
武蔵野ふるさと歴史館パンフレット	館内施設・展示品・歴史解説等を掲載したパンフレットを配布
企画展広報フライヤー・ポスター	開催予定の企画展の広報を行う(年4回)
各種イベント広報フライヤー	開催予定の各種イベントの広報を行う(各イベント時)
企画展・特集展示 展示図録	開催した企画展・特集展示の内容をまとめたもの
『武蔵野ふるさと歴史館だより』	調査・研究成果の一部をまとめたもの
市報むさしの	開催予定の企画展・イベント等の紹介を行う(各企画展・イベント時)
きょういく武蔵野	開催予定の企画展・イベント等の紹介を行う(各企画展・イベント時)
プレスリリース	開催予定の企画展・イベント等の紹介を行う(各企画展・イベント時)
武蔵野ふるさと歴史館 WEB サイト ※1	開催予定の企画展・イベント等の紹介を行う(各企画展・イベント時)
武蔵野ふるさと歴史館 Facebook ※2	開催予定の企画展・イベント等の紹介、調査研究成果の一部の発信を行う(随時)
武蔵野ふるさと歴史館 Twitter ※3	開催予定の企画展・イベント等の紹介、調査研究成果の一部の発信を行う(随時)
武蔵野ふるさと歴史館 Instagram ※4	開催予定の企画展・イベント等の紹介、調査研究成果の一部の発信を行う(随時)
Internet Museum※5	開催予定の企画展・特集展示の紹介を行う(随時)

※1 (武蔵野市公式ホームページ内)

https://www.city.musashino.lg.jp/heiwa_bunka_sports/furusatorekishikan/index.html

※2 (@musashino_rekishikan)

https://www.facebook.com/musashino_rekishikan/

※3 (@musashino_reki)

https://twitter.com/musashino_reki

※4 (@musashino_rekishikan)

https://www.instagram.com/musashino_rekishikan/

※5

<https://www.museum.or.jp/museum/17796>

IV 武蔵野プレイス事業 (指定管理者運営事業)

武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイスにおいて、同施設の指定管理者である公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団が実施した事業。

1 生涯学習振興に関する事業 ((公財) 武蔵野文化生涯学習事業団定款第4条第1項第1号関係)

(1) 読書の普及・推進事業

武蔵野プレイスが読書の普及推進を目的として実施した事業。

① 一般向け事業

ア データベース利用者講習会

武蔵野プレイス地下1階にあるサーチバーの利用促進を目的とした体験講座。

日 時	①R4. 10. 7 ②R5. 3. 24 16:00～17:00
場 所	武蔵野プレイス スペースC
タイトル	サクサク検索！新聞記事データベース「毎索」活用講座
受講者	①5人 ②9人
講 師	狭間 健治 (知的財産ビジネス本部 兼 デジタル編集本部サイトビジネスグループ)

イ 図書館一般向けイベント

日 時	R5. 3. 18 14:00～15:30
場 所	武蔵野プレイス ギャラリー
タイトル	翻訳者にきく！その他の外国文学の魅力
応募者	43人
参加者	17人
講 師	福富 渉 (タイ語翻訳・通訳者)

② 児童向け事業

ア 青空おはなし会

日 時	①R4. 5. 3 ②R4. 10. 10 15:30～15:50
場 所	①境南ふれあい広場公園 ②武蔵野プレイス ギャラリー※
参加者	①46人 ②33人

※雨天のためギャラリーで実施

イ 春休み児童向けイベント

日 時	R5. 3. 25 ①10:30～12:00 ②14:00～15:30
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
タイトル	マジシャンになっちゃおう！
対 象	①小学1・2年生 ②小学3年～6年生
講 師	三志郎(マジシャン)
応募者	①33人 ②33人
参加者	①29人 ②33人

③ 青少年 (ヤングアダルト) 向け事業

ア ちょこっと司書体験

6種のコースから希望の体験を選択できる講座 (複数可)

日 時	前期：R4. 5. 8～9. 30、後期：R4. 12. 2～R5. 3. 26 (1 コース 30 分～1 時間)
場 所	武蔵野プレイス各所
講 師	プレイス職員
受講者	前期：延 50 人 後期：延 13 人

イ ティーンズ 1 day ワークショップ

日 時	R5. 3. 19 14:00～15:30
場 所	武蔵野プレイス ギャラリー
タイトル	あなたが紡ぐ「54 字の物語」
講 師	氏田 雄介 (著者)
応募者	10 人
参加者	9 人

(2) 講座・イベント事業

① 小・中学生向け事業 土曜学校

ア 読む！聴く！伝える！ことば探検隊

専門家によることばの多様な表現方法を実体験することにより、自分の意思を伝えることを通して自主性や社会性をはぐくむとともに、ことばによる表現や伝達することの魅力と大切さに触れる機会を提供する。平成 13 年度から開始した「朗読ことばあそび倶楽部」を平成 27 年度に内容の再構成とともに事業名称を変更（平成 23 年度から事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

日 時	R5. 1. 21、2. 4、2. 11 14:00～16:00 全 3 回
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
対 象	市内在住・在学の小学 4 年～中学 3 年生
講 師	島崎 真弓 (俳優)、石井 真 (声優)、山下 しづ香 (ラジオパーソナリティ)
応募者	71 人
受講者	14 人

イ 世界を知る会

平成 7 年度から国際理解学習事業として行なわれてきたが、平成 13 年度から土曜学校の一環として行われることになった。異文化共生社会に適応していく基礎を身に付けさせることを目的に実施している。外国人講師、異文化理解の専門家などを迎えて子どもたちの興味ある素材（言葉、遊び、音楽、食べ物など）を切り口に国際理解についての導入を行なう。世界を知る会ジュニア（小学 1～3 年生コース）では、ヒト（留学生）とモノ（生活雑貨）に直接触れる体験学習、世界を知る会（小学 4～6 年生コース）では、世界の多様な文化に触れる活動やフィリピンの小学生と文通やテレビ電話を通じての交流を行っている（平成 23 年度から事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

世界を知る会ジュニア（小学 1 年～3 年生コース）

日 時	R4. 10. 22 ①10:00～11:30 ②13:30～15:00 ①②は同内容
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
対 象	市内在住・在学の小学 1 年～3 年生と保護者（保護者 1 人につき子ども 2 人まで）
内 容	世界の多様な文化素材—ヒト（留学生）とモノ（世界各地の実物資料）に直接触れる体験学習を行う。活動の中で受講生が自分の五感を駆使して、楽しみながら異文化の存在に気づき、様々な発見をしていく。また今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、会場と留学生を Zoom でつなぎ実施。子どもの補助として保護者も参加とした。

講 師	桜美林草の根国際理解教育支援プロジェクト
応募者	①22組 47人 ②13組 26人
受講者	①12組 27人 ②12組 24人

世界を知る会 (小学4年～6年生コース)

日 時	R4. 10. 29～12. 10 14:00～16:00 (最終回は14:00～16:30) 全5回		
場 所	武蔵野プレイス フォーラムほか		
対 象	市内在住・在学の小学4年～6年生		
講 師	NPO 法人 ACTION ほか		
応募者	27人		
受講者	16人		
回	月 日	内 容	参加者
1	R4. 10. 29	世界をまるごと見てみよう!	13
2	R4. 11. 12	世界のことばと出会おう!	12
3	R4. 11. 26	世界で活躍する日本人の話を聞こう!	13
4	R4. 12. 3	世界の人々と出会おう!	13
5	R4. 12. 10	フィリピンのこどもたちと交流しよう!	15

ウ 亜細亜大学経営学教室

チーム対抗の経営シミュレーションを通して経営の仕組みを学び、集団での意思決定のために必要なスキルを獲得する。AUSEPコミッティー (亜細亜大学学生) の指導により行う。平成17年度から実施 (平成23年度から事務の一部は (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団が実施)。

日 時	R4. 12. 17 13:00～17:00
場 所	亜細亜大学5号館3階533教室
対 象	市内在住・在学の小学5年～6年生
内 容	・劇でみる帽子屋の経営・チーム対抗の経営シミュレーション～話し合いによる意思決定 ①仕入れ数、②価格、③広告費を決定し、コンピューターに入力・結果発表、表彰式
講 師	鈴木 智大 (亜細亜大学経営学部准教授) 積 惟美 (亜細亜大学経営学部講師) 関 洋平 (亜細亜大学経営学部講師) AUSEPコミッティー (亜細亜大学学生) (プログラム提供: 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本)
応募者	45人
受講者	23人

エ 成蹊大学ロボット教室

大学教授によるロボットに関する講義や、大学の研究室の見学、ロボットの製作を通じ、理科や科学に対する関心を刺激する。また、ロボットの製作と検証 (走行実験)、フィードバックを通じて、理科研究の基礎を体験的に学ぶ。平成13年度から実施 (平成23年度から事務の一部は (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団が実施)。

日 時	R4. 9. 17、9. 24、10. 1 10:00～12:00 土曜日 全3回
場 所	成蹊大学14号館402教室
対 象	市内在住・在学の小学5年～6年生
講 師	小方 博之 (成蹊大学理工学部教授)、新村 文郷 (成蹊大学理工学部助教) 成蹊大学学生 (アシスタントとして各回4～5人)
応募者	27人
受講者	20人
費 用	2,000円 (材料費)

回	月 日	内 容	参加者
1	R4. 9. 17	ーロボットのお話を聞いたら、ロボットを作ってみようー ーロボットに関する講義と、ロボット製作	18
2	R4. 9. 24	ーロボットを作ろうー 引続きロボットの製作	16
3	R4. 10. 1	ーロボットで遊ぼうー 出来上がったロボットを動かし、技術を理解する	18

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研究室見学は実施せず。

オ 東京女子大学パイプオルガン探検隊

東京女子大学が所有するパイプオルガンを題材とした小中学生向け体験講座。パイプオルガンの歴史、構造の説明。また、参加者が実際にパイプオルガンを体験し、パイプオルガンの演奏を鑑賞する（平成23年度から事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

日 時	R5. 3. 25 13:00～15:00
場 所	東京女子大学 チャペル、講堂会議室
対 象	市内在住・在学の小学4年～中学3年生
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・パイプオルガンの歴史、構造、仕組みなどの説明 ・講師による演奏を鑑賞する。 ・参加者によるパイプオルガン演奏体験
講 師	中内 潔（東京女子大学教授・大学オルガニスト）
応募者	30人
受講者	15人

カ 日本獣医生命科学大学バイオ実験教室

DNAに関する実験やクイズを通じて、わかりやすく生命科学の基礎を学び、理解を深める。身近なテーマで好奇心を引き出し、科学的な見方や考え方を養う。平成24年度から実施（事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

日 時	R4. 6. 18 ① 10:00～11:30 ② 14:00～15:30 ①②は同内容
場 所	日本獣医生命科学大学第一校舎 E棟 7階 一般化学実習室 (1)
対 象	市内在住・在学の小学4年・5年生
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・DNAについて学ぼう！ ・顕微鏡で細胞を観察しよう！ ・タマネギからDNAを取り出そう！
講 師	原 宏佳（日本獣医生命科学大学応用生命科学部講師）、江草 愛（日本獣医生命科学大学応用生命科学部准教授）、同大学学生
応募者	①87人 ②90人
受講者	①10人 ②9人

キ 「武蔵野大学アートひろば、色と形の冒険」

単純な色と形による表現の面白さを平面（版画）や立体（工作）を使い、楽しむ。アート活動を通じて、子ども同士で対話する時間を設け、創造的思考力（自らの価値観を形成するだけでなく、他者の価値観を理解すること）の向上を目指す。令和4年度から実施（事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

日 時	R4. 9. 24、10. 1 10:00～12:00 全2回
場 所	武蔵野大学 4号館 4401教室
対 象	市内在住・在学の小学1年～3年生
講 師	生井 亮司（武蔵野大学教育学部幼児教育学科教授）、同大学学生
応募者	226人

受講者	55人		
回	月日	内容	参加者
1	R4. 9. 24	偶然見つけた形を使って紙版画を制作	27
2	R4. 10. 1	木の端材を使って彫刻作品を制作	28

② 子育て中の方向け事業

子育て中の方が安心して生涯学習事業に参加できる託児付き講座・講演会。

日時	R4. 6. 11 14:00～15:45		
場所	武蔵野プレイス フォーラムA		
タイトル	1冊の「かがくのとも」ができるまで—子どもが「かがく」で育む力—		
講師	二神 泰希 (株) 福音館書店かがくのとも編集部編集長)		
応募者	35人		
受講者	25人		
参加費	800円		
託児利用者	1人 別途託児料1,650円。1歳から未就学児まで定員3人。キャンセル者2人。		

③ 勤労者向け事業

ア 武蔵野プレイス 大人の学び場

20～30歳代の勤労者対象のスキルアップ講座。

日時	R4. 6. 25 18:00～20:00		
場所	※オンライン (Zoom) 、武蔵野プレイス フォーラムA		
タイトル	オンもオフもみちがえる！今すぐできるダンドリ術		
講師	飯田 剛弘 (ビジネスファイターズ合同会社 代表)		
応募者	25人		
参加費	17人		
受講者	1,000円		

※新型コロナウイルス感染症への対応のため。

イ はたらく大人のサードプレイスセミナー

勤労者を対象に自分の生き方・働き方を見直し、考えるヒントを得られる講座を開催。

日時	R5. 1. 21 10:00～12:00		
場所	武蔵野プレイス フォーラム		
タイトル	「1行書くだけ日記」から学ぶ本当になりたい自分に気づけ！		
講師	伊藤 羊一 (武蔵野大学アントレプレナーシップ学部学部長)		
応募者	67人		
受講者	57人		
参加費	1,000円		

④ 高齢者向け事業 いきいきセミナー

高齢者に学習と仲間作りの場を提供することにより、学ぶ喜びの体得や生きがいをもって心身ともに健全な生活をしていくことを目的として昭和41年9月に「老壮大学」が開設された。平成15年度に名称を「老壮セミナー」と改め、さらに21年度から「いきいきセミナー」と改名した。現在1年間に2回前期と後期の講義を、市民が参加しやすい東西の会場に分けて実施している (平成23年度から事

務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施。

日 時	前期 R4. 4. 11～7. 11 13:30～15:45 他 全 12 回 後期 R4. 9. 5～12. 12 13:30～15:45 他 全 13 回
場 所	前期:商工会館ほか 後期:武蔵野プレイス フォーラムほか
対 象	市内在住の 60 歳以上の方（老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナー修了者を除く）
応募者	前期 24 人 後期 22 人
受講者	前期 23 人 後期 22 人

⑤ 一般向け講座・イベント事業

ア プレイスコンサート

図書館を含む複合機能施設である武蔵野プレイスで、楽器・楽曲について学ぶとともに演奏を楽しむことができるミニコンサート。

日 時	R4. 8. 11 ①14:00 ②16:00 各回 40 分
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
タイトル	北欧スウェーデンに伝わる豊かな響き～ニッケルハルパ～
講 師	峰村 茜（ニッケルハルパ奏者）
応募者	①56 人 ②55 人
参加者	①50 人 ②51 人
参加費	500 円

日 時	R4. 12. 17 ① 14:00 ② 16:00 各回 40 分
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
タイトル	アイリッシュハーブ・オカリナによるクリスマスの贈りもの
講 師	銀座十字屋 高山 聖子（ハーブ奏者）・君塚 仁子（オカリナ奏者）
応募者	①56 人 ②55 人
参加者	①43 人 ②44 人
参加費	500 円

イ 武蔵野プレイス食文化講座

身近な「食」を切り口とした体験型講座。生涯学習計画（平成 22 年 4 月）基本施策 2-2-4 「食について学ぶ機会の提供」に基づき実施した。

「新たに広がる豆腐の世界」

日 時	R4. 9. 17 13:30～15:00
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
講 師	工藤 詩織（豆腐マイスター）
応募者	35 人
受講者	29 人
参加費	1,000 円

「お米屋さんへ聞く！お米の魅力再発見～お米の過去・現在・未来～」

日 時	R5. 3. 11 13:00～15:00
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
講 師	小張 正就（（有）小張精米店三代目・お米マイスター）

応募者	39人
受講者	33人
参加費	1,000円

ウ 天文講座

「親子天体講座～望遠鏡を作って秋の夜空を楽しもう～」

日時	R4.10.8 18:00～20:30
場所	武蔵野プレイス フォーラム
講師	高梨 直紘 (天文学普及プロジェクト「天プラ」代表) ほか
応募者	108組 216人
受講者	20組 40人
参加費	4,500円(参加費1,000円 材料費3,500円)

武蔵野プレイス天文学講座「人類が初めて見たブラックホールの姿」

日時	R5.2.4 17:30～19:00
場所	武蔵野プレイス フォーラム
講師	本間 希樹 (国立天文台教授/水沢 VLBI 観測所所長)
応募者	130人
受講者	97人
参加費	600円

⑥ プレイス総合イベント(プレイス・フェスタ 2022)市政施行 75 周年記念事業

図書館をはじめとして「生涯学習支援」「市民活動支援」「青少年活動支援」の機能をあわせもつ武蔵野プレイスとして、機能間・施設間の連携による多様な事業を実施している。

内容	開催日	場所	開催時間	参加者(人)
輪になって太鼓をたたこう！ドラムサークル in 武蔵野プレイス	R4.11.3	境南ふれあい 広場公園	①11:00～ 11:30 ②14:00～ 14:30 ③15:30～ 16:00	310以上
プレイス・ボードゲーム・フェスタ	R4.11.3	ギャラリー	14:30～16:30	11
プレイス利用者懇談会 みんなで語ろう！プレイスの魅力	R4.11.6	ギャラリー	14:00～16:00	17
いきもの作ってくらべっこ	R4.11.5	フォーラム	14:00～15:30	33 参加費 500円

予約なしで気軽に参加!!ふらっとプレイス

忙しい方や予定が読めない方など多くの方が気軽に参加できるよう当日先着申込制とした講座。テーマは地域や芸術など市民の興味関心が高く身近な分野を設定し、生涯学習をはじめのきっかけを提供する。また、地域の企業やお店、市民活動団体などとの連携を積極的に行い、地域の活性化を図る。

「切り絵作家 絵本作家 たけうちちひろさんと楽しむ、切り絵でオリジナルグッズづくり」	R4.11.3	フォーラム	①10:30～ 12:00 ②13:30～ 15:00 ③15:30～ 17:00	①16 ②9 ③7 参加費各回 1,500円
--	---------	-------	--	---------------------------------

「アタマとココロの休息法 はじめてのマイ インドフルネス」	R4. 11. 4	フォーラム	19:00～20:30	19 参加費 800 円
しろうとバンドのはじめかた～気軽にジャ ズを楽しみませんか～	R4. 11. 5	ギャラリー	18:30～20:00	7 参加費 300 円
内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者 (人)
ロコ×プレイス むさしのを楽しもう！	①R4. 10. 27～ 11. 13 (展示) ②R4. 11. 6	①3 階ワーク ラウンジ他 ②境南ふれあ い広場公園・3 階ワークラウ ンジ	①9:30～ 22:00 ②11:00～ 14:00	②314
シールラリー めざせ！プレイス博士への道	R4. 10. 27～ 11. 13	館内	9:30～22:00	654
館長によるプレイスバックヤードツアー	R4. 11. 4	館内	①10:00～ 11:30 ②15:00～ 16:30	①13 ②17

(3) 連携事業

① 大学等との連携事業

ア 武蔵野地域自由大学 (「I 生涯学習事業」10 武蔵野地域自由大学 参照)

- 1) 自由大学講座
- 2) 称号記授与式
- 3) 自由大学通信の発行 (主に自由大学学生対象に年4回発行)

イ 武蔵野地域五大学共同事業 (「I 生涯学習事業」11 武蔵野地域五大学共同事業 参照)

- 1) 武蔵野地域学長懇談会
- 2) 武蔵野地域五大学共同講演会
- 3) 武蔵野地域五大学共同教養講座
- 4) 武蔵野市寄付講座
- 5) 武蔵野地域五大学聴講料補助金

○交付補助事業 (申請受付業務)

「武蔵野地域五大学聴講料補助金交付要綱」(平成15年4月1日武蔵野市要綱第18号)に基づき、市が市民(亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学が一般社会人に開放する正規科目を聴講した市内在住者)に1大学1万円(2大学まで)の補助金を交付する事業について、指定管理業務として申請用紙の送付・申請受付・取りまとめ・交付決定通知書発送等の事務を取り扱う。

令和4年度 正規科目履修登録者のうち該当者数99人、うち受付数96人(自由大学学生96人、自由大学学生以外の一般聴講生0人、自由大学学生の一般聴講生0人)

② 市民・市民団体との連携事業

ア 老壮シニア講座・趣味の作品展

いきいきセミナー(老壮セミナー・老壮大学含む。)修了生の連合体である市民団体(老壮連合会)が、同修了生等を対象に、さらに学習等の機会を提供することにより高齢者が豊かな生活をしていくことを目的に、自発的に実施している事業。教育委員会と共催で実施。平成15年度から講座名称を「老壮大学院」から「老壮シニア講座」に改めた。年10回、展示は年1回実施。(平成23年度から事務の

一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施。

<老壮シニア講座>

タイトル	開催日	場所	開催時間	参加者	講師・備考
開催中止（コロナワクチン接種会場優先のため）	R4. 5	—	—	—	—
「将軍吉宗・大岡忠相と川崎平右衛門」～武蔵野新田開発の歴史的意義～	R4. 6. 8	スイングホール	13:30～15:30	140	大石 学（東京学芸大学名誉教授）
「おんがく あ・ら・か・る・と」	R4. 7. 13	武蔵野公会堂	13:30～15:30	118	徳永 史子（武蔵野市立高齢者総合センターコーラス講師）
「林家たけ平 落語独演会」	R4. 9. 14	武蔵野公会堂	13:30～15:30	214	林家 たけ平（落語家）
「SLの罐 焚き、通訳、そして画家に」	R4. 10. 19	スイングホール	13:30～15:30	170	大須賀 一雄（画家）
「多摩地域の鉄道とその変遷」～甲武鉄道から多摩都市モノレールまで～	R4. 11. 9	スイングホール	13:30～15:30	112	今尾 恵介（地区研究家）
「飛行機、バス、船」未来のカタチ～環境や高齢者に優しい乗り物の開発～	R4. 12. 7	スイングホール	13:30～15:30	80	大和 裕幸（海洋研究開発機構理事長）
50周年記念コンサート「Song～歌は世につれ世は歌につれ～」	R5. 1. 30	市民文化会館	13:30～16:00	346	黒田 晋也、小林 晴美、谷口 しのぶ、川島 豊、黒田聡子
静と動 命の輝きを見出そう！！	R5. 2. 15	スイングホール	13:30～15:30	174	東出 桂子（武蔵野市武術太極拳連盟理事長）
ままならない生き方をどう生きるか～障害当事者から教わったこと～	R5. 3. 15	スイングホール	13:30～15:30	159	伊藤 亜紗（東京工業大学 科学技術創成研究院 未来の人類研究センター長）

<趣味の作品展>

事業名	場所	日程	参加者
第42回 武蔵野市老壮連合会「趣味の作品展」	市民文化会館 展示室	R5. 3. 11～13 9:30～16:30 *最終日は15:00まで	517

イ 聴覚障害者教養講座

聴覚障害者が幅広い教養を身につける機会を提供し、その社会活動を援助するため、昭和48年に開設された。平成18年から武蔵野市教育委員会と武蔵野市聴覚障害者協会（現 武蔵野市聴覚障害者協会）との共催になった（平成23年度から事務の一部は（公財）武蔵野文化生涯学習事業団が実施）。

第1回 「子どもたちの生きる力を育む～埼玉のろう学校での教育実践～」

日時	R4. 9. 10 18:30～20:30
場所	武蔵野プレイス フォーラム
講師	戸田 康之（NHK 手話ニュースキャスター）
受講者	51人

第2回 「ろう者として生きること」

日 時	R4. 11. 19 18:30～20:30
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
講 師	野崎 誠 (NPO 法人しゅわえもん代表)
受講者	63 人

③ 企業、研究機関等との連携事業

地域企業連携事業として市内の企業と連携し、市民を対象として座学だけでなく事業を実施。近隣研究機関・大学等と連携し、より専門性の高い市民対象事業を展開している。

ア 中近東文化センター連携事業

1) 夏休み親子体験講座「古代オリエント探究—粘土でつくろう!中近東の宝物—」

中近東文化センター附属博物館にて、見学および中近東の歴史や文化を体験することができる親子講座として、平成 16 年度から開始 (平成 23 年度から事務の一部は (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団が実施)。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和 4 年度は中止。

2) 中近東文化センター附属博物館 夏休みラストウィーク特別開館

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和 4 年度は中止。

イ STEAM 教育ワークショップ

日 時	R5. 3. 26 ①10:00～12:00 ②14:00～16:00 (①②同内容)
場 所	武蔵野プレイス フォーラム
タイトル	ゴム動力カーをつくろう!
協 力	特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所
応募者	①20 人 ②20 人
受講者	①16 人 ②16 人

ウ 武蔵野プレイス 鉄道探検隊

幅広い年代に親しまれ、かつ市民の生活に身近な「鉄道」を題材としたイベントを地域に密着した (株)JR 中央線コミュニティデザイン nonowa 武蔵境と、東京電機大学中学校・高等学校 鉄道研究会と連携し実施することで、市民の知的好奇心を刺激するとともに、地域の活性化を促す。

日 時	R5. 1. 29 10:00～16:30
場 所	JR 武蔵境駅 武蔵野プレイス ギャラリー
タイトル	駅と鉄道のひみつをみつけよう!
協 力	(株)JR 中央線コミュニティデザイン nonowa 武蔵境 東京電機大学中学校・高等学校 鉄道研究部
応募者	162 人
参加者	29 人 (バックヤードツアー) 417 人 (ギャラリー鉄道関連展示)

エ 伝えるって楽しい!

武蔵野地域のため企業 (CSR 事業) と連携し、体験を重視した武蔵野プレイス独自の講座。専門家による指導を通じて、子どもたちが豊かな表現力や、ことばに気持ちをのせることを学び、職業体験も含め、新しい学びや気づきにより、その後の継続的な学習や将来的な目標へとつなげるきっかけを提供する。

日 時	R4. 12. 13 17:00～18:30
場 所	武蔵野プレイス フォーラム

タイトル	「デジタル紙芝居」朗読レッスン
協力	(株) フジテレビジョン
応募者	26人
受講者	11人

(4) 地域映像アーカイブ運営事業

① 地域映像アーカイブ運営事業

NHK アーカイブスから武蔵野市に関するデータを選択し、また、市が保有する写真等について調査・収集。
所有資料数：動画 205 点、静止画 256 点。

② 地域映像アーカイブ展示

武蔵野市地域映像アーカイブの周知を目的とし、収蔵作品から写真・動画を展示。
令和元年度に実施を予定していた内容(感染症による休館に伴い中止)と同一。

日時	R5. 2. 11~12
場所	武蔵野プレイス ギャラリー
展示内容	写真 20 点、映像 3 点

(5) 市民活動支援事業

武蔵野プレイスが市民活動の活性化を目的として実施した事業（講座やイベント等）

① 市民活動マネジメント事業

相談事業(常駐スタッフによる市民活動に関する相談、専門機関紹介、団体仲介等のコーディネート事業)
や講座事業(市民活動入門、会計、広報等のNPO等市民活動団体の運営を支援する講座)。

内容	開催日	場所	開催時間	参加者	講師・備考
相談事業	随時	市民活動カウンター	—	—	延51件
組織運営 「パワポで編集！プレゼン 動画の作り方」	①R4. 6. 4 ②6. 5	※オンライン (Zoom)	13:30~ 15:30	①20 ②18	恵 晋一(帝京大学非常勤 講師・小平 IT 推進市民グ ループ) 参加費 1,500 円
法人設立 「運営資金で困らない！稼 ぐNPOのつくり方」	R4. 9. 18	※オンライン (Zoom)	13:00~ 15:00	22	後 房雄(公益社団法人日 本サードセクター経営者 協会代表理事、愛知大学 地域政策学部教授名古屋 大学名誉教授 参加費 1,000 円)
組織運営 「みんなを笑 顔にするファシリテーシ ョン道 やってみよう 編」	R4. 10. 28	フォーラム	18:30~ 20:30	37	講師:鈴木 まり子(NPO 法 人日本ファシリテーション協会フェロ ー、法政大学兼任講師) 参加費 1,500 円
広報「著作権の基礎知識 ～迷わない写真と絵の使 い方」	R4. 12. 4	フォーラム	14:00~ 16:00	35	講師:上野 善弘((有)日 本エ著作権センター顧問・著作 権相談員) 参加費 1,000 円
会計・税務「NPOにも影 響あるの？基礎から学ぶ インボイス制度」	R5. 3. 19	フォーラム	14:00~ 16:00	24	講師:加藤 俊也(公認 会計士・税理士、NPO 会計税務専門家ネットワーク理事 参加費 1,000 円)

※新型コロナウイルス感染症への対応のため。

① 団体相互交流事業

市民団体相互の交流を促進する事業。

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	備 考
新しいミカタと出会う！ゲームで楽しむ市民活動交流会	R4. 7. 23	ワークラウンジ	15:00～ 16:30	5	ファシリテーターとして職員が参加
武蔵野プレイス市民活動団体相互交流事業「つながることは、知ることから」	R5. 2. 25	ギャラリー	14:00～ 15:30	10 団体	市民活動団体紹介展「大きな大きなポスター展」参加団体対象

③ 市民活動団体企画事業

登録市民活動団体から企画を公募し、団体自ら講師となり、一般の方が地域や社会の課題に気づき、課題解決の実践につながる知識等を得られる機会となる講座を開催する。

公開プレゼンテーション (R4. 7. 3) 応募4団体、採用3団体

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	備 考
「18歳成人を考える」～今、狙われる空白の2歳～	R4. 11. 20	フォーラム	14:00～ 16:00	14	企画運営：特定非営利活動法人サラダボウル
「年忘れプレイス寄席」	R4. 12. 11	フォーラム	12:30～ 17:00	94	企画運営：武蔵野落語同好会
心の目でみる絵画鑑賞ワークショップー高松明日香作品、来る	R5. 1. 14	スペースC	14:00～ 16:00	10	企画運営：特定非営利活動法人クリエイティブライフデザイン

④ 啓発事業

市民活動の裾野を広げるため、市民活動講演会や講座（市民活動への理解促進のための講演会や講座を実施）や、市民活動人物紹介（市民活動を行っている方を紹介し、市民活動への理解促進）、情報提供（市民活動に役立つ書籍、市民活動団体情報等を収集整理し、閲覧に供する）を実施。

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	備 考
映画上映「もったいないキッチン」	R4. 6. 12	フォーラム	①10:30～ 12:15 ②14:00～ 15:45 ③19:00～ 20:45	①32 ②24 ③21	食料廃棄の社会的課題から解決するヒント等を紹介するSDGsに関するドキュメンタリー作品
市民活動人物紹介展 動画上映 きっかけは、武蔵野プレイス	① R4. 12. 15 ～12. 27 ② R5. 1. 6 ～1. 10 ③R5. 1. 13 1. 18 ④R5. 1. 20 ～1. 25 ⑤ R4. 12. 15 ～R5. 1. 31	①武蔵野プレイス ②武蔵野市民文化会館 ③武蔵野総合体育館 ④吉祥寺シアター ⑤武蔵野プレイスの Youtube チャンネル	—	4 団体	YouTube 配信 240 回再生

⑤ 情報発信事業

ア ニュースレター「市民活動フロアだより」発行（第43～46号、計2,600部）

イ 電子媒体による市民活動関連情報発信（facebook、twitter）

4～6月 主催事業情報の他、登録市民活動団体のイベント情報（9件）を発信した。

7～9月 主催事業情報の他、登録市民活動団体のイベント情報（4件）を発信した。

10～12月 主催事業情報の他、登録市民活動団体のイベント情報（15件）を発信した。

1～3月 主催事業情報の他、登録市民活動団体のイベント情報（8件）を発信した。

⑥ 広報支援事業

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	備 考
ロコ×プレイス むさしのを楽しもう！	R4. 11. 6	境南ふれあい 広場公園3階ワ ークラウンジ	11:00～14:00	314(公園：295 館内：19)	11 団体参加
市民活動団体紹介展 「大きな大きなポスタ ー展」	R5. 2. 23～ 2. 28	ギャラリー	9:30～22:00	—	12 団体参加
◆団体からのお知らせ投稿情報（プレイスホームページ情報ステーション）公開件数 ※11月よりリニューアル 4月～10月(一)、11月(1件)、12月(2件)、1月(1件)、2月(2件)、3月(1件)					

⑦ 市民活動フロア運営事業

登録団体数 223 団体（うち令和4年度新規登録10団体、取消28団体）（令和5年3月末現在）

武蔵野プレイス登録市民活動団体を対象に、プリント工房貸出し（複写機、印刷機、高速インクジェットプリンター、裁断機、大型ホッチキス、ロッカー、メールボックスの貸出し、ワークラウンジの開放等を行った。

⑧ 市民活動フロア運営協議会

市民活動フロアの運営に関して、利用者参画を実現し、利用者ニーズを反映させるための協議会。

内 容	開催日	場 所	開催時間	備 考
第四期第8回市民活動フロア運営協議会	R4. 4. 19	フォーラム	18:30～20:00	委員7人 (見学者2人)
第四期第9回市民活動フロア運営協議会	R4. 6. 24	フォーラム	18:30～20:00	委員8人
第五期第1回市民活動フロア運営協議会	R4. 11. 27	フォーラム	18:30～20:00	委員6人
第五期第2回市民活動フロア運営協議会	R5. 2. 26	スペースC	18:30～20:00	委員6人

⑨ 市民活動フロア登録団体利用調査

市民活動フロアに関して直接利用者の声を聴くための場。

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加数	備 考
市民活動フロア登録市民活動団体利用調査	R5. 3. 4 ～3. 31	オンライン・FAX	—	40団体	登録市民活動団体223団体を対象に、市民活動フロアおよび市民活動支援事業に関するアンケートを行った。

(6) 青少年活動支援事業

武蔵野プレイスが、中高生世代の青少年の社会生活の充実を図ることを目的として実施した事業。

① 居場所づくり事業

ロビーワーク事業（来館青少年に対するスタッフの働きかけ。青少年同士の関係構築等を支援する）、相談事業（青少年の軽易な相談にスタッフが応じるほか、内容により専門機関等を紹介する）、装飾事業（青少年とともにスタジオラウンジ等の装飾をする事業）、YA図書連携機能を持つ施設として、図書というツールを用いてさまざまな目的をもってフロアで活動する青少年を支援する）

内 容	開催日	場 所	参加者(延)	備 考
サウンドスタジオ利用者講習会	R4. 6～R5. 3	サウンドスタジオ クラフトスタジオ	42	年間39回実施 ※新型コロナウイルス対応のため中止していたが、R4. 6. 26から規模を縮小して再開
B2 craft	R4. 8～9	クラフトスタジオ	15	クラフトスタジオで製作できるクラフトの体験会。4回実施
つぶやきシート	R4. 4～R5. 3	B2 壁面	—	相談事業の一環として青少年がシートに記載した事項について職員がコメントを返すという紙でのやり取り。459枚
春バテしていませんか？～ 疲れるよね、5月だもん～	R4. 5. 4～ 6. 5	B2 スタジオラウンジ つぶやきブース付近	—	つぶやきシートの内容を受けて、五月病など心身的な不調に関するもの、ストレス解消方法等の関連図書を集めて展示。利用者の『ストレス解消法、発散法』が書けるコメントシートも設置・掲示。 コメントシート44枚、図書貸出数19冊
B2 水族館をつくらう	制作・展示 R4. 7. 7～ 8. 30	スタジオラウンジ ほか	131	期間中に制作した制作物は、随時展示とした。
「colorful」	制作・展示 R4. 11. 3～ 12. 25	スタジオラウンジ ほか	190	図書館事業 YA トピックスと事業連携し、「colorful」を共通テーマとした。 図書館事業 YA トピックス展示をクラフトスタジオ横ステンレス壁面にて実施。

② キャリア形成支援事業

ア 青少年サポーター事業

青少年サポーター事業（青少年が青少年フロアの企画に携わり、仕事の進め方や企画の難しさなどを体験する。）

内 容	開催日	場 所	参加者	備 考
B2 参画プロジェクト	(企画準備期間) R4. 12. 18～R5. 3. 21	スペースC ほか	3	サポートプロジェクトメンバー募集 (R4. 11. 15～12. 6) 全体ミーティング開催 (R4. 12. 18) 企画準備期間 (R4. 12. 18～3. 21) B2 カップ～卓球・テーブルサッカー大会～を企画

イ キャリア形成講座事業

プロの職業観に触れることを目的としたスタジオ関連講座。

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	講 師
プロに学ぶ！自分だけのゲーム音楽を作ろう！	R4. 9. 3	フォーラム	15:00～ 17:00	8	佐野 電磁 (ゲーム音楽作曲家)

先輩に聞いてみよう！シリーズ駆け出しオリジナルキャラクターアーティストと「自分」を表現してみよう！	R4. 10. 9	フォーラム	14:00～ 16:00	6	打越 梨子 (オリジナルキャラクターアーティスト)
プロに学ぶダンスワークショップ～水村里奈によるダンスの生み出し方～	R4. 11. 2 6	スイングホール	15:00～ 16:30	18	水村 里奈(コンテンポラリーダンサー・振付家)
プロに学ぶ！刺繍アート～自分のメッセージを刺繍で伝えよう～	R4. 12. 2 4	フォーラム	15:00～ 17:00	4	青山悟 (アーティスト)

③ 相互交流事業

ア スタジオラウンジ交流事業

スタジオラウンジの施設や遊玩具等を利用した、利用者同士または利用者とスタッフとの交流。

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、中止。

イ 青少年交流事業

利用者同士またはスタッフとの交流

タイトル	開催日	場 所	開催時間	参加数	備考
プレイス・ボードゲーム・フェスタ (再掲) -	R4. 11. 3	ギャラリー -	14:30～ 16:30	11	
B2 カップ～卓球・テンプルサッカー大会～	R5. 3. 21	オープンスタジオ	15:00～ 17:00	(卓)10 (テ)15	B2 参画プロジェクトメンバーによる企画

④ 理解促進事業

地域行事への参画 (市内の行事等に青少年が関わる機会を提供)、パフォーマンス大会 (ダンス、バンド等の発表会)、青少年によるテーマ展示 (青少年による、大人世代または同世代に向けた、特定のテーマでの展示発表) や、メディア出演支援 (青少年のFM番組への出演と放送)

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	出演・備考
むさしのFM 「Bang Bang BANG! スタジオプレイス」4、5月分	R4. 4. 2	ラジオ放送	15:00～ 15:15	-	令和3年度「B2参画プロジェクト」参加者3人(大学2年ほか) R4. 3. 30「青少年パフォーマンス発表会2022」収録当日の演奏 5. 7再放送。
むさしのFM 「Bang Bang BANG! スタジオプレイス」6月分	R4. 6. 4	ラジオ放送	15:00～ 15:15	-	「キキ」「Blue Faders」「湧作」、出演者はR4. 3. 30「青少年パフォーマンス発表会2022」収録当日の演奏
むさしのFM 「Bang Bang BANG! スタジオプレイス」7月分	R4. 7. 2	ラジオ放送	15:00～ 15:15	-	「眼鏡沢」「武蔵野ジュニアジャズアンサンブル」、出演者はR4. 3. 30「青少年パフォーマンス発表会2022」収録当日の演奏
むさしのFM 「Bang Bang BANG! スタジオプレイス」8、9月分	R4. 8. 7	ラジオ放送	15:00～ 15:15	1	出演：「眼鏡沢」 出演者はR4. 3. 30「青少年パフォーマンス発表会2022」収録当日の演奏9. 3再放送。

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	出演・備考		
むさしのFM 「Bang Bang BANG!スタジオ プレイス」、10、11月分	R4. 10. 1	ラジオ放送	15:00～ 15:15	1	高校1年生。出演者は、R 4. 9. 3に開催した、青少年キ ャリア形成支援事業「プロに学 ぶ！自分だけのゲーム音楽を 作ろう！」参加者の中から 希望者を募った。11. 5再放 送		
むさしのFM 「Bang Bang BANG!スタジオ プレイス」12. 1月分	R4. 12. 3	ラジオ放送	15:00～ 15:15	1	令和4年度キャリア形成支援事 業「プロに学ぶ ダンスワーキ ョップ～水村 里奈によるダン スの生み出し方～」のワーキ ョップ 当日の様子、参加した 青少年へのインタビューを放送 R5. 1. 7再放送。		
むさしのFM 「Bang Bang BANG!スタジオ プレイス」2. 3月分	R5. 2. 4	ラジオ放送	15:00～ 15:15	1	高校1年生。出演者は、 R4. 9. 3に開催した、青少年 キャリア形成支援事業「プロに 学ぶ！自分だけのゲーム音楽 を作ろう！」に参加した青 少年が出演。3. 4再放送		
青少年によるテーマ展示 「おもいでごはん」	制作 ①R4. 8. 20 ～9. 23 ② R4. 8. 23、 8. 26	①スタジアム ②境南ふれあい 広場公園		①15 ②15			
	展示 ③R4. 9. 24 ～9. 30 ④R4. 10. 2 ～10. 8 ⑤R4. 10. 9 ～10. 14 ⑥ R4. 10. 16 ～10. 31	③地下2階ステ ンレス壁面 ④1階階段下ス ペース ⑤アトレ吉祥寺 ⑥総合体育館	— —	③～ ⑥ 作品 30点			
	青少年パフォーマンス発表会 2023	R5. 3. 19	境南ふれあい広 場公園	13:50～ 17:30		12組 68人	音楽9組、ダンス3組参 加。観覧者延410人。

⑤ 啓発事業

青少年に向けた専門家によるテーマ展示や講演会等の実施。

知りたい！気になる！LGBTQ+のこと～シゲ先生と一緒に考えてみよう～

内 容	開催日	場 所	開催時間	参加者	講師・備考
展示	R4. 6. 2 ～7. 5	地下2階ステンレス 壁面ほか	—	—	コメントシート 17枚
講座	R4. 7. 29	スペースC	15:00～17:00	5	鈴木 茂義

小冊子発行	R4. 8. 16 ～R5. 3. 31	1 階図書返却棚（～ 8. 30） 地下 2 階青少年フロ アほか	—	—	R4. 8. 16 発行 配布数 260 部
アーカイブ動画配信	R4. 9. 12 ～R5. 3. 31	YouTube	—	—	視聴数 65 回

⑥ 広報事業

ニュースレター「青少年フロア通信」発行（第 38～40 号、約 1,500 部）

（7）生涯学習情報発信事業（図書館・生涯学習支援・市民活動支援・青少年活動支援・地域情報を含む） 事業周知パンフレット等発行事業

- ・武蔵野プレイス 1 階北側正面のカウンターに「情報コーナー」を設置し、来館者への情報発信を行った。（武蔵野プレイス主催・共催事業案内設置、市からのお知らせ・配布物設置、境・境南地区等地域情報のお知らせ・配布物設置、地域団体発行物設置（i i s a k a i i ほか）
- ・（再掲）ニュースレター「市民活動フロアだより」発行（第 43～46 号、計 2,600 部）
- ・（再掲）ニュースレター「青少年フロア通信」発行（第 38～40 号、約 1,500 部）
- ・武蔵野プレイス講座・イベント情報誌 Place Info. 発行（5,000 部）
- ・武蔵野プレイスパンフレット配布
- ・武蔵野地域自由大学パンフレット配布
- ・事業団ホームページへの記事掲載による各種お知らせほか、ツイッター、フェイスブックを活用して事業周知を行った。

武蔵野プレイス動画チャンネル動画コンテンツ「ぷらっとプレイス」を配信。令和 2 年度作成 20 本を継続して公開した。

（8）市民による運営参画推進事業

- ① 市民活動フロア運営協議会（委員定数 10 人以上 15 人以内）を 4 回開催（再掲）
- ② 市民参画・企画による事業運営として青少年サポーター事業「B2 参画プロジェクト」で青少年交流事業「B2 カップ～卓球・テーブルサッカー大会～」を企画・運営。3 人参加。（再掲）
- ③ プレイスフェスタ 2022「プレイス利用者懇談会 みんなで語ろう！プレイスの魅力」（プレイス懇談会（プレコン）事業）を開催。17 人参加。（再掲）

（9）機能連携事業（4 機能連携）

武蔵野プレイスの 4 機能（図書館・生涯学習支援・市民活動支援・青少年活動支援）が相互連携することにより、複合機能施設ならではの多様な事業を実施した。

- ・図書館とほかの機能の連携：事業関連図書展示を行った。生涯学習支援機能（12 事業 519 冊）、市民活動支援機能（5 事業、186 冊）、青少年活動支援機能（10 事業 351 冊）、市役所ほか（20 事業 704 冊）

- ・図書館と青少年活動支援機能の連携：装飾事業

※新型コロナウイルス感染症への対応のため、縮小。

- ・プレイス総合イベント「プレイス・フェスタ 2022」開催（再掲）

2 建設経過・あゆみ

年度	事	項
昭和48年度	東京食糧事務所長に農林省（当時）食糧倉庫跡地払下げの要望書提出。	
昭和57年度	東京都知事に、「東京都長期計画に対する要望」を提出し、青少年文化センターの誘致を要望。	
平成2年度	倉庫が解体され、更地になる。	
平成3年度	市議会全員協議会開催。食糧庁に対して、市として跡地買受を要望。	
平成9年度	市議会全員協議会開催。	
平成10年度	市議会農水省跡地利用計画検討特別委員会設置。 食糧庁に「武蔵境食糧倉庫跡地利用計画」を提出。跡地取得が完了。 利用計画が大蔵省の協議を経て食糧庁に承認される。	
平成11年度	「武蔵野市中心市街地活性化計画」を策定。	
平成12年度	「新公共施設基本計画策定委員会」を設置。	
平成13年度	「市第三期長期計画第二次調整計画」において、「武蔵境のまちづくりの推進」の一環として、「武蔵境の地区図書館をはじめとした、知・文化・自然・青少年をテーマとする文化施設の建設を進める」として施設を位置づけ。	
平成15年度	武蔵境新公共施設設計プロポーザルの公募を実施。	
平成16年度	「農水省跡地利用施設建設基本計画策定委員会」を設置する。	
平成17年度	「第四期基本構想・長期計画」において、知的創造拠点として図書館機能を中心とした『新公共施設』を建設し、多世代にわたる利用と広域的な市民の活動の場とする』をして施設の整備を位置づけ。	
平成18年度	「武蔵野プレイス（仮称）専門家会議」を設置。	
平成19年度	「武蔵野プレイス（仮称）管理運営基本方針」を策定。	
平成20年度	「市第四期長期計画・調整計画」においてこの地域のまちづくりの核として施設を位置づけ。施設名称を「武蔵野市立ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス」と決定。	
平成21年1月	建設工事着工	
平成21年度	「ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス管理運営指針」策定。	
平成22年度	「武蔵野市立武蔵野プレイス条例」制定	
平成23年1月	本体工事竣工	
平成23年7月9日	開館	
平成28年4月	日本建築学会賞（作品）受賞	
平成29年7月	来館者数1000万人達成	
平成29年12月	運営が評価され第12回日本ファシリティマネジメント大賞を受賞	
令和3年7月	開館10周年	

3 施設概要

◆施設概要

所在地	武蔵野市境南町2丁目3番18号
敷地面積	2,166.20 m ²
建築面積	1,571.47 m ²
延床面積	9,809.76 m ²
階数	地上4階・地下3階
最高高さ	GL +19.900m
構造	SRC造、RC造
設計	有限会社 k w h g アーキテクト
開館時間	9:30 ~ 22:00
休館日	水曜日（祝日と重なる場合は開館し、翌日休館）、年末年始、図書特別整理日
駐車場	28台
駐輪場	145台

◆施設案内

施設名称		広さ等	利用数	用途
フォーラム	全部使用	床面積：210 m ² 、 天井高：3.7m	100 人 (机・椅子使用時)	会議や展示会等。
	区分使用A	床面積：130 m ² 、 天井高：3.7m	60 人 (机・椅子使用時)	
	区分使用B	床面積：80 m ² 、 天井高：3.7m	40 人 (机・椅子使用時)	
ワーキングデスク			40 席	書齋的に使える有料の個人席。
市民活動カウンター (施設貸出)			—	市民活動に必要な情報提供や相談及び館内の有料施設の料金の支払等の受付。
ワークラウンジ			—	少人数でのミーティングや資料作成作業などができる市民活動団体向けのオープンスペース。
市民活動情報コーナー	チラシ等設置		—	市民活動団体の発行するイベントチラシやニュースレター等の配置。
	団体情報ファイル		—	市民活動団体の活動を紹介するファイルを設置。
	ロッカー	W44.3cm × D49.4cm × H34.2cm	40 個	市民活動団体が、活動に必要な荷物を置くためのロッカー。
	メールボックス	W29.3cm × D49.4cm × H17.72cm	60 個	市民活動団体の会員相互の連絡等に利用いただけるメールボックス。
スタディーコーナー			56 席	個人で読書や調べ物、軽作業ができる学習スペース。
スペース	A	床面積：20 m ² 、 天井高：3.7m	12 人	会議、講演会、研修会、説明会、講習会、教室・講座、ワークショップ、シンポジウム、朗読会、控え室等。
	B	床面積：20 m ² 、 天井高：3.7m	12 人	
	C	床面積：80 m ² 、 天井高：3.7m	40 人	
	D	床面積：40 m ² 、 天井高：3.7m	20 人	
	E	床面積：40 m ² 、 天井高：3.7m	20 人	
プリント工房			—	印刷機、高速インクジェットプリンター、複写機を用意しています。 武蔵野プレイス登録市民活動団体として登録した団体用(有料)。
生涯学習・自由大学事務局			—	生涯学習に関する相談や武蔵野地域自由大学の入学手続きや相談等。
こどもライブラリー			—	主に乳幼児から小学校高学年までを対象にした絵本、紙芝居を含む児童図書約 36,000 冊と児童向け雑誌 20 誌を配置。
おはなしのへや (託児コーナー)		床面積：40 m ² 、 天井高：3.8m	—	おはなしかい会場。普段はこどもたちが靴を脱いで自由に本を読む場所として利用可能。授乳スペースや幼児用トイレを併設。託児コーナーは館内で実施される託児付

			事業で使用。
テーマライブラリー		—	料理・健康・子育てといったテーマごとに、日常生活に関連する図書を約 26,000 冊を配置。
マガジンラウンジ		—	約 600 誌の雑誌の最新号と新聞約 30 紙を配置。
総合受付		—	プレイス館内全般及び本や資料に関するお問い合わせ窓口。
ギャラリー	床面積：90 m ² 、 天井高：3.9m	28 人	簡易な展示発表やワークショップ ^o 等が行えるセミオープンな多目的イベントスペース。
メインライブラリー		—	約 78,000 冊の一般図書および約 200 誌の雑誌のバックナンバーを配置。
サーチバー		10 席	インターネット、有料データベースサイトでの情報検索と武蔵野市地域映像アーカイブ野閲覧。PC10 台。
レファレンスカウンター		—	本や資料に関する相談受付。
アート・ティーンズ ライブラリー		—	芸術系の図書約 10,000 冊、10 代の関心に応える図書約 6,800 冊、雑誌約 20 誌を配置。
スタジオラウンジ	床面積：470 m ² 、 天井高：3.8m	100 席程度	青少年が気軽に立ち寄り利用できる自由なオープンスペース。
オープンスタジオ	床面積：120 m ² 、 天井高：3.8m		青少年が利用できる自由なオープンスペース。軽運動が可能。卓球やボルダリング ^o あり。
サウンドスタジオ	床面積：20 m ² 、 天井高：3m	7 人	バンド ^o 練習。完全防音。
パフォーマンススタジオ	床面積：120 m ² 、 天井高：3.8m	24 人	ダンス、演劇等の練習。
クラフトスタジオ	床面積：40 m ² 、 天井高：3.8m	15 人	美術や工芸、お菓子作り等。
STUDIO 受付		—	有料スタジオの受付管理、卓球、ボルダリング、テーブルサッカーの受付。

4 施設利用状況

施設の管理運営に関する事業（（公財）武蔵野文化生涯学習事業団定款第 4 条第 1 項第 4 号関係）

◆ 武蔵野プレイス 来館者数 (人)

年 度	30	元 (31)	2	3	4
人 数	1,923,162	1,763,821	1,017,961	1,288,692	1,440,450

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館

- ・令和元（2019）年度は、令和 2 年 3 月 2 日から休館した。
- ・令和 2（2020）年度は、令和 2 年 4 月 1 日から令和 2 年 6 月 7 日まで休館した。

◆ 武蔵野プレイス施設利用率

施設名	年度	4		
		利用数(件)	操業数(件)	利用率(%)
フォーラム		1,188	1,762	67.4
	A	587	920	63.8
	B	602	920	65.4
	全面	501	920	54.5
ギャラリー		492	921	53.4
スペース	A	668	921	72.5
	B	651	921	70.7
	C	544	921	59.1
	D	578	921	62.8
	E	558	921	60.6
サウンドスタジオ	A	147	896	16.4
	B	58	898	6.5
パフォーマンススタジオ		16	238	6.7
クラフトスタジオ		122	1,160	10.5
ワーキングデスク		14,333	36,840	38.9

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための開館時間の変更

- ・全館休館から再開前、図書貸出のみ、令和2年5月28日から9:30～17:00、6月1日から9:30～20:00。
- ・令和2年6月8日開館後、緊急事態宣言等の発出状況や時期に応じて緩和または制限を行い、閉館時間は、20:00、21:00の時期があった。
- ・令和3年10月25日 9:30～22:00の通常開館に戻る。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制限

- ・令和2年6月8日 人数制限等をして再開（フォーラム、スペース、ギャラリー。7月2日 ワーキングデスク。利用人数1/2に制限、9月30日まで）
- ・令和2年6月22日 人数制限等をして再開（図書閲覧席、利用人数1/2に制限）
- ・令和2年7月23日 人数制限等をして再開（スタジオラウンジ。入替制、利用人数制限等）
- ・令和4年6月27日 人数制限等をして再開（サウンドスタジオ:利用制限1名、貸出時間区分5コマある内1、3、5コマを利用可。クラフトスタジオ:利用制限4名、5コマある内2、4コマを利用可。用途制限）
- ・令和4年11月28日 人数制限等を緩和（サウンドスタジオ:利用制限2名、用途制限(歌唱ありは1名まで)）
- ・令和4年12月19日 人数制限等をして再開（パフォーマンススタジオ:利用制限13名、5コマある内、1、2コマを利用可、用途制限）
- ・令和5年3月13日 人数制限等を緩和（サウンドスタジオ:利用人数6名に、クラフトスタジオ:利用人数15名に）
- ・令和5年3月23日 人数制限等を緩和（パフォーマンススタジオ:利用人数24名に）

V スポーツ推進事業

1 スポーツ推進計画

(1) 武蔵野市スポーツ振興計画

計画期間	H21.4～H31.3 (10年間)
基本理念	①「人」の視点 スポーツが有する様々な魅力を大切に、スポーツを楽しむことを通じて、市民がさらに元気になるとともに、市民一人ひとりの充実したライフスタイルの構築を目指す。 ②「地域」の視点 スポーツを通じた感動の共有や支え合いによって、人と人との絆が深まり仲間づくりへとつながり、地域づくりへと波及し、地域が元気になっていくことを目指す。
基本方針	①きっかけづくりの充実（広げる） ②継続するための取組（つなぐ） ③既存資源の有効活用（活かす） ④ライフスタイルの構築（育む）
実現化方策	①情報提供の充実（伝える） ②連携づくり（支える）

(2) 武蔵野市スポーツ振興計画一部改定

改定の目的

平成23年のスポーツ基本法制定、ラグビーワールドカップ2019™日本大会及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催決定などの状況の変化を踏まえ、スポーツの機運の高まりを本市のスポーツ振興へと活かし、オリンピック等国際大会の開催後も見据えた取組みの充実を図る。

計画期間	H28.4～R4.3
改定内容	「第5章 オリンピック・パラリンピック競技大会東京開催、ラグビーワールドカップ日本開催等を見据えた教育委員会の取組み」を追加し、改定後の計画期間の開始を平成28年4月、終了をオリンピック・パラリンピック競技大会開催の翌年度である令和3年度末までとした。
改定計画に示された取組み	①スポーツの振興・啓発（体験・観るスポーツの充実、大会誘致等） ②学校教育との連携（運動習慣の定着、体力向上を目的とした教育活動の充実等） ③生涯学習事業との連携（スポーツの魅力を伝える生涯学習プログラムの提供） ④障害者スポーツの推進（障害者がスポーツを楽しめる機会の充実等） ⑤体育施設の改修・整備（総合体育館、陸上競技場の改修等） ⑥他部門との連携（文化施策との連動、ホストタウンの取組み等）

(3) 第二期武蔵野市スポーツ推進計画

策定の目的

平成28年に一部改定を行った武蔵野市スポーツ振興計画が計画期間終了を迎えるとともに、この間、ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う新たな生活様式の普及・定着など、スポーツを取り巻く環境は著しい変化がみられ、また、老朽化している市立スポーツ施設の整備についても検討が必要な時期を迎えたため、武蔵野市における

スポーツに関する事業を体系化し、総合的に推進することを目的として、本計画を策定した。

なお、スポーツ基本法にてスポーツを「振興」することから「推進」していく方向性に変更されたことを受け、本計画の名称も市民の自発的、主体的な活動に対して支援を行うという意味合いの「推進」計画とした。

計画期間	R4.4～R14.3（10年間）
基本理念	市民の誰もがスポーツを楽しみ豊かな生活を送り続けられる 武蔵野市
基本方針	①誰もがスポーツを楽しめる機会の創出 ②障害者スポーツの推進 ③スポーツを支える担い手づくりと活動支援 ④スポーツに親しむ環境づくり ⑤武蔵野市の特性を生かしたスポーツ文化の醸成
事前調査	R2.11～12 武蔵野市のスポーツ・運動に関するアンケート調査 R3.2～3 関係団体・施設利用者ヒアリング調査
策定委員会	R3.4～R4.1（全8回）
策定委員	松尾 哲矢（委員長/立教大学コミュニティ福祉学部教授）、石黒 えみ（副委員長/亜細亜大学経営学部准教授）、秋本 清（武蔵野市体育協会会長）、櫻井 昭（武蔵野市スポーツ推進委員協議会会長）、鈴木 健太郎（武蔵野市立関前南小学校校長）、河合 雅彦（武蔵野市立第三中学校校長）、藤田 勝敏（（公社）東京都障害者スポーツ協会スポーツ振興部部長）、鏑 邦宏（（一社）横河武蔵野スポーツクラブ常務理事・事務局長）、多田 てい子（（公財）武蔵野健康づくり事業団・武蔵野市健康づくり推進員）、前川 洋司（野村不動産ライフ&スポーツ（株）法人営業部副部長）、新野 雅史（公募市民）、古賀 祐輝（公募市民）、田中 博徳（（公財）武蔵野生涯学習振興事業団事務局長）、樋爪 泰平（武蔵野市教育委員会教育部長）

市営プールの整備に関する市民アンケート調査等

第二期武蔵野市スポーツ推進計画で示された市営プールの整備方針について、市民ニーズ等を把握し、今後の検討の基礎的資料とするため、令和4年8～11月の期間において、アンケート調査、利用者・利用団体ヒアリング調査、ワークショップを実施した。

① アンケート調査

項目	概要
調査対象	市内在住16歳以上の市民2,000人
抽出方法	住民基本台帳に基づき、地域別・年齢別に無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収（インターネットによる回答も可）
実施時期	R4.8～9
回収結果	627件（郵送回答423件、インターネット回答204件） 回収率：31.4%

② 利用者ヒアリング

項目	概要
調査対象	市営プール利用者（屋内及び屋外プールの利用者）
調査場所	屋内及び屋外のプールサイド・更衣室前・観覧席・受付付近
調査方法	調査票・検討案を提示し、聴き取り調査（調査票は調査員が記入）
実施時期	R4.8（午前から夕方までの時間帯）
聴取結果	80人

③ 利用団体ヒアリング調査

項目	概要
調査対象	市営プール利用団体（体育協会関連・高齢者等を対象とする団体など）
調査場所	電話及び総合体育館会議室
調査方法	調査票・検討案を説明又は提示し、聴き取り調査（調査票は調査員が記入）
実施時期	R4.9～11
聴取結果	9団体

④ ワークショップ

項目	概要		
対象地域	吉祥寺圏	中央圏	武蔵境圏
開催場所	武蔵野公会堂	武蔵野総合体育館	武蔵野プレイス
参加方法	市報等による公募		
検討方法	テーマに沿ったグループによる意見交換		
開催時期	R4.11.12	R4.11.12	R4.11.25
参加者数	6人	9人	12人

2 武蔵野市スポーツ推進委員協議会

(1) スポーツ推進委員

昭和32年4月文部事務次官通達「地方スポーツの振興について」によって、体育指導委員制度が発足し、昭和36年6月に制定されたスポーツ振興法第19条第2項に基づき法的位置づけがされた。

本市においても昭和37年2月16日付教育委員会規則第1号により武蔵野市体育指導委員に関する規則を設け、公布の日から施行し昭和37年4月1日より適用された。

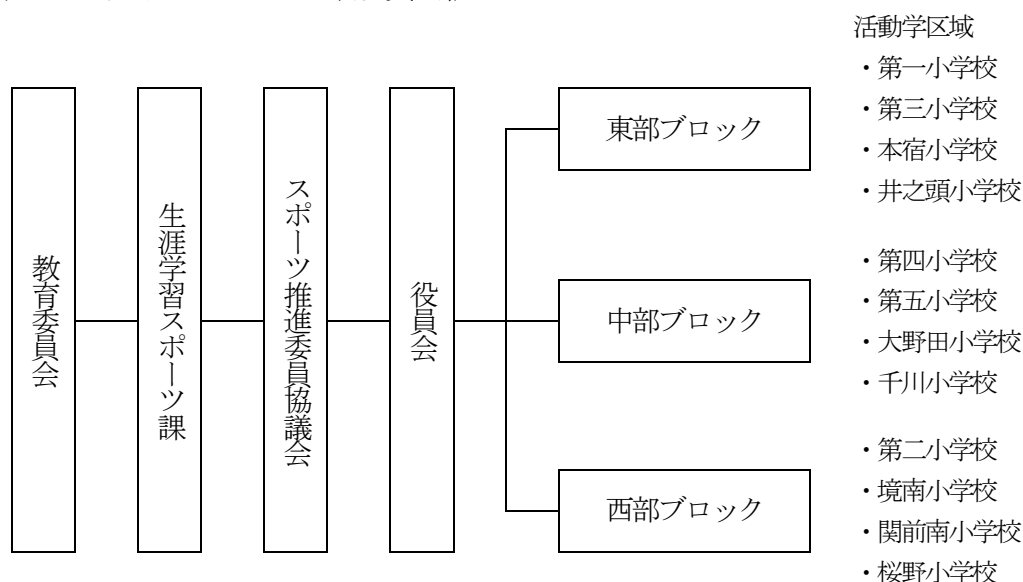
スポーツ振興法はスポーツ基本法に全部改正され、平成23年8月24日に体育指導委員はスポーツ推進委員へと変更された。スポーツ推進委員協議会を組織し、スポーツ行政・地域スポーツの推進を担っている。

委員数 31人（男11人・女20人）＊定数 32人（令和5年3月31日現在）

任期 2年（令和4年4月1日～令和6年3月31日）

役員 会長1人、副会長3人（ブロック代表を兼務）

その他 市民スポーツデー運営委員を兼ねる



(2) スポーツ推進委員名簿

令和5年3月31日現在

小学校区	中学校区	ブロック	氏名	経験種目
一 小	一 中	東 部	櫻井 昭	ラグビー
一 小	一 中	東 部	小宮 真希	ダンス・エアロビクス ほか
一 小	一 中	東 部	濱田 理恵	マラソン・ヨガ
二 小	六 中	西 部	大谷 壽子	フィギュアスケート・スキー ほか
二 小	六 中	西 部	小野寺 忍	バレーボール・野球
三 小	三 中	東 部	岡本 武一	陸上・ラグビー ほか
三 小	三 中	東 部	馬場 創太郎	水泳・バレーボール
三 小	三 中	東 部	矢口 采実	水泳
四 小	三/四中	中 部	村上 泰子	スキー
四 小	三/四中	中 部	大槻 由里子	テニス
四 小	三/四中	中 部	浅古 真央	新体操・ダンス ほか
五 小	五 中	中 部	荒巻 茂行	バドミントン
五 小	五 中	中 部	田中 彩子	バスケットボール・ラグビーフットボール
大野田小	四 中	中 部	星野 航大	サッカー・水泳 ほか
大野田小	四 中	中 部	仲村 篤紀	マラソン
境南小	二/六中	西 部	里見 民恵	バスケットボール・ソフトボール ほか
境南小	二/六中	西 部	土屋 清枝	バドミントン
本宿小	三 中	東 部	小林 宏	ミニテニス・太極拳
本宿小	三 中	東 部	鳥居 直美	バスケットボール・バドミントン ほか
本宿小	三 中	東 部	菅原 安海	バドミントン・ラジオ体操
千川小	四 中	中 部	後藤 典子	バレーボール・健康体操 ほか
千川小	四 中	中 部	矢野 恵実子	少林寺拳法・ダンス ほか
井之頭小	一 中	東 部	井上 啓子	硬式テニス・ミニテニス
井之頭小	一 中	東 部	嘉田 友美	陸上・ダンス
関前南小	五 中	西 部	秋山 聡	水泳
関前南小	五 中	西 部	森 宏治	器械体操・サッカー
関前南小	五 中	西 部	渡邊 ひろこ	ダンス・スキューバダイビング
関前南小	五 中	西 部	吉田 聡	バスケットボール・ゴルフ
桜野小	二 中	西 部	後藤 浩美	ダンス・バドミントン
桜野小	二 中	西 部	佐伯 優美	バスケットボール・水泳 ほか
桜野小	二 中	西 部	出頭 怜奈	野球・ソフトボール

※障がい者スポーツ指導員の資格取得人数：中級2人、初級5人

(3) 活動状況

① 協議会全体の活動

	名称	日程	場所
主 催 地 域 活 動 ・ 主 催 事 業	ファミリースポーツフェア2022	R4.4.29	総合体育館、陸上競技場
	ブロック活動	R4.4~R5.3	市立小・中学校 ほか
	「スポーツ推進委員だより第41・42号」発行	R4.4・10	
	武蔵野市スポーツ推進委員協議会創立60周年 記念式典	R5.2.4	武蔵野スイングホール

教室等へのイベント・協力の	武蔵野中央公園 ユニバーサルスポーツフェスタ	R4. 5. 22	武蔵野中央公園
	障害者福祉センター ボッチャ講習会 (全5回)	R4. 5~7	総合体育館サブアリーナ
	土曜学校ボッチャ教室 (全5回)	R4. 9~10	井之頭小学校
	市民スポーツフェスティバル	R4. 10. 10	総合体育館、陸上競技場
	あったかまつり ボッチャブース	R4. 10. 15	むさしのエコリゾート
	ボッチャ武蔵野カップ2022	R4. 11. 23	総合体育館メインアリーナ
	武蔵野市ロードレース2023	R5. 2. 26	陸上競技場 ほか
会議・実行委員会	役員会 (10回)	毎月第2木曜日 (8・12月を除く)	市役所会議室 ほか
	定例会 (10回)	毎月第3木曜日 (8・12月を除く)	市役所会議室 ほか
	ファミリースポーツフェア2023実行委員会 (4回)	R4. 10~R5. 3	市役所会議室 ほか
	広報紙編集委員会 (3回)	R4. 6~8	市役所会議室 ほか
	研修委員会 (4回)	R4. 6~10	市役所会議室 ほか
	60周年記念事業実行委員会 (7回)	R4. 6~R5. 1	市役所会議室 ほか
研修等	実技研修会 (3回)	R4. 10. 20 R5. 1. 26 R5. 2. 16	総合体育館
	広域地区別研修会 (第9ブロック)	R4. 9. 10	府中市 (幹事市)
	三市 (三鷹市・調布市・武蔵野市) 交流会	R4. 7. 30	調布市 (幹事市)
	スポーツ推進委員関東大会	R4. 6. 3 ※中止	神奈川県横浜市
	スポーツ推進委員全国大会	R4. 11. 17 ~11. 18	滋賀県草津市

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

② ブロック別活動内訳

ブロック	スポーツ実施	その他の活動
東部	回数 7回 種目 ボッチャ、ドッジビー ほか 参加者数 計285人	—
中部	回数 3回 種目 ソフトバレーボール、ボッチャ 参加者数 計70人及び91団体	会議出席 14回
西部	回数 31回 種目 風船バレー、ボッチャ ほか 参加者数 計2,146人	会議出席 6回 研修参加 2回 防災訓練参加 1回

(4) 武蔵野市スポーツ推進委員協議会創立60周年記念式典

日時 令和5年2月4日(土) 午後2時~5時

場所 武蔵野スイングホール

内容 ①記念式典

②基調講演

講師 早稲田大学スポーツ科学部教授 宮地 元彦

テーマ 身体活動・運動を通じた健康づくり

参加者数 53人

3 各競技大会その他開催行事等

(1) 市民体育大会兼都民体育大会予選会

趣 旨 広く市民の間にスポーツを振興し、市民の健康増進と体力向上を図り、明るく豊かな市民生活を形成する。

主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会・武蔵野市体育協会・(公財)武蔵野文化生涯学習事業団

主 管 武蔵野市体育協会

参加資格 市内在住・在勤・在学の方

参加費 保険料等

種目及び参加者数

(人)

種 目	期 間	場 所	30	元(31)	2	3	4
軟 式 野 球	R4. 3. 12 ～5. 22	武蔵野軟式野球場 武蔵野中央公園	987	927	944	919	907
バスケットボール	R4. 7. 16 ～7. 23	総合体育館メインアリーナ	912	844	-	282	497
ソフトテニス	R4. 3. 26 4. 17	武蔵野庭球場	175	148	-	74	169
弓 道	R4. 4. 24	総合体育館弓道場	56	44	-	27	36
ソーシャルダンス	中止(施設の利用者数制限のため)		87	78	-	-	-
バドミントン	R4. 4. 10 4. 17	総合体育館メインアリーナ	193	130	-	-	194
クレー射撃	R4. 5. 28	山梨県大月クレー射撃場	18	23	-	18	27
民謡舞踊	R4. 4. 17	武蔵野公会堂	-	45	-	20	29
ソフトボール	R4. 4. 3 ～4. 24	武蔵野中央公園	206	165	180	145	190
陸上競技	R4. 4. 24	武蔵野陸上競技場	650	1,064	-	-	668
柔 道	R4. 6. 19	総合体育館柔道場	114	84	-	-	40
山 岳	R4. 5. 29	長野県入笠山	44	44	-	-	24
ボウリング	中止(施設工事中のため)		20	21	-	-	-
バレーボール	R4. 4. 24 5. 1	総合体育館メインアリーナ・サブアリーナ	277	277	-	-	148
空 手 道	R4. 6. 26	総合体育館メインアリーナ	315	75	-	-	93
卓 球	R4. 5. 22	総合体育館メインアリーナ	227	265	-	-	221
合 気 道	中止(感染症拡大防止のため)		107	107	-	-	-
テニス・シングルス	R4. 5. 15 ～6. 5	武蔵野庭球場	227	201	-	274	194
ラジオ体操	R4. 5. 22	境南ふれあい広場	88	60	-	41	48
水 泳	中止(施設の利用者数制限のため)		581	725	-	-	-
ふ な つ り	R4. 4. 24	茨城県稲敷市ザコ川	26	27	-	-	27
ミニサッカー	R4. 6. 18	武蔵野陸上競技場	168	176	-	-	123
アーチェリー	R4. 5. 22	総合体育館弓道場	30	34	-	23	20

種 目	期 間	場 所	30	元(31)	2	3	4
ライフル射撃	R4. 6. 18	神奈川県立伊勢原射撃場	26	27	25	22	30
インディアカ	R4. 6. 5	総合体育館サブアリーナ	91	68	-	96	76
馬 術	中止(猛暑のため)		39	29	-	-	-
剣道・個人戦	R4. 5. 15	総合体育館メインアリーナ	266	296	-	90	218
7人制ラグビー	R4. 5. 29	武蔵野陸上競技場	312	-	-	-	82
ゲートボール	令和4年3月に退会		35	25	-	24	-
ウォーキング	R4. 7. 17	境南ふれあい広場 ～武蔵野八幡宮	69	53	-	-	59
ターゲットハートゴルフ	R4. 5. 10	武蔵野陸上競技場	33	39	-	-	22
ゴ ル フ	R4. 6. 29	八王子カントリークラブ	45	32	-	-	32
武術太極拳	R4. 6. 12	総合体育館メインアリーナ	392	446	-	-	182
スキーフェスティバル	R5. 2. 17 ～2. 19	長野県菅平高原スキー場	21	29	29	-	26
スポーツ少年団	R5. 3. 25 ～3. 27	群馬県丸沼高原	42	-	-	35	34
ド ッ チ ビ ー	R4. 6. 19	総合体育館メインアリーナ	74	62	-	-	46
参加者数			6,953	6,670	1,178	2,090	4,462
種目数			35	34	4	15	30

(2) 市民体育祭

趣 旨 広く市民の間にスポーツを振興し、市民の健康増進と体力向上を図り、明るく豊かな市民生活を形成する

主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会・武蔵野市体育協会・(公財)武蔵野文化生涯学習事業団

主 管 武蔵野市体育協会

参加資格 市内在住・在勤・在学の方

参加費 保険料等

種目及び参加者数

(人)

種 目	期 間	場 所	30	元(31)	2	3	4
水 泳	R4. 9. 4	武蔵野プール・温水プール	595	439	-	-	340
は ぜ つ り	R4. 9. 4	江東区東大島	49	48	-	-	32
軟 式 野 球	R4. 9. 3 ～11. 12	武蔵野軟式野球場 武蔵野中央公園	1,027	887	-	919	907
バレーボール	R4. 9. 25 10. 2	総合体育館メインアリーナ・サブアリーナ	255	180	-	-	173
ソフトボール	R4. 10. 9 10. 16	武蔵野中央公園	236	129	150	145	280
ゴ ル フ	R4. 11. 30	青梅ゴルフ倶楽部	39	28	-	-	34
バドミントン	R4. 10. 9 10. 16	総合体育館メインアリーナ	180	207	-	98	169
クレー射撃	R4. 11. 19	山梨県大月クレー射撃場	20	13	-	28	25
テニス・ダブルス	R4. 10. 2 ～10. 16	武蔵野庭球場	237	162	239	261	267
陸上競技	R4. 10. 2	武蔵野陸上競技場	584	587	269	648	724
卓 球	R4. 9. 11	総合体育館メインアリーナ	211	269	-	-	215

種 目	期 間	場 所	30	元(31)	2	3	4
ソシアルダンス	R4. 10. 9	総合体育館ダンス室	122	133	-	-	40
柔 道	R4. 10. 10	総合体育館柔道場	78	87	-	-	56
山 岳	R4. 10. 23	群馬県村上山	44	-	-	23	25
合 気 道	R4. 10. 16	月窓寺合気道道場	80	84	-	-	50
アーチェリー	R4. 10. 17	総合体育館弓道場	30	29	23	24	55
インディアカ	R4. 9. 11	総合体育館サブアリーナ	121	118	-	-	68
ラ ジ オ 体 操	R4. 10. 23	総合体育館サブアリーナ	48	36	-	28	40
弓 道	R4. 10. 16	総合体育館弓道場	32	39	31	31	37
空 手 道	R4. 11. 13	総合体育館メインアリーナ	100	65	-	-	79
剣道・団体戦	R4. 10. 23	総合体育館メインアリーナ	325	334	132	105	326
ソフトテニス	R4. 9. 25 12. 11	武蔵野庭球場	143	114	175	91	167
ゲートボール	令和4年3月に退会		30	30	30	24	-
民謡舞踊	R4. 10. 16	中央コミセン	40	33	-	20	23
スポーツ少年団	R4. 10. 30	総合体育館メインアリーナ	139	102	61	56	60
バスケットボール	R4. 10. 29 ～11. 5	総合体育館メインアリーナ・サブアリーナ	732	393	-	556	169
タッチラグビー	R4. 11. 27	武蔵野陸上競技場	381	403	210	256	248
ライフル射撃	R4. 10. 16	神奈川県伊勢原射撃場	24	26	22	22	22
ミニサッカー	R4. 11. 19	武蔵野陸上競技場	190	189	-	-	179
ボウリング	中止(施設工事中のため)		15	17	-	-	-
ターゲットバードゴルフ	R4. 10. 15	武蔵野陸上競技場	36	33	-	-	24
武術太極拳	R4. 12. 3	総合体育館メインアリーナ	82	105	50	62	73
馬 術	R4. 12. 24	成蹊大学馬場	26	31	18	18	31
ファミリーわくわくスキー	R5. 2. 5	長野県富士見パノラマリゾート	36	37	-	-	36
バス&ウォーク	R4. 10. 16	茨城県国営ひたち海浜公園	94	88	-	63	69
ド ッ ズ ビ ー	R4. 11. 27	総合体育館メインアリーナ	153	155	-	45	65
参加者数			6,534	5,630	1,410	3,523	5,108
種目数			36	35	13	22	34

(3) ファミリースポーツフェア2022

- 趣 旨 幼児から高齢者まで家族ぐるみで、ニュースポーツやレクリエーションスポーツを、気軽に楽しむことのできる機会を提供し、スポーツの生活化や健康づくりを推進し、生涯スポーツの振興を図る。
- 主 催 武蔵野市教育委員会・武蔵野市スポーツ推進委員協議会
- 日 時 令和4年4月29日(金・祝)午前9時30分～午後4時
- 場 所 武蔵野総合体育館・武蔵野陸上競技場
- 対 象 市内在住・在勤・在学・在園の方
- 内 容 プチテニス、ミニテニス、バドミントン、バスケットボール、ホップボール、ボッチャ、風船バレー、健康づくりブース(握力測定、姿勢チェック、ロコモチェック)、走ってみよう50m、ボール投げ、ストラックアウト、グランド・ゴルフ、フラフープ、なわとび、輪投げ、ミニハードル、ミニサッカー、ラグビー体験、野外活動体験
※同日、卓球室・温水プールの無料開放を実施

参加者数(延人数)

年度	30	元(31)	2	3	4
人数	2,197	1,716	-	-	316

※施設無料開放の利用者数を含む。

※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

※令和4年度は感染症対策として、事前申込制(定員あり)で開催。

(4) 市民スポーツフェスティバル

- 趣 旨 日頃運動に接する機会の少ない市民を対象に、簡単なレクリエーションスポーツを通じて、スポーツの日常化を図るとともに、誰でも手軽に参加できるレクリエーションスポーツの振興を図る。
- 主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会・武蔵野市体育協会・(公財)武蔵野文化生涯学習事業団
- 主 管 武蔵野市体育協会
- 日 時 令和4年10月10日(月・祝)午前10時～午後3時30分
- 場 所 武蔵野陸上競技場・武蔵野総合体育館
- 対 象 市内在住・在学・在勤の方
- 内 容 ミニサッカーとスピードガン、ラグビー体験、一輪車、グラウンド・ゴルフ、50mタイムトライアル、輪投げ、走り幅跳び、ボール遠投、長靴とばし、昔あそび、バドミントン、ソフトバレーボール、ビームライフル射撃、卓球、ユニカール、ランニングターゲット射撃、フリースローバスケット、ダーツ、ドッジビー、体力テスト

参加者数(延人数)

年度	30	元(31)	2	3	4
人数	1,416	1,411	-	-	814

(5) 武蔵野市ロードレース2023

2018大会開催時に市制施行70周年を記念して愛称を募集し、以降「武蔵野市ロードレース」を使用。

① 第61回武蔵野市内駅伝競走大会

- 趣 旨 駅伝を通して市民の健康と体力向上を図り、明るく豊かな生活に寄与する。
- 主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会
- 主 管 (公財)武蔵野文化生涯学習事業団・武蔵野市陸上競技協会
- 期 日 令和5年2月26日(日)
- カテゴリー 中学男子の部、中学女子の部、高校女子・一般女子の部、男女混成の部、高校男子・一般男子の部
- 参加資格 中学生以上の健康な方4人で構成されたチーム
- 場 所 市内周回コース 一周約3,000m×4区間(4周)
※高校男子・一般男子の部 4区間(6周:1・2区は1周、3・4区は2周)
- 参加費 1チーム2,040円(中学生チームは無料)

参加者数(完走者数)

年 度	30	元(31)	2	3	4
チーム数	135	-	-	26	41
参加者数	540	-	-	71	164

② 第29回武蔵野市民健康マラソン大会

- 趣 旨 マラソンを通じて市民の健康と体力向上を図り、明るく豊かな生活に寄与する。
- 主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会
- 主 管 (公財) 武蔵野文化生涯学習事業団・武蔵野市陸上競技協会
- 期 日 令和5年2月26日(日)
- カテゴリー 男子15歳以上29歳以下、男子30歳以上39歳以下、男子40歳以上49歳以下、
男子50歳以上、女子15歳以上29歳以下、女子30歳以上39歳以下、女子40歳以上
- 参加資格 6,000mを40分以内で完走できる15歳以上の方(中学生を除く)
- 場 所 市内周回コース 1周約3,000m×2周(約6,000m)
- 参加費 510円
- 参加者数 152人(完走者数)

(6) 学校授業支援

① タグラグビー

平成28年度から、子どもたちの体力向上、健康増進に向けた取組みとして、市立小学校に向けたタグラグビー導入支援を実施。

内容	講師等	令和4年度実績
教員向け指導者講習会	講師：鈴木 秀人(東京学芸大学教育学部健康・スポーツ科学講座教授)	2回実施 計28人
初回授業支援	アシスタント：東京学芸大学大学院生	11校32クラス 969人
児童と選手の交流	横河武蔵野アトラスターズ&アルテミ・スターズ選手	8校25クラス 766人

② バレーボール

平成29年度から、北京五輪バレーボール女子日本代表の櫻井 由香による市立小中学校への授業支援を実施。バレーボール又はソフトバレーボールの体育授業及びオリンピック・パラリンピック教育として講話を行っている。(令和4年度：小学校12校30クラス、中学校4校7クラス)

(7) 各種大会選手派遣

① 第75回都民体育大会春季大会

趣 旨 広く都民の間にスポーツを普及し、都民の健康増進と体力向上を図り、都民生活を明るく豊かにする。

参加種目および参加者数

(人)

種 目	期 日	場 所	30	元(31)	2	3	4
テ ニ ス	R4. 5. 15 ~5. 28	都立舎人公園(テニスコート)	22	21	-	-	20
バレーボール	R4. 5. 21 ~5. 22	町田市立総合体育館 ほか	35	37	-	-	34

種 目	期 日	場 所	30	元(31)	2	3	4
バスケットボール	R4.5.7 ～5.29	駒沢オリンピック公園総合運動場 ほか	36	36	-	-	36
ソフトテニス	R4.5.7 5.8	八王子松木公園（テニスコート） ほか	13	12	-	-	16
卓 球	R4.5.28	墨田区総合体育館	21	20	-	-	21
軟 式 野 球	R4.5.7 ～5.29	駒沢オリンピック公園総合運動場 ほか	20	20	-	-	19
馬 術	R4.5.28 ～5.29	神奈川県津久井馬術競技場	0	0	-	-	9
バドミントン	R4.5.15 ～5.22	稲城市総合体育館	22	21	-	-	21
弓 道	R4.5.21 ～5.28	東京武道館	12	12	-	-	12
ソフトボール	R4.5.14 ～5.21	都立篠崎公園野球場 ほか	0	0	-	-	17
ライフル射撃	R4.5.1	埼玉県長瀬総合射撃場	6	3	-	-	3
剣 道	R4.5.15	東京武道館	6	6	-	-	6
アーチェリー	R4.5.29	夢の島公園アーチェリー場	0	0	-	-	4
空 手 道	R4.5.8	東京武道館	0	0	-	-	4
ローラースケート	R4.5.15	江戸川区水辺のスポーツガーデン（ローラーコート）	10	0	-	-	0
合 計			203	188	-	-	222
参加種目数			11	10	-	-	14

② 各種競技大会

趣 旨 各種目の代表選手を派遣することにより、都民スポーツの振興を推進し、スポーツ競技大会を通して、都民間の交流と連帯を図るとともに、健康増進と明るい生活に寄与する。

大会名および参加者数

(人)

大会名	期 日	場 所	30	元(31)	2	3	4
第76回都民体育大会 夏季大会水泳競技・ ゴルフ競技	R4.7.18 (ゴルフは 欠場)	東京辰巳国際水泳場	0	0	-	0	5
第54回東京都市町村総合体育大会	R4.7.16～ 8.6	稲城市・八王子市 ほか 3市(第1ブロック)	154	190	-	-	179
第76回都民体育大会 冬季大会・スキー競技	R5.3.5	長野県菅平高原裏太郎 ゲレンデファミリーコース	10	-	-	-	6
東京都青年大会	R4.9.3～9.23	武蔵野総合体育館 ほか	29	32	-	-	28
都民生涯スポーツ大会	R4.6～R4.7	東京辰巳国際水泳場 ほか	137	139	-	30	117
第34回都民スポレクふれあい大会	R4.9～R4.10	武蔵野の森公園 ほか	29	25	29	21	33
第71回東京都ハゼ釣選手権大会	※中止	千葉県木更津市木更津港	8	8	-	-	-

(8) 各種指導者養成講習会等開催

趣 旨 武蔵野市体育協会加盟団体における指導者及び指導者を希望する者に対して指導者養成講習会や指導者実技研修会などを開催し、指導者の養成と資質の向上を図る。

開催種目名および参加者数 (人)

種 目	参加者数	種 目	参加者数
卓球	39	水泳	14
弓道	30	ウォーキング	16
剣道	26	テニス	22
武術太極拳	25	体育協会	143
合計			315

(9) 少年野球大会

趣 旨 市内小学生の余暇活動の一つとして、野球に対する興味と理解を深めるとともに、健康でより良い学校・家庭生活に結びつけ、あわせて参加者相互の親睦を図ることを目的とする。

主 催 武蔵野市・武蔵野市教育委員会

主 管 武蔵野市少年野球連盟

期 間 低学年の部 令和4年6月5日(日)～9月4日(日)

高学年の部 令和4年5月29日(日)～7月3日(日)

場 所 市内小学校校庭

参加資格 市内在住・在学の小学生

編 成 低学年の部 4年生以下

高学年の部 5年生以上…ただしチーム編成上低学年児童が出場してもよい。

試合方法 トーナメント戦(3位決定戦は行わない)

成 績 低学年の部 優勝 少年タイガースB(大野田小)

準優勝 ユニバースJr.(桜野小)

高学年の部 優勝 少年インディアンズ(第一小)

準優勝 千川少年ベアーズ(千川小)

参加チーム数 低学年の部 9チーム

高学年の部 11チーム

合 計 20チーム

参加者数

年 度	30	元(31)	2	3	4
人 数	345	328	364	360	359

4 体育施設の管理・運営

指定管理者：(公財)武蔵野文化生涯学習事業団

(1) スポーツ振興課実施事業

① スポーツ教室

ア 大人向けプログラム

教室名	開催日		回数	(人/一部組)		
				定員	応募者数	参加者数 ※入金者数
ダンスでエクササイズ	R4. 5. 6～6. 24	(金)	8	40	45	40
フラダンス	R4. 9. 30～11. 18	(金)	8	40	42	39
ボクシングエクササイズ	R5. 1. 13～3. 17	(金)	8	40	35	34
エレガンスストレッチ	R4. 5. 23～7. 11	(月)	8	14	63	24
デトックスヨーガ	R4. 10. 24～12. 12	(月)	8	24	75	21
エレガンスコアワーク	R5. 1. 30～3. 13	(月)	7	24	58	24
脳から変える週末筋トレ	R4. 5. 21～6. 18	(土)	5	36	42	33
ボディメイクトレーニング	R4. 10. 1～11. 5	(土)	5	36	37	33
有酸素コアトレーニング	R5. 1. 14～2. 11	(土)	5	36	46	35
はじめての硬式テニス①	R4. 4. 7～6. 2	(水)	8	30	53	28
はじめての硬式テニス②	R4. 4. 7～6. 2	(水)	8	30	39	30
はじめての硬式テニス①	R4. 9. 22～11. 17	(水)	8	30	44	30
はじめての硬式テニス②	R4. 9. 22～11. 17	(水)	8	30	34	30
はじめての卓球	R4. 5. 23～6. 20	(月)	5	8	12	8
はじめての卓球	R4. 10. 24～11. 21	(月)	5	8	11	8
初心者水泳 木曜(夜)	R4. 4. 14～6. 9	(木)	8	18	32	17
初心者水泳 木曜(夜)	R4. 9. 29～11. 24	(木)	8	30	30	29
はじめてのアクアビクス金曜(夜)	R4. 4. 22～6. 24	(金)	8	15	22	14
はじめてのアクアビクス金曜(夜)	R4. 9. 30～11. 18	(金)	8	25	24	23
脂肪燃焼アクアビクス	R4. 4. 12～6. 7	(火)	8	15	27	15
脂肪燃焼アクアビクス	R4. 9. 20～11. 8	(火)	8	25	27	24
水中健康体操	R4. 4. 14～6. 9	(金)	8	7	16	7
水中健康体操	R4. 9. 22～11. 17	(金)	8	12	19	11
子育て支援事業「西部コミュニティセンター・はじめてエアロ」	R4. 5. 11～6. 29	(水)	8	20	15	13
子育て支援事業「西部コミュニティセンター・はじめてエアロ」	R4. 9. 28～11. 16	(水)	8	20	13	13
子育て支援事業「吉祥寺南町コミュニティセンター・ヨーガ」	R5. 1. 12～3. 9	(木)	8	20	21	19
芝生でヨーガ	R4. 5. 3	(火・祝)	1	30	26	23
スイムフォームチェック	R4. 6. 29	(水)	1	10	20	9
スイムフォームチェック	R4. 11. 30	(水)	1	10	17	9
はじめてのナイトラン	R4. 5. 18	(水)	1	10	8	6
はじめてのナイトラン	R4. 10. 14	(金)	1	10	4	4
はじめようジョギング	中止	-	1	10	-	-
合計				713	957	653

イ 小・中学生向けプログラム

教室名	開催日		回数	(人/一部組)		
				定員	応募者数	参加者数 ※入金者数
ジュニア剣道①	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	15	13	13
ジュニア剣道②	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	15	12	12
ジュニア剣道①	R4. 9. 21～11. 16	(水)	8	15	7	6
ジュニア剣道②	R4. 9. 21～11. 16	(水)	8	15	11	11
ジュニア剣道①	R5. 1. 11～3. 22	(水)	8	15	14	13
ジュニア剣道②	R4. 1. 11～3. 22	(水)	8	15	12	12
ジュニアチアダンス	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	36	33	33
ジュニアHIPHOPダンス	R4. 9. 21～11. 16	(水)	8	36	27	23
ジュニアバレエ	R5. 1. 11～3. 22	(水)	8	36	29	27
ジュニアサッカー	R4. 9. 30～12. 2	(金)	8	30	34	30
ジュニアサッカー	R5. 1. 13～3. 17	(金)	6	30	53	30
ジュニアテニス①	R4. 4. 16～5. 21	(土)	6	30	102	30
ジュニアテニス②	R4. 4. 16～5. 21	(土)	6	30	65	29
ジュニアテニス①	R4. 9. 24～10. 29	(土)	6	30	102	30
ジュニアテニス②	R4. 9. 24～10. 29	(土)	6	30	65	29
はじめてのインラインスケート	R4. 4. 16～5. 14	(土)	5	16	69	16
はじめてのインラインスケート	R4. 10. 29～11. 26	(土)	5	16	34	16
はじめてのスケートボード①	R4. 9. 3～10. 8	(土)	5	12	32	12
はじめてのスケートボード②	R4. 9. 3～10. 8	(土)	5	12	17	12
はじめてのスケートボード①	R5. 1. 14～2. 11	(土)	5	12	55	12
はじめてのスケートボード②	R5. 1. 14～2. 11	(土)	5	12	36	12
ジュニアHIPHOPダンス 「出張開催スポーツ教室・桜野小」	R4. 5. 10～6. 28	(火)	8	30	31	30
かけっこ教室「桜野小」※土曜学校	R4. 6. 11～7. 2	(土)	3	15	32	15
ボッチャ教室「井之頭小」※土曜学校	R4. 9. 24～10. 8	(土)	3	12	7	6
なわとび教室「本宿小」※土曜学校	R5. 1. 28～2. 18	(土)	4	15	25	15
運動会対策かけっこ教室①	R4. 5. 3	(火・祝)	1	36	55	36
運動会対策かけっこ教室②	R4. 5. 3	(火・祝)	1	36	37	34
夏休みボールの投げ方教室①	R4. 8. 1	(月)	1	24	32	24
夏休みボールの投げ方教室②	R4. 8. 2	(火)	1	24	36	20
夏休みジュニア水球	R4. 7. 25～7. 27	(月－水)	3	20	26	18
夏休みジュニアウォーターダンス	R4. 8. 15～8. 20	(月－土)	6	15	15	12
冬休みジュニアダブルダッチ①②	R4. 12. 25	(日)	1	20	38	20
冬休みジュニアダブルダッチ③④	R4. 12. 25	(日)	1	20	54	19
春休みジュニア逆上がりチャレンジ①	R5. 3. 28～3. 29	(火－水)	2	30	32	26
春休みジュニア逆上がりチャレンジ②	R5. 3. 28～3. 29	(火－水)	2	30	27	25
			合計	785	1,269	708

ウ 幼児・親子向けプログラム

教室名	開催日		回数	(人/一部組)		
				定員	応募者数	参加者数 ※入金者数
幼児運動①	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	30	33	30
幼児運動②	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	30	30	30
幼児運動①	R4. 9. 28～11. 16	(水)	8	30	30	29
幼児運動②	R4. 9. 28～11. 16	(水)	8	30	31	29
幼児運動①	R5. 1. 11～3. 8	(水)	7	30	35	29
幼児運動②	R5. 1. 11～3. 8	(水)	7	30	30	30
幼児器械運動①	R4. 5. 7～6. 25	(土)	8	20	22	19
幼児器械運動②	R4. 5. 7～6. 25	(土)	8	20	26	20
幼児器械運動③	R4. 5. 7～6. 25	(土)	8	20	30	19
幼児器械運動①	R4. 10. 22～12. 3	(土)	6	20	22	20
幼児器械運動②	R4. 10. 22～12. 3	(土)	6	20	22	20
幼児器械運動③	R4. 10. 22～12. 3	(土)	6	20	29	20
幼児器械運動①	R5. 1. 7～3. 4	(土)	8	20	23	20
幼児器械運動②	R5. 1. 7～3. 4	(土)	8	20	22	18
幼児器械運動③	R5. 1. 7～3. 4	(土)	8	20	39	20
幼児サッカー①	R4. 5. 13～7. 8	(金)	8	25	16	14
幼児サッカー②	R4. 5. 13～7. 8	(金)	8	25	23	23
幼児サッカー①	R4. 9. 30～12. 2	(金)	8	15	15	13
幼児サッカー②	R4. 9. 30～12. 2	(金)	8	15	16	14
幼児サッカー①	R5. 1. 13～3. 17	(金)	6	15	15	14
幼児サッカー②	R5. 1. 13～3. 17	(金)	6	15	20	15
幼児水泳①	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	6	25	6
幼児水泳②	R4. 5. 11～7. 6	(水)	8	6	18	6
幼児水泳①	R4. 9. 21～11. 9	(水)	8	10	21	10
幼児水泳②	R4. 9. 21～11. 9	(水)	8	10	27	10
夏休み楽しい運動遊び①	R4. 7. 25～7. 29	(月一金)	5	30	43	30
夏休み楽しい運動遊び②	R4. 7. 25～7. 29	(月一金)	5	30	40	29
夏休み幼児リズム体操①	R4. 8. 1～8. 3	(月一水)	3	20	21	16
夏休み幼児リズム体操②	R4. 8. 1～8. 3	(月一水)	3	20	33	19
春休み幼児水泳①	R5. 3. 22～3. 24	(水一金)	3	10	23	10
春休み幼児水泳②	R5. 3. 22～3. 24	(水一金)	3	10	13	10
春休み幼児鉄棒・跳び箱チャレンジ①	R5. 3. 22～3. 24	(水一金)	3	30	30	30
春休み幼児鉄棒・跳び箱チャレンジ②	R5. 3. 22～3. 24	(水一金)	3	30	44	28
親子体操	R4. 5. 6～6. 24	(金)	8	30組	12組	11組
親子体操	R4. 9. 30～11. 18	(金)	8	30組	14組	11組
親子体操	R5. 1. 13～3. 17	(金)	8	30組	9組	7組

親子よちよち体操①	R5. 1. 30～3. 6	(月)	6	15組	24組	15組
親子よちよち体操②	R5. 1. 30～3. 6	(月)	6	15組	14組	11組
親子でボール遊び	R4. 10. 24～11. 28	(月)	6	15組	19組	15組
親子テニス	R4. 4. 16～5. 21	(土)	6	18組	41組	18組
親子テニス	R4. 9. 24～10. 29	(土)	6	18組	47組	18組
親子で芝生で遊ぼう①	R4. 5. 3	(火・祝)	1	20組	20組	18組
親子で芝生で遊ぼう②	R4. 5. 3	(火・祝)	1	20組	17組	15組
親子インラインスケート体験	R4. 9. 25	(日)	1	6組	17組	6組
はじめての親子テニス体験①	R5. 2. 18	(土)	1	24組	33組	23組
はじめての親子テニス体験②	R5. 2. 18	(土)	1	24組	25組	23組
産後ヨーガ	R4. 5. 10～6. 28	(火)	8	10組	26組	10組
産後ヨーガ	R4. 10. 4～11. 29	(火)	8	10組	21組	10組
産後ヨーガ	R5. 1. 10～3. 7	(火)	8	10組	14組	10組
			合計	977	1,220	871

エ 障がい者向けプログラム

教室名	開催日		回数	(人)		
				定員	応募者数	参加者数 ※入金者数
障害者スポーツ教室初心者水泳	R4. 4. 12～6. 7	(火)	8	15	14	14
障害者スポーツ教室初心者水泳	R4. 9. 20～11. 8	(火)	8	15	16	16
障害者スポーツ教室初心者水泳	R5. 1. 31～3. 14	(火)	7	15	12	12
障害者スポーツ教室ジュニア水泳	R4. 5. 22～6. 26	(日)	4	3組	10組	3組
障害者スポーツ教室ジュニア水泳	R4. 10. 16～11. 20	(日)	6	6組	15組	6組
リフレッシュ体操	R4. 4. 17	(日)	1	15	7	5
リフレッシュ体操	R4. 10. 16	(日)	1	15	2	2
			合計	84	76	58

オ ユニバーサルプログラム

教室名	開催日		回数	(人)		
				定員	応募者数	参加者数 ※入金者数
水中ウォーキング	R4. 4. 14～6. 9	(金)	8	7	8	7
水中ウォーキング	R4. 9. 22～11. 17	(金)	8	12	13	11
水中ポールウォーキング体験	R4. 4. 10	(土)	1	7	5	2
水中ポールウォーキング体験	R4. 9. 25	(日)	1	12	7	5
ノルディックウォーキング	R5. 2. 9～3. 16	(木)	5	20	15	15
			合計	58	48	40

スポーツ教室合計

(人)			
定員数	応募者数	実参加者数	延参加者数
2,617	3,570	2,330	12,608

② イベント

ア スケートボード体験イベント

初心者にスケートボードを紹介する無料体験教室を実施した。(指導・運営：(有)インスタント)

クラス	開催日	開催時間	部門又は対象	定員	(人)			(円)
					応募者数	参加許可数	実参加者数	参加料
ジュニア体験教室①	R4. 4. 29	10:00～10:45	年長児～小学生	8	164	15	11	無料
親子体験教室①		11:15～12:00	年長児～小学生と保護者	4組	63組	7組	6組	
ジュニア体験教室②		13:00～13:45	年長児～小学生	8	67	13	— (雨天中止)	
親子体験教室②		14:15～15:00	年長児～小学生と保護者	4組	29組	7組	— (雨天中止)	

イ 第25回武蔵野アクアスロン大会

水泳とランニングを続けて行い2種目の合計タイムを競う。

運営サポート：武蔵野市トライアスロン連合4人、スポーツボランティアHANDS4人、
成蹊大学ボランティア支援センター7人

開催日	開催時間	部門又は対象	定員	応募者数	(人)		(円)
					参加許可数 (入金者数)	実参加者数	参加料
R4. 9. 10	9:00～14:00	合計	250	251	214	198	小中学生 1,500 高校生以上 3,000
		Aタイプ	100	102	86	80	
		Bタイプ	50	60	52	47	
		Cタイプ	100	89	76	71	

ウ Sports for Allカヌー

パラリンピック日本代表選手をゲストに迎え、武蔵野プールでカヌー体験教室を実施した。

指導：東京女子体育大学8人 ゲスト：瀬立モニカ

運営サポート：サポートスタッフ6人、スポーツボランティアHANDS5人

開催日	開催時間	部門又は対象	定員	応募者数	(人)		(円)
					参加許可数	実参加者数	参加料
R4. 9. 17	10:00～11:30	小学1年～3年生	24	232	24	22	無料
	13:00～14:30		24	111	24	22	
	15:00～16:30	小学4年～中学生	24	122	24	22	

エ Sports for All水球

現役水球日本代表選手をゲストに迎え、水球の魅力を体験できるアクアゲームやデモンストレーションなどを行った。

開催日	開催時間	部門又は対象	定員	応募者数	(人)		(円)
					参加許可数	実参加者数	参加料
R4. 10. 10	9:30～10:45	小学生	60	141	64	52	無料
	11:15～12:30	小学生	60	87	64	53	無料

オ ボッチャ武蔵野カップ2022

子どもから高齢者まで、また障害の有無に関わらず楽しめる「ボッチャ」の市民を対象にしたローカル大会を実施した。

開催日	開催時間	部門又は対象	(人)				(円)
			定員	応募者数	参加許可数	実参加者数	参加料
R4. 11. 23	13:30~17:00	1チーム3~4人	16	16	15	56	無料

カ サンタさんと親子運動会

新型コロナ対策として昨年と同じく規模を縮小して実施。

指導員（サンタ役）の進行により、親子でふれあう種目を中心に運動会を行う。

指導：(株)フクシエンタープライズ

開催日	開催時間	部門又は対象	定員	応募者数	参加許可数	実参加者数	参加料(円)
					(入金者数)		
R4. 12. 17	10:00~11:30	3・4歳児の部	80組	124組	79組	153人	1,500
	13:30~15:00	5・6歳児の部	80組	127組	80組	151人	1,500

キ スポーツボランティアHANDSの活用

開催日	事業名	参加人数
R4. 4. 29	スケートボード体験イベント	2
R4. 4. 29	ファミリースポーツフェア2022	3
R4. 9. 10	第25回武蔵野アクアスロン大会	4
R4. 9. 17	Sports for Allカヌー	5
R4. 11. 19~20	ボッチャ東京カップ予選大会	6
R4. 11. 23	ボッチャ武蔵野カップ2022	6
R4. 12. 17	サンタさんと親子運動会	3
R5. 2. 26	武蔵野市ロードレース2023	7
R5. 3. 11~12	ボッチャ東京カップ2023	14

③ ワンデーレッスン

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
卓球	参加者数	55	59	60	27	49	58	29	59	57	38	70	34	585
	開催回数	4	4	4	2	4	4	2	4	4	2	4	2	40
ラージボール卓球	参加者数	25	52	56	54	46	25	53	50	54	0	62	73	550
	開催回数	2	4	4	4	4	2	4	4	4	0	4	4	40
さわやか気功	参加者数	87	65	87	64	61	44	65	91	65	29	108	110	876
	開催回数	4	3	4	3	3	2	3	4	3	1	4	4	38
障がい者のためのスポーツ広場	参加者数	18	25	17	10	19	34	30	32	37	21	47	52	342
	開催回数	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	22
ピラティス	参加者数	357	330	341	362	358	342	348	261	242	273	373	393	3,980
	開催回数	12	11	12	13	13	12	13	9	9	7	9	10	130
ジョギング	参加者数	45	37	24	0	0	18	53	50	22	25	47	23	344

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開催回数	4	3	2	0	0	2	4	4	3	2	4	3	31
ボクシング エクササイズ	参加者数	131	125	125	119	61	126	134	133	94	89	171	132	1,440
	開催回数	4	4	4	4	2	4	4	4	3	2	4	3	42
アーチェリー	参加者数	9	11	10	5	5	6	14	11	9	12	8	9	109
	開催回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
のんびり ヨーガ	参加者数	253	300	350	330	303	320	325	305	298	205	374	472	3,835
	開催回数	10	11	13	12	11	12	12	11	10	6	11	13	132
シルバースポーツ ランド	参加者数	148	111	153	106	73	144	147	144	111	73	115	116	1,441
	開催回数	4	3	4	3	2	4	4	4	3	2	3	3	39
きままな エアロ	参加者数	357	301	395	390	316	350	383	240	260	245	291	455	3,983
	開催回数	12	10	13	13	11	12	13	8	9	7	8	12	128
バドミントン	参加者数	85	63	86	63	101	77	90	82	61	45	62	61	876
	開催回数	4	3	4	3	5	4	4	4	3	2	3	3	42
ワンデー パワーヨガ	参加者数	115	103	150	128	64	116	117	99	82	79	133	219	1,405
	開催回数	4	3	5	4	2	4	4	3	3	2	3	4	41
ジュニア サッカー	参加者数	0	30	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	108
	開催回数	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
アクア フィットネス	参加者数	0	7	14	0	0	10	11	17	28	0	0	0	87
	開催回数	0	3	3	0	0	3	4	4	4	0	0	0	21
弓道	参加者数	12	24	19	25	28	24	24	27	18	15	26	35	277
	開催回数	2	4	4	4	4	4	4	4	4	2	4	5	45
合 計	参加者数	1,697	1,643	1,965	1,683	1,484	1,694	1,823	1,601	1,438	1,149	1,887	2,184	20,248
	開催回数	70	72	84	68	65	73	79	71	66	38	65	70	821

④ トレーニング室・体力測定室の運営

月	トレーニング室			体力測定室※	
	開場日数	入場者数	新規登録者数	開場日数	入場者数
4	29	3,446	94	0	0
5	29	3,831	100	0	0
6	29	3,894	101	0	0
7	30	3,828	79	0	0
8	30	3,984	112	0	0
9	29	4,003	71	0	0
10	30	3,756	63	0	0
11	29	3,623	68	0	0
12	27	3,470	87	0	0
1	22	3,370	125	0	0
2	27	4,156	153	0	0
3	30	4,528	186	0	0
合計	341	45,889	1,239	0	0

※新型コロナウイルス感染症対策により、令和4年度は体力測定室の開場なし。(11月8日から一部器具の使用のみ再開)

(2) 野外活動センター実施事業

① 自然観察・学習・体験事業

番号	事業名		定員	応募者数	参加者数	延参加者数
	開催日・場所	対象				
1	親子野あそびクラブ～春の野原を楽しもう		35	122	34	—
	R4.4.16 東京都府中市	年中児～小学生とその保護者				
2	自然クラブ (全22回)		60	90	60	555
	R4.4.17～R5.3.19 総合体育館 ほか	小学4年～18歳までの方				
3	天体望遠鏡操作講習会		7	27	7	—
	R4.5.7～8 長野県川上村	18歳以上の方				
4	親子野あそびクラブ～磯遊びをしよう		25	193	25	—
	R4.5.15 神奈川県横須賀市	小学生とその保護者				
5	ケイビング～洞窟探検をしよう		20	50	20	—
	R4.5.28 山梨県鳴沢村	小学5年生以上の方				
6	森林体験教室～実践編 ※土曜学校		18	20	18	—
	R4.6.4 東京都青梅市	市内在住・在学の 小学4年～中学生				
7	親子野あそびクラブ ～夜の昆虫を見てみよう		35	227	33	—
	R4.7.23 杉並区和田堀公園	小学生とその保護者				
8	夏休み標本教室①		24	110	23	—
	R4.8.6 総合体育館	小学生				
9	夏休み標本教室②		24	104	23	—
	R4.8.6 総合体育館	小学生				
10	親子野あそびクラブ～動物博士になろう①		22	152	21	—
	R4.9.24 井の頭自然文化園	年中児～小学2年生とその保護者				
11	親子野あそびクラブ～動物博士になろう②		22	60	—	—
	R4.9.24 井の頭自然文化園	小学3年～6年生とその保護者				
12	親子野あそびクラブ～海の魚を捕まえよう		25	264	25	—
	R4.10.10 神奈川県中郡二宮町	小学生とその保護者				
13	森林体験教室～入門編① ※土曜学校		18	103	18	—
	R4.10.22 東京都青梅市	市内在住・在学の小学生				
14	親子野あそびクラブ ～畑で収穫体験をしよう①		13	90	26	—
	R4.11.3 名古屋農園・ 農業ふれあい公園	年中児～小学生とその保護者				

番号	事業名		(人)			
	開催日・場所	対象	定員	応募者数	参加者数	延参加者数
15	親子野あそびクラブ ～畑で収穫体験をしよう②		13組	47	30	-
	R4.11.3 名古屋農園・農業ふれあい公園	年中児～小学生とその保護者				
16	天体観望会		15	136	10	-
	R4.11.19～20 長野県川上村	小学生以上の方				
17	森林体験教室～入門編② ※土曜学校		24	64	23	-
	R4.11.26 東京都青梅市	市内在住・在学の小学生				
18	市民探鳥会		45	220	42	-
	R5.1.9 井の頭恩賜公園	年少児以上の方				
19	親子野あそびクラブ～馬とふれあい仲良くなる①		6組	252	12	-
	R5.3.5 成蹊大学	小学1年～2年生とその保護者				
20	親子野あそびクラブ～馬とふれあい仲良くなる②		6組	196	12	-
	R5.3.5 成蹊大学	小学3年～6年生とその保護者				
合計			457	2,527	462	

② 登山・ハイキング事業

番号	事業名		(人)			
	開催日・場所	対象	定員	応募者数	参加者数	延参加者数
1	都民の森ハイキング		15	19	15	-
	R4.5.12 東京都檜原村	15歳以上の方 (中学生を除く)				
2	山に出かけよう～登山講習会		10	15	10	20
	①机上講習 R4.5.22 ②登山実習 R4.6.5 ①プレイス ②神奈川県相模原市	登山に興味のある中学生以上の方				
3	景信山ナイトハイク		12	17	10	-
	R4.12.3 東京都八王子市	15歳以上の方 (中学生を除く)				
4	鎌倉古道ハイキング		16	36	16	-
	R4.12.19 神奈川県鎌倉市	15歳以上の方 (中学生を除く)				
5	三頭山登山		16	22	16	-
	R5.3.14 東京都檜原村	15歳以上の方 (中学生を除く)				
合計			69	109	67	

③ キャンプ事業

番号	事業名		(人)			
	開催日・場所	対象	定員	応募者数	参加者数	延参加者数
6	キャンプin陸上競技場 (ファミリースポーツフェア)		-	-	90	-
	R4.4.29 陸上競技場	ファミリースポーツフェア参加者				

7	親子キャンプ		25	82	24	-
	R4. 8. 27~28 千葉県南房総市大房岬	小学生とその保護者				
8	キャンプinエコレポート		-	-	92	-
	R4. 10. 15 むさしのエコレポート	あったかまつり参加者				
9	親子デイキャンプ		6組	76	14	-
	R4. 10. 30 東京都青梅市	小学生とその保護者				
合計			31	158	220	

④ アウトドアスポーツ事業

番号	事業名		定員	応募者数	参加者数	延参加者数
	開催日・場所	対象				
10	サーフィン		20	22	20	-
	R4. 6. 25 千葉県九十九里町	中学生～65歳までの方				
11	ジュニアスポーツクライミング		14	48	14	-
	R4. 7. 29 埼玉県入間市	小～中学生				
12	ジュニアマウンテンバイク		10	20	10	-
	R4. 11. 5 東京都稲城市	小学3年～中学生				
13	ジュニアスノーボード		25	37	22	-
	R5. 1. 28 山梨県鳴沢村	小学5年～中学生				
合計			69	127	66	

⑤ アウトドアカレッジ講習事業

番号	事業名		定員	応募者数	参加者数	延参加者数
	開催日・場所	対象				
14	アウトドアカレッジ～指導者論		40	27	22	-
	R4. 4. 9 総合体育館(オンライン)	18歳以上の方 (高校生不可)				
15	アウトドアカレッジ ～ハイキングのリスクマネジメント		20	18	14	-
	R4. 5. 21 東京都青梅市	18歳以上の方 (高校生不可)				
16	アウトドアカレッジ～キャンプ技術		20	27	19	-
	R4. 6. 12 東京都青梅市	18歳以上の方 (高校生不可)				
17	アウトドアカレッジ～水辺の救急法		20	13	13	-
	R4. 7. 10 東京都青梅市	18歳以上の方 (高校生不可)				
18	アウトドアカレッジ～ソロキャンプ入門		10	24	10	-
	R4. 9. 10～11 長野県川上村	18歳以上の方 (高校生不可)				
19	アウトドアカレッジ ～アウトドアクッキング		12	16	10	-
	R4. 10. 1 東京都青梅市	18歳以上の方 (高校生不可)				
20	アウトドアカレッジ ～ユニバーサルキャンプ		25	9	8	-
	R4. 11. 12 総合体育館	18歳以上の方 (高校生不可)				

21	アウトドアカレッジ～焚き火マスター		12	19	10	-
	R4.12.10 東京都青梅市	18歳以上の方 (高校生不可)				
22	アウトドアカレッジ～レクリエーション指導		20	12	9	-
	R5.2.11 総合体育館	18歳以上の方 (高校生不可)				
23	サポートスタッフ講習会		20	11	11	-
	R5.3.4 武蔵野プレイス	サポートスタッフ登録者				
合計			199	176	126	

⑥ アウトドア用品の貸出

テント・飯ごう・鉄板等のアウトドア用品を市民に貸し出す（1週間以内・予約制・無料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出 件数	6	15	8	13	20	14	16	8	1	0	0	7	108
貸出 物品数	26	70	43	65	102	56	82	36	3	0	0	57	540

※土曜学校（スポーツ教室・野外活動センタープログラム）

平成14年度からの完全学校週5日制導入に伴い、学校の授業ではできない、スポーツ活動・野外活動を通して「ひらめく かんじる かんがえる」体験をしながら、心と体の健康づくりと子ども同士のふれあいを図るため実施（平成23年度からは（公財）武蔵野文化生涯学習事業団の指定管理者運営事業として実施）。

(3) スポーツ関連情報発信・提供事業

① スポーツ相談

トレーニング室において、トレーナーが利用者の相談に応じた。

② スポーツ関連情報の提供

ア スポーツ情報誌「DO SPORTS!」の発行（令和5年4月から令和6年3月までの情報）

90,000部発行（市内全戸配布86,199部）

イ FMむさしの番組放送

むさしのスポーツ、スポーツ施設情報番組にて利用情報等を提供

ウ 武蔵野総合体育館動画チャンネル

・動画コンテンツ「おうちで運動」を計41本配信（令和2年度から開始）

・スポーツ教室紹介動画「大人向け」、「小学生向け」、「幼児・親子向け」、「ワンデーレッスン」の4本を配信

・スポーツボランティアHANDSの活動紹介動画を配信（作成：市企画調整課）

③ 登山、キャンプ、装備等情報の提供

野外活動センターにおいて実施

ア 野外活動センター資料閲覧コーナー

定期購読誌 5誌、蔵書数 2,513冊

イ 広報誌「かぞくをもっとたのしもう（アウトドアのすすめ）

タイトル	発行日	発行部数
かぞくをもっとたのしもう(アウトドアのすすめ)夏号	R4. 7. 19	230
かぞくをもっとたのしもう(アウトドアのすすめ)冬号	R4. 11. 14	250

ウ 体育館1階PRコーナー展示

PRコーナーでは季節に合わせた自然観察関連や野外のアクティビティ等を紹介展示

エ 野外活動センター動画チャンネル

動画コンテンツ「おうちでやかつ」を計18本配信（令和2年度から開始）

動画タイトル	配信日	講師
自然観察編 武蔵野市内で昆虫を探そう①	R4. 7. 7	むさしの自然史研究会
キャンプ編 ダッチオープン①	R4. 12. 20	NPO法人国際自然大学校
キャンプ編 ダッチオープン②	R5. 2. 7	NPO法人国際自然大学校
野外活動センター紹介動画	R5. 3. 1	—

(4) 受託事業

① 体育施設管理運営（指定管理）

ア 武蔵野市立武蔵野総合体育館

イ 武蔵野市立武蔵野陸上競技場

ウ 武蔵野市立武蔵野軟式野球場

エ 武蔵野市立武蔵野庭球場

オ 武蔵野市立武蔵野プール

カ 武蔵野市立武蔵野温水プール

キ 武蔵野市立緑町スポーツ広場

② 武蔵野中央公園スポーツ広場管理運営

③ 第四中学校温水プール管理運営

5 体育施設等利用状況

(1) 市立体育施設

(人)

施設名	30	元(31)	2	3	4	
総合体育館	242,944	225,452	126,917	197,101	227,772	
陸上競技場	22,183	27,158	25,371	42,361	57,259	
温水プール	大人	61,160	50,873	28,442	36,881	46,973
	子ども	13,687	11,457	5,860	11,274	10,843
	未就学児	-	-	-	2,220	1,436
	コース貸等	15,272	12,156	1,355	2,312	12,188
	計	90,119	74,486	35,657	52,687	71,440
屋外プール	66,057	57,012	-	-	19,001	
野球場	14,592	13,598	11,394	12,099	19,080	

テニスコート	50,546	46,925	41,499	50,871	55,783
緑町スポーツ広場	15,892	13,119	12,035	15,844	18,071
ストリートスポーツ広場	8,521	7,078	5,840	8,919	7,982
合 計	510,854	464,828	258,713	379,882	476,388

- *30年度 5月13日 総合体育館・陸上競技場・温水プール クリーンセンター点検に伴う停電休館
11月1日～3月22日 陸上競技場 3種公認工事のため利用中止
3月11日～3月20日 総合体育館・陸上競技場・温水プール 受水槽工事のため利用中止
(弓道場は3月6日から3月20日まで)
- *元年度 5月12日 総合体育館・陸上競技場・温水プール クリーンセンター点検に伴う停電休館
8月26日～9月28日 陸上競技場 ラグビーワールドカップロシアキャンプのため休場
10月12日・13日 全体育施設 令和元年東日本台風(台風19号)のため休場
1月4日～3月31日 温水プール 天井等改修工事のため休場
(1月～3月四中プール代替一般開放)
3月2日～ 全体育施設 新型コロナウイルス感染拡大防止のため休場
- *2年度 6月8日 体育施設 利用再開(温水プール・トレーニング室・体力測定室を除く)
7月8日 トレーニング室 利用再開(市内在住・在勤・在学者のみ)、体力測定室は共用器具の消毒が難しいため利用中止を継続(～令和4年11月7日)
7月18日 温水プール 利用再開(市内在住・在勤・在学者のみ)
12月14日～12月25日 柔剣道場 照明更新工事のため利用中止
1月8日～ 体育館・温水プール 20時までの時短営業
3月21日～ 体育館・温水プール 21時までの時短営業
- *3年度 4月25日～5月31日 屋内体育施設休場
5月13日～9月30日 メインアリーナ・軽体操ダンス室をワクチン接種会場として使用
6月1日 屋内体育施設 利用再開(～9月30日 20時までの時短営業)
10月1日～1月20日 総合体育館・温水プール 21時までの時短営業
10月4日～ 総合体育館外壁改修工事開始(～令和4年10月)
10月25日～令和4年11月7日 トレーニング室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を35名とし、利用を市内在住、在勤、在学者に限定
1月18日～2月18日 総合体育館弓道場 外壁改修工事に伴い利用中止
1月24日～28日 温水プール トップライト錆止め工事のため休場
- *4年度 5月8日 総合体育館・陸上競技場・温水プール クリーンセンター点検に伴う停電休館
11月8日 体力測定室の肺活量測定を除く器具の使用を再開
3月13日 運動中のマスク着用を利用者判断に変更

(2) 武蔵野中央公園スポーツ広場 (件)

	30	元(31)	2	3	4
A	559	528	425	835	454
B	586	576	551	865	620

6 武蔵野市体育施設概要

(1) 武蔵野市立体育施設

① 武蔵野市立武蔵野陸上競技場

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-20

内容 日本陸上競技連盟第3種公認競技場

トラック 400m×8コース オールウェザー(ウレタン樹脂系)

インフィールド 芝生 サッカー・ラグビー使用可
 ジョギングコース 1周520m
 観覧席 スタンド部分 2,188席 芝生部分 約3,000人

使用料

使用時間	場所	使用料
2時間以内 (貸切)	全面	9,000円
	フィールドのみ	4,500円
3時間以内 (個人)	ジョギングコース	大人 100円
		小・中学生 無料

② 武蔵野市立武蔵野軟式野球場

所在地 武蔵野市緑町3-1-34
 内容 軟式野球場一面
 面積 9,663㎡
 使用時間帯 8:45~10:45/10:45~12:45/12:45~14:45/14:45~16:45/16:45~18:45 (5~8月のみ)
 使用料 2,000円(2時間)

③ 武蔵野市立武蔵野庭球場

所在地 武蔵野市緑町3-1-34
 内容 砂入り人工芝コート 7面
 面積 4,666㎡
 使用時間帯 8:45~10:45/10:45~12:45/12:45~14:45/14:45~16:45/16:45~18:45 (5~8月のみ)
 使用料 1,000円(2時間・1面)

④ 武蔵野市立武蔵野総合体育館

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-20
 鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上4階建
 延床面積 22,966.76㎡ ※武蔵野陸上競技場・スタンド席を含む

室名	面積	内容	使用時間	使用料
第1運動室 (メインアリーナ)	1,730㎡	全面 バスケット 2面 バレーボール 3面 バドミントン 10面 卓球台 21台	2時間45分	全面 10,620円 2/3 7,080円 1/2 5,310円 1/3 3,540円
第2運動室 (サブアリーナ)	847㎡	全面 バスケット 1面 バレーボール 2面 バドミントン 4面 卓球台 6台	2時間45分	全面 5,200円 1/2 2,600円
第3運動室 (卓球室)	320㎡	卓球台 8台	貸切り使用なし (個人使用のみ)	
第4運動室 (軽体操・ダンス室)	369㎡	3分割可能	2時間45分	全面 1,800円 2/3 1,200円 1/3 600円
第5運動室 (柔道場)	228㎡	15m×15m	2時間45分	1,200円
第6運動室 (剣道場)	228㎡	15m×15m	2時間45分	1,200円
第7運動室 (弓道場)	102㎡	5人立、和弓・洋弓兼用	2時間45分	1,200円
第8運動室 (トレーニング室)	420㎡	ウェイトトレーニングコーナー等	貸切り使用なし (個人使用のみ)	
第9運動室 (体力測定室)	94㎡	体力測定・健康相談	貸切り使用なし (個人使用のみ)	

第10運動室（幼児室）	128㎡	遊具・マット等	無料開放			
その他 大会議室・視聴覚室・洋室研修室・和室研修室・野外活動センター・体育関係団体室						
個人使用	3時間以内	各運動室	大人	400円	小・中学生	100円
		ジョギングコース	大人	100円	小・中学生	無料

⑤ 武蔵野市立武蔵野温水プール（屋内）

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-33

25Mプール 1面 25m×15m 7コース

水深1.2m～1.4m

15Mプール 1面 15m×8m

水深0.9m～1.0m

使用料

区分	使用時間	使用料	
貸切使用	2時間以内	1コース	2,500円
個人使用		大人	400円
		小・中学生	100円

※市民カードをお持ちの方は、個人使用料半額

※個人使用券引換券（プリペイドカード）使用可

※ゴールドカードをお持ちの方は100円

※プラチナカードをお持ちの方は免除

⑥ 武蔵野市立武蔵野プール（屋外）※夏期のみ開場

使用料

使用時間	使用料	
2時間以内	大人	200円
	小・中学生	10円

※ゴールドカードをお持ちの方は100円

※プラチナカードをお持ちの方は免除

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-33

50Mプール 1面50m×25m 11コース

水深0.8m～1.8m

幼児プール 1面 直径12m

水深0.3m～0.4m

⑦ 武蔵野市立ストリートスポーツ広場

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-33

面積 730.8㎡

内容 スケートボード・インラインスケート・BMX

滑走面（タフトップコート舗装）

照明3灯

使用時間 平日 13:00～20:00

土・日・祝日 10:00～20:00

※土曜日10:00～12:00は中学生以下専用

使用料 無料

⑧ 武蔵野市立緑町スポーツ広場

所在地 武蔵野市緑町2-2-29

面積 2,358.11㎡ ※通路部分を含む
 内容 フットサル・ドッジボール・ゲートボール・グラウンド・ゴルフ等
 砂入り人工芝コート
 全面 30m×47m
 1/2面 30m×23m

使用料

区分	使用時間	使用料	
貸切使用	2時間以内	全面	6,000円
		1/2	3,000円
個人使用	2時間以内	大人	400円
		小・中学生	無料

※市民カードをお持ちの方は、個人使用料半額

※ゴールドカードをお持ちの方は100円

※プラチナカードをお持ちの方は免除

(2) 都立武蔵野中央公園スポーツ広場

所在地 武蔵野市八幡町2-4

面積 15,300㎡

内容 野球・ソフトボール・サッカーなど 2面

使用料 無料

<交通案内>

(総合体育館・陸上競技場・軟式野球場・庭球場・プール)

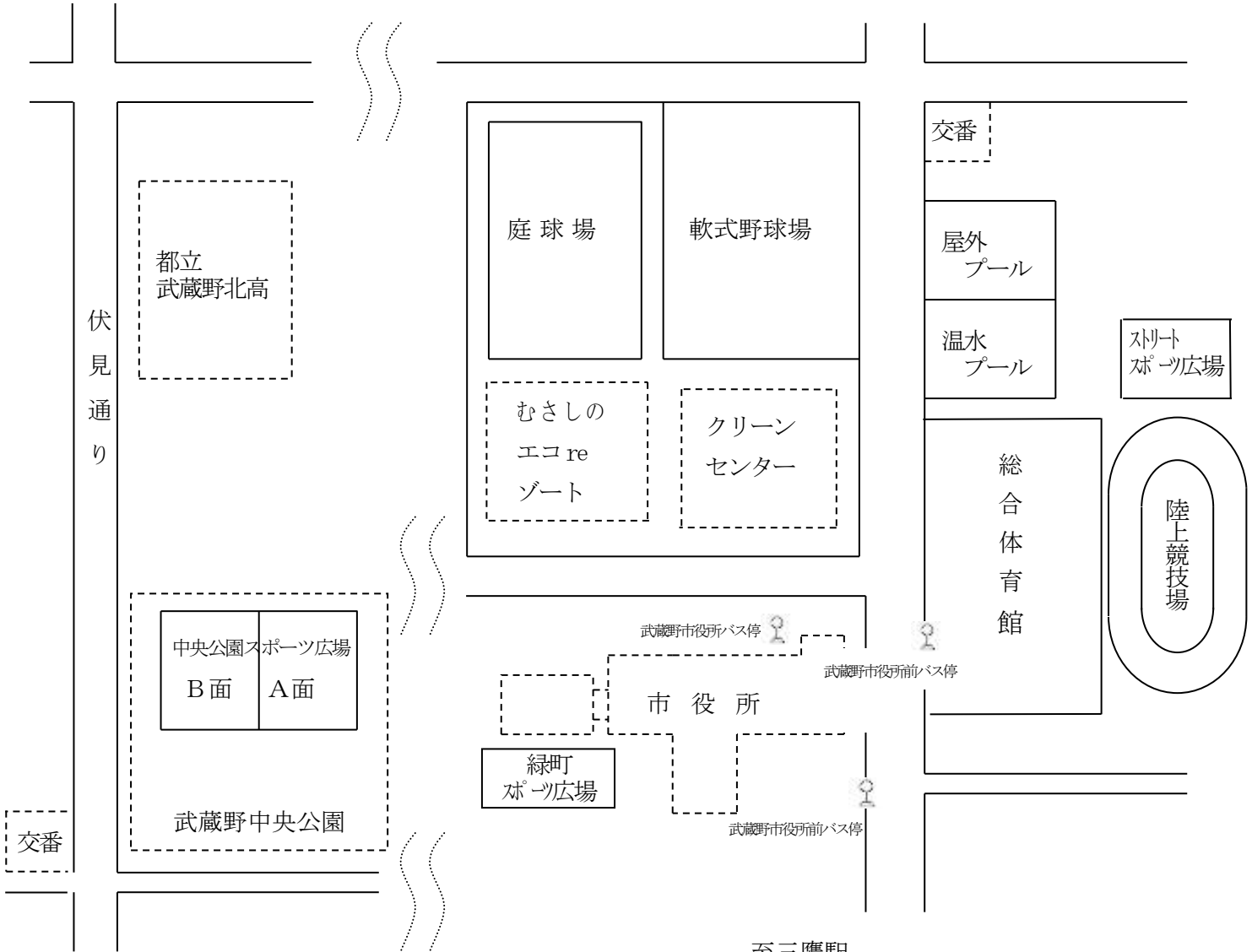
JR中央線三鷹駅北口より関東バス(北裏・武蔵関駅・田無橋場行)にて「武蔵野市役所前」下車

または、JR中央線吉祥寺駅北口より関東バス(柳沢駅行<武蔵野市役所経由>)にて「武蔵野市役所

前」下車。及び(武蔵野市役所行)にて終点「武蔵野市役所」下車。

武蔵野市主要体育施設

至北裏



至三鷹駅

7 市民スポーツデー

昭和40年4月に「親と子のスポーツデー」という名称で始まり、教育委員会が委嘱した「市民スポーツデー運営委員」が管理・運営を行っている。

平成23年度から、スポーツ推進委員は兼務することとなり、79人（令和5年3月末現在）の運営委員により、各校年間5回合計60回の市民スポーツデーを開催している。

趣 旨	市民の体力向上とスポーツ振興の一環として、健康で、明るく豊かな市民生活に寄与し、あわせて家庭・学校・地域の一体化を図る。
対 象	市内在住・在勤・在学の方
期 間	毎月第3日曜日（7月、8月、3月を除く） 4月～10月 午後1時30分～4時30分 11月～2月 午後1時30分～3時30分 ※開放前後の消毒作業のため、時間を短縮した。
場 所	市立小学校校庭と体育館を開放 ※体育館は感染症対策として1人/16㎡の人数制限あり（11月から制限解除）
運営委員	各校4人/1回
参加者数	参加者総数 2,165人 1校1日あたり平均 36.1人

学校名	実施日数	合計人数	平均人数	学校名	実施日数	合計人数	平均人数
第一小学校	5	217	217	本宿小学校	5	113	22.6
第二小学校	5	54	54	千川小学校	5	207	41.4
第三小学校	5	149	149	井之頭小学校	5	332	66.4
第四小学校	5	160	160	関前南小学校	5	214	42.8
第五小学校	5	111	111	桜野小学校	5	245	49
大野田小学校	5	125	125				
境南小学校	5	238	238	合 計		2,165	36.1

8 市立第四中学校温水プール夏期個人開放

趣 旨 市民開放型の施設として夏期個人開放事業を行い、市民の健康と体力づくりを図る。

利用者数 (人)

期 日	大 人	子 ども	ゴールドカード	プラチナカード	合 計
R4.7.3～8.28	90	9	82	35	216
合 計	90	9	82	35	216

9 その他のスポーツ推進事業

共催・後援・援助承認状況

趣 旨 社会教育団体、官公庁、地方公共団体及びこれに準ずる団体の行う事業に対し、共催・後援・援助制度を定めることにより、各種団体・グループ・クラブ等の活動の関心を高め、体育行政の発展とスポーツ振興に寄与する。

承認件数 後援 19件

10 体育関係団体

(1) 武蔵野市体育協会

昭和24年2月に6加盟団体で発足した武蔵野市体育協会は、武蔵野市におけるスポーツ・レクリエーションを積極的に普及振興し、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与している。

① 補助金の交付（令和4年度 17,100千円）

加盟団体の事業内容の充実と指導体制の強化を図る。

② 委託事業

競技力の向上と共に地域住民参加による住民体力づくり事業の推進を図るため各種競技大会及び行事を体育協会に委託する。

行 事 名	期 間	参加者
各種大会選手派遣	R4. 4. 1～R5. 3. 31	660
各種指導者養成講習会等開催	R4. 4. 1～R5. 3. 31	170
市民体育大会	R4. 4. 1～R5. 3. 31	4,462
市民体育祭	R4. 9. 1～R5. 3. 31	5,108
市民スポーツフェスティバル	R4. 10. 10	1,103
市民体力テスト会	R4. 10. 10	224

③ 体育協会主催事業への援助

- ・理事会、研修会等の会場確保
- ・各加盟団体主催事業の会場確保及び減免措置その他バス借り上げ、市報掲載

④ 主な事業

- ・春季市民体育大会及び秋季市民体育祭
- ・市民スポーツフェスティバル
- ・市民体力テスト会
- ・スポーツ指導員研修会及びスポーツ指導員認定講習会
- ・むさしの体協報刊行
- ・その他各種幹部研修会、理事会、評議員会、体育功労者の推薦、スポーツ教室への講師派遣

⑤ 体育協会種目別加入団体数および加入者数（令和4年度）

番号	団 体 名	団体数	人数	番号	団 体 名	団体数	人数
1	軟式野球	39	730	19	スポーツ少年団	5	74
2	陸上競技	3	34	20	ラジオ体操	8	140
3	弓 道	2	104	21	ソフトボール	11	200
4	柔 道	5	155	22	合 気 道	5	405
5	空 手 道	7	159	23	ソシアルダンス	7	110
6	剣 道	12	300	24	サッカー	29	2,196
7	ソフトテニス	8	133	25	テ ニ ス	1	187
8	卓 球	25	329	26	ライフル射撃	1	86
9	バドミントン	11	281	27	ボウリング	1	20
10	ス キ ー	7	218	28	アーチェリー	1	30
11	水 泳	8	220	29	インディアカ	5	36
12	釣 魚	3	58	30	クダガバ・ドゴバ	3	43
13	山 岳	12	251	31	ゴ ル フ	1	120

番号	団体名	団体数	人数	番号	団体名	団体数	人数
14	クレール射撃	1	49	32	武術太極拳	5	230
15	民謡舞踊	6	48	33	ウォーキング	1	104
16	バレーボール	21	368	34	ラグビーフットボール	10	1,440
17	バスケットボール	23	408	35	ドッジビー	1	23
18	乗馬	5	400				

総数 293団体 9,471人

⑥ 体育協会加入団体数および加入者数の推移

年 度	30	元(31)	2	3	4
加入団体数	317	312	320	299	293
加入者数	9,450	9,416	9,259	8,728	9,471

⑦ 東京都スポーツ功労賞表彰受賞

令和4年11月、武蔵野市体育協会副会長の宮下みさ子がスポーツ振興への貢献とスポーツ・レクリエーションの普及・振興に顕著な功績があった者として、東京都スポーツ功労賞を受賞した。

⑧ 武蔵野市体育協会事務局

所在地 武蔵野市吉祥寺北町5-11-20

武蔵野総合体育館3F

電 話 0422-55-4119

(2) 少年野球連盟

○野球を通して少年の強い意思力、健全な身体、豊かな情操を育む。

○市内在住・在学の小学1年生から6年生まで

チーム名(学校区)

少年インディアンズ(一小)、二小ジャガーズ(二小)、イヤリングス(三小)

ファイターズ(四小)、エースハンターズ(五小・関前南小)、少年タイガース(大野田小)

境南ブレーブス(境南小)、本宿シルバースワローズ(本宿小)、千川少年ベアーズ(千川小)

コンコン(井之頭小)、ユニバース(桜野小)

(3) 早朝野球連盟

○地域社会の交流と親睦を図り、技術向上と連帯意識の高揚を図る。

○市内在住・在勤の市民で編成したチーム

チーム名(順不同)

フェニックス、東京インディアンズ、トヨタモビリティ東京ジョージズ、

武蔵野フォルトゥ、スパークス、吉祥寺平和通り青和会、武蔵野ホークス、

バニーボーイズ、吉南

(4) 一般社団法人横河武蔵野スポーツクラブ

平成28年1月21日、JFL所属の東京武蔵野シティフットボールクラブ(現東京武蔵野ユニテッドフットボールクラブ)の運営母体である(特非)武蔵野スポーツクラブと武蔵野市及び武蔵野市教育委員会は、同クラブと持続的かつ強力関係を築き、一層の本市のスポーツ振興

を図っていくため、相互協力に関する協定を締結した。令和3年1月21日に協定が満期を迎え、また同クラブの運営母体が令和3年2月1日に（一社）横河武蔵野スポーツクラブに変更となったことから、令和3年4月1日に武蔵野市、武蔵野市教育委員会及び（公財）武蔵野生涯学習振興事業団（現（公財）武蔵野文化生涯学習事業団）並びに（一社）横河武蔵野スポーツクラブにより、新たに相互協力に関する協定を締結した。

(5) 一般社団法人日本ボッチャ協会

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて取り組んできた障害者スポーツを「する・みる・支える」活動について、大会後のレガシーとして継続的な形として残し、共生社会のさらなる進展を目指すため、令和3年3月14日に武蔵野市、武蔵野市教育委員会及び（公財）武蔵野生涯学習振興事業団（現（公財）武蔵野文化生涯学習事業団）並びに（一社）日本ボッチャ協会により、相互協力に関する協定を締結した。

VI 公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団

1 事業の概要

令和4(2022)年度は、法人合併により、公益財団法人武蔵野文化生涯学習事業団として、新たなスタートの年となりました。旧公益財団法人武蔵野文化事業団が担ってきた芸術文化振興に関する事業、旧公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団が担ってきたスポーツ振興に関する事業及び生涯学習振興に関する事業は継続して推進し、また、武蔵野市民文化会館、武蔵野総合体育館、武蔵野プレイスをはじめとした18の公の施設の指定管理者として、これまで同様に質の高い事業運営を行いました。新法人として「楽しむ、出会う、わかちあう」というキャッチフレーズを掲げ、ホームページや施設予約システムのリニューアルや、新事務処理システムの導入とともに、旧事業団間の垣根を越えて、分野をまたいだ新たな協力体制の試みなど、「文化」「スポーツ」「生涯学習」の連携を進めました。

また、新型コロナウイルス感染症に関わる制限が徐々に緩和され、施設利用や公演・講座等の定員を増やすことなどにより、各館で賑わいを取り戻してきました。各施設の使用料、事業の参加料におけるキャッシュレス決済を導入するなど利便性の向上に努め、多くの市民の皆様にご参加いただきました。

(1) 芸術文化振興に関する事業

芸術文化振興に関する事業では、新型コロナウイルス感染症に関わる制限緩和を段階的に進めながら、公演の来場者制限の緩和や海外アーティスト公演の再開など、徐々に従前の公演形態に戻ってまいりました。また、令和5年度に開催を予定している第9回武蔵野市国際オルガンコンクールの開催に向け、同組織委員会の運営をはじめ1年前イベントの開催など機運醸成に努めました。

○ 音楽公演等事業（推進事業、教育・普及事業、育成・支援事業）

推進事業として「藤田真央プレイズ・モーツァルト」「佐渡裕&シエナ・ウインド・オーケストラ」や国内外の音楽家などによるクラシック、吹奏楽、ジャズ、邦楽、民族音楽など上質で多彩な公演を60本開催しました。教育・普及事業としては、幼少期より芸術文化に楽しみながら触れる機会を提供するため、「音楽探偵バツハの事件簿」「子ども茶道教室」を開催したほか、市内小学校へのアウトリーチ事業、令和5年度開催の武蔵野市国際オルガンコンクールも視野に入れた「風琴サロン」「オルガン体験会」など56本を開催しました。また、市民参加による「武蔵野市平和と友好の第九」など育成・支援事業を6本行いました。

○ 美術館事業（常設展示、企画展示、特別展示、ワークショップ・イベント）

吉祥寺美術館においても新型コロナウイルス感染症感染防止に関する制限緩和に速やかに対応するとともに、浜口陽三・萩原英雄両記念室での常設展のほか、没後50年を迎えた野田九浦の日本画を始め鈴木のりたけ(イラスト)、片山健(油彩画)、相馬博(アクリル画)と様々なジャンルの企画展を4本、関連イベント8本の他、彫刻ツアーを開催しました。美術展の総入館者数は、延べ24,084人でした。

地域との連携事業では、市民の実行委員会による「武蔵野アール・ブリュット」の事務局として会

則を定め、ロゴマークを制作・活用し市内全域での周知活動を展開しました。

浜口陽三・萩原英雄両記念室展示と連携した「虹」のワークショップでは、計7つの市内幼稚園・保育園・子育て施設で描かれた「笑顔」の作品で大きな「虹」を作り、観覧者もその「虹」の風景に入る作品を描いて貼ることで参加できるよう工夫し、多様な地域連携を図りました。また、吉祥寺東コミュニティセンターを始め市内各所へ講師を派遣するとともに美術大学出身者へのギャラリートークや中学校職場体験の受け入れなど教育・普及に努めました。

○ 演劇等事業（シアター舞台芸術公演事業、シアター参加・交流型事業）

日本を代表する劇団等の公演を提供するだけでなく、友好都市である南砺市に拠点を置く劇団SCOT、可児市との提携公演を行うなど都市交流にも意欲的に取り組みました。さらにはアウトリーチ公演により地域交流も行っています。ダンス公演では主催事業でダンサーを公募するなど開かれた劇場を目指し、同時に若手のアーティストの育成を図りました。SNSによる配信にも積極的に取り組み、ノートによる情報発信を開始しました。また、学校連携事業や高校生を主対象としたワークショップ等を開催しました。

（2） スポーツ振興に関する事業

スポーツ振興に関する事業では、新型コロナウイルス感染症に関わる教室等の中止はなく、ほぼ計画通りに実施しました。コロナ禍を経て、3年ぶりに開催したイベントなどもありましたが、周到に準備を行い、滞りなく運営し好評を得ました。

施設開放（個人開放）事業については、武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（令和4年11月7日）にて、体育施設について定員制限の解除を行うことが決定されたことを受け、11月8日からは、ほぼコロナ禍前と同様の開放を行いました。

○ スポーツ教室・スポーツイベント事業等

令和4年度は、スポーツ教室事業127教室（128教室予定）、ワンデーレッスン15種目、スポーツイベント6事業を実施したほか、各施設の個人開放事業を実施しました。

スポーツ教室事業では、5月に「芝生でヨガ」等の新規事業も実施するなど、社会状況に応じて積極的に事業を展開しました。また、中期からは各施設の定員制限が緩和されたため、定員を拡大し事業を実施することで、多くの参加者を得ました。

ワンデーレッスンは、事前申込による受付（2週間前からのインターネット申込）を継続し、予定していた種目をすべて実施しました。施設の人数制限の緩和後は、種目ごとに適正な定員を再設定し、各レッスンを実施いたしました。

スポーツイベントについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることなく、事業計画どおりのイベントを実施しました。コロナ禍前の定員や運営方法を見直し、参加者が安全に参加できるよう検討を行い、参加者からも安心して参加できたなどの感想をいただきました。また、スポーツボランティアHANDSの活動を活かすことができました。

施設の個人開放については、11月8日からの定員の解除に加え、温水プール及びトレーニング室の市民に限定した利用制限の解除、備品貸出の再開等を行いました。その結果、個人開放施設全体の

利用者数は、令和3年度に比べて約43,000人増の、192,671名となりました。

○ 野外活動事業（登山・ハイキング、キャンプ、アウトドアスポーツ、アウトドアカレッジ講習事業）

令和4年度は、24事業を予定し、登山・ハイキング事業5事業、キャンプ事業4事業、アウトドアスポーツ事業4事業、アウトドアカレッジ事業10事業の全23事業を実施しました。

登山事業では、新規事業として一般登山者の少ない夜間の山行の「景信山ナイトハイク」を実施しました。キャンプ事業では、宿泊事業の「親子キャンプ」を再開、アウトドアスポーツ事業では、夏休みの小中学生を対象とした「ジュニアスポーツクライミング」を新たに実施しました。アウトドアカレッジ事業では、従来の参加対象に加えて新たにジャンボリースタッフ向けの参加枠を設け、キャンプ事業の引率に必要な技術、知識を習得する機会を提供しました。

動画配信では、昆虫採集、ダッチオーブンの使い方などをテーマに4本公開いたしました。

（3）生涯学習振興に関する事業

生涯学習振興に関する事業では、事業参加人数を抑えることをはじめとして、感染防止対策は継続しましたが、事業はほぼ計画どおりに実施することができました。武蔵野プレイスの貸出施設のうち、フォーラム、スペース、ワーキングデスクは、感染防止対策を徹底し従前の施設定員での運営に戻しました。またスタディコーナー、市民活動ワークラウンジ及び青少年フロア（B2）のスタジオラウンジは感染対策の見直しを図りながら段階的に緩和した運営を行いました。吉祥寺図書館の「まなびとつどいの部屋」については、感染防止対策を実施したうえで、席数の回復を図りました。生涯学習事業のPR媒体として、これまで以上にSNSを積極的に活用したほか、大型デジタルサイネージの利用も進めました。一方、青少年フロア（B2）のサウンドスタジオ、パフォーマンススタジオ及びクラフトスタジオは、再開はしましたが利用人数などは引き続き制限を継続しました。

○ 読書の普及・推進事業

プレイス図書館及び吉祥寺図書館では、来館した市民が気軽に読書を楽しめるように、「トピックス展示」「YAトピックス」「テーマ展示」などの館内展示を実施しました。「おはなし会」「乳幼児向けおはなし会」も計画どおり実施しました。

プレイス図書館では、ティーンエイジャーを対象に創作事業「54字の物語」を実施したほか、吉祥寺図書館でも「コマ撮りアニメをつくろう」を実施し、中高生世代の図書事業の充実を図りました。障がい者向けサービスでは、武蔵野プレイス、吉祥寺図書館とも録音室の利用を再開させ、武蔵野プレイスの対面朗読室については関係する団体等との調整を図り、コロナ禍前と変わらない状態に戻りました。

○ 講座・イベント事業

様々な世代が気軽に生涯学習に取り組める機会を提供し、各世代のニーズに応じた講座を企画することにより、「学びの機会を提供し続ける」ように努めました。

「1冊の「かがくのとも」ができるまで～子どもが「かがく」で育む力～」では、参加者同士のワ

ークショップを講座の中で実施することにより、参加者同士、講師と参加者など学びの広がりを感じられる事業となりました。

プレイス図書館では、従来 100 名規模で開催していた「シネマプレイス」も従来の定員に戻しました。

○ 連携事業

武蔵野地域五大学との連携事業等は、五大学共同講演会を開催し、「基調講演」をはじめ、各大学の魅力的な講義内容を提供しました。また、東京学芸大こども未来研究所の協力により「STEAM 教育ワークショップ ゴム動力カーをつくろう」を実施しました。

○ 地域映像アーカイブ運営事業

調査収集された武蔵野市に関する資料を、サーチバーや郷土資料コーナーにてデジタルサイネージにより公開し、サーチバーの利用促進を行い、より多くの人の目に触れてもらう機会を提供しました。(令和 4 年度末所有資料は、動画 205 点 静止画 256 点)

○ 市民活動支援事業

現在、活動している個人や団体、これから活動を始めようとする人に対しての支援として、市民活動マネジメント講座では、「組織運営」「法人設立」「ファシリテーション」「広報」「会計・税務」の事業を実施しました。また、武蔵野プレイス市民活動団体相互交流事業も実施しました。

○ 青少年活動支援事業

青少年活動フロア運営では、利用人数を順次緩和し、年度末までには従来の利用人数に戻すことができました。青少年の社会性や地域社会へ踏み出す意欲の育成を目的とした「プロに学ぶ！講座」シリーズを年 3 回実施し、青少年の居場所事業では、装飾事業をスタジオラウンジで実施しました。

「青少年パフォーマンス発表会」は、境南ふれあい広場公園にステージを設置し、5 年ぶりに屋外での発表会を実施することができました。参加した青少年たちが自ら通行人にちらし配りや呼びかけを行い、発表会を大いに盛り上げてくれました。そのおかげもあり、ライブ当日は多くの方が最後まで青少年のパフォーマンスを観覧していました。

○ プレイス総合イベント プレイス・フェスタ～楽しむ 出会う わかちあう～

プレイスの理念を具現化し、市民に広く周知し利用者に体感してもらう総合イベント「プレイス・フェスタ」では、新事業団のキャッチコピー「楽しむ、出会う、わかちあう」テーマに、初日の「ドラムサークル」を始め、「ぷらっとプレイス」、「プレイス利用者懇談会」のほか、武蔵境活性化委員会の協力により、「さかいマルシェ」と同時開催した市民活動団体によるワークショップ「ロコ×プレイス」など、様々なプログラムを行いました。

○ 野外活動事業（自然観察・学習・体験事業）

野外活動センターの取組みとして、人と自然との関わり方や環境を考えるきっかけづくりや、外

に出て活動することの楽しさに興味関心をもってもらうプログラムを 20 事業企画し、19 事業実施しました。

すべての事業で定員を超える応募があり、野外活動や自然体験のニーズの高さがうかがえました。事業地の選定では、令和3年度よりも活動範囲を広げ、新規事業として「親子野あそびクラブ～海の魚を捕まえよう」で地引網体験を、「ケイビング」で洞窟探検をテーマにしたプログラムを実施しました。

(4) 武蔵野市からの受託事業

武蔵野中央公園スポーツ広場の管理、第四中学校温水プールの管理運営、武蔵野プレイスに隣接する境南ふれあい広場公園の管理を適正に行ったほか、令和4年度は市庁舎内展示美術品架け替え事業を受託し、計6点の架け替え及びキャプションの表示を行いました。

(5) 市の施設の管理運営に関する事業

法人合併前から引き続き、音楽ホール・劇場・美術館などの文化施設8施設、スポーツ施設7施設、生涯学習施設1施設、図書館1施設を指定管理者として管理運営しました（後述7武蔵野市立自然の村の管理運営に関する事業と合わせて、指定管理施設は全18施設）。令和元（2019）年度末から、新型コロナウイルス感染症に関わる対策として様々な利用制限を実施してきましたが、令和4年度は、業種別ガイドラインや武蔵野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議の方針に従い、それらを徐々に緩和しました。その結果、各施設の利用数、利用人数は令和3年度に比べて増加し、多くの市民や団体の活動の再開、継続に寄与しました。

また、災害発生時に市民文化会館に設置される災害ボランティアセンター運営に関する訓練への参加、総合体育館における外壁改修工事、吉祥寺図書館におけるエレベーター改修工事等に協力し、利用調整などを行いました。

(6) 旅行業法に基づく旅行業

野外活動センターにおいて、都民の森ハイキング等15事業を実施しました。

(7) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

子育て中の方を対象に、施設の利用や事業への参加を促進するため、一時保育事業を実施しました。令和3年度に引き続き、1回の定員を5名で運営し、延べ161名にご利用いただきました。

(8) 武蔵野市立自然の村の管理運営に関する事業

令和3年度は、休村期間が多く、開村中も中央棟のみの利用となりましたが、令和4年度は中央棟、キャビン棟ともに予定通りに開村しました。

キャビン地区周辺で大型野生動物の痕跡を確認しましたが、地区内へ侵入した形跡はなかったため、棲み分けを意識した対応を取りながら運営を行い、宿泊者には安全に利用していただきました。

「自然の村利用促進バス事業」は、予定していた6回すべての事業を実施しました。

(9) 定款第4条第1項各号に付帯する事業

各施設において、施設の利便性を高め、来館者の関心に対応すべく各事業を行いました。

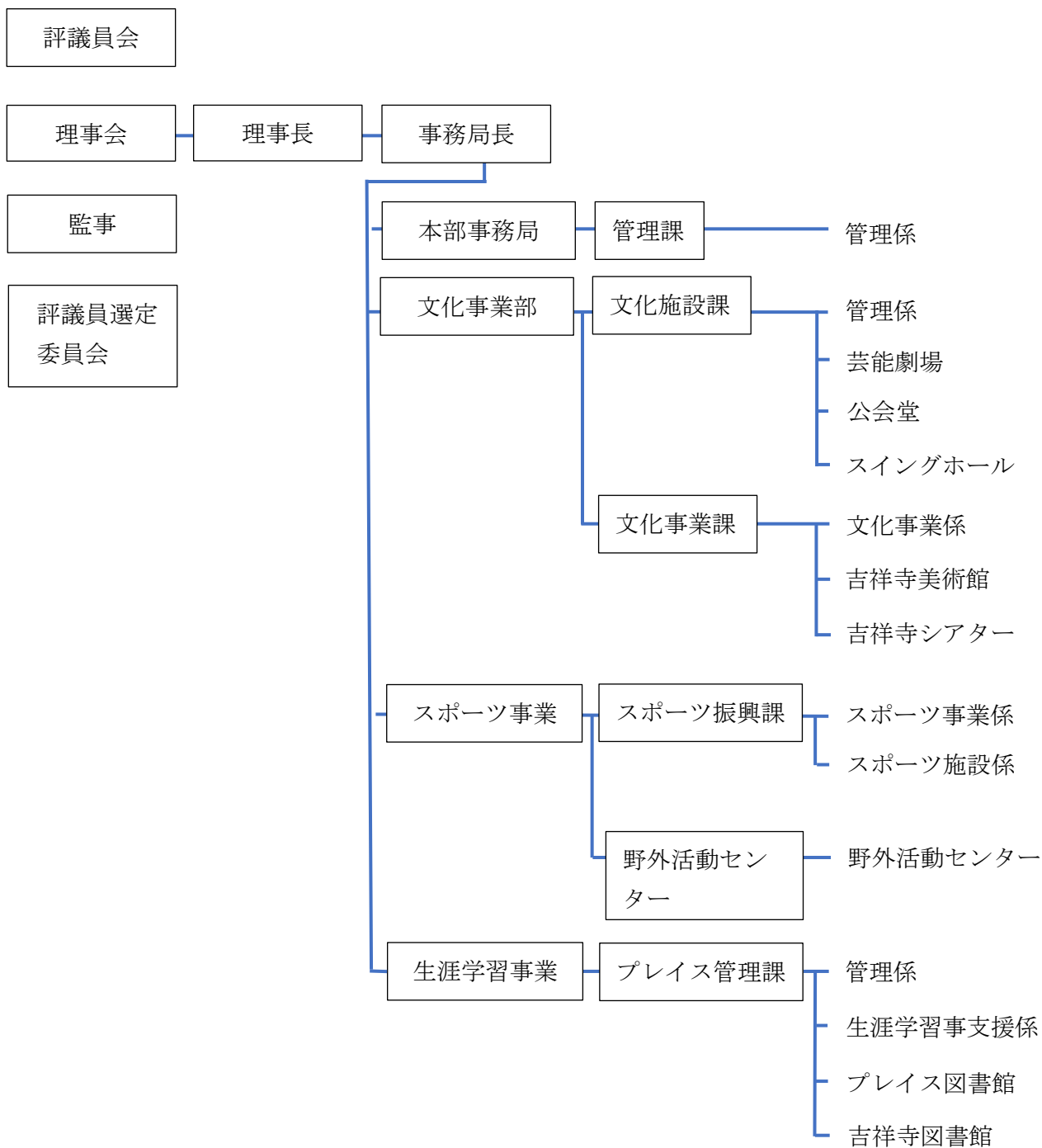
特に、カフェの運営では、吉祥寺シアターカフェにおいて、提携・協力事業の公演に合わせたコラボ・メニューを考案し、カフェと劇場が協力し、観客とカフェの売り上げの双方の増加を図りました。また、武蔵野プレイスのカフェでは、映画会やトークイベントの実施やオリジナルクッキーの販売などにより来館者の興味を引く運営をしました。武蔵野市民文化会館2階のカフェ事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により現在休止中ですが、次年度以降の再開等に向けて、協議・検討を行いました。

その他、吉祥寺美術館でのミュージアムショップの運営、各館での飲料水等の提供等の収益事業、アルテ友の会会員への情報提供等の公益目的事業を実施しました。

以上、令和4年度は、法人合併によってさらに広がりを得た多彩な事業を、コロナ禍からの回復を図るための様々な対応をしつつ実施し、多くの市民に「楽しむ、出会う、わかちあう」機会を提供することができました。

2 組織の概要

組織構成図 (令和5年3月31日現在)



● 參考資料

1 令和5年度 生涯学習スポーツ課の主な事業一覧

(1) 生涯学習系の事業一覧（令和5年6月末現在）

業名		内容	対象・定員	備考	
土曜学校	生涯学習係実施事業	サイエンスクラブ	科学実験などを楽しくわかりやすく行い、理科の奥深さを体験する。	市内在住・在学の小学5年～中学1年生、40人	全10回
		ピタゴラスクラブ	パターブロックを使って、算数を学ぶことのおもしろさを体験する。	市内在住・在学の小学2年生、各回35人	単発3回
		ピタゴラスクラブⅡ	考えて楽しい問題に触れることで、算数の楽しさを体験する。	市内在住・在学の小学4年生、30人	全4回
		おかねの教室	金融機関に勤務する社会人から、お金のしくみを実践的に楽しく学ぶ。	市内在住・在学の小学5年生、20人 市内在住在学の中学生、20人	各1回
	武蔵野文化生涯学習事業団実施事業	読む！聴く！伝える！ことば探検隊	声の出し方や言葉の響き、読み方の違いなどを感じ、ことばの面白さを体験する。	市内在住・在学の小学4年～中学生、14人	全3回
		世界を知る会 ジュニア	諸外国の言語・文化・伝統を知り、国際理解を深める。異文化を体感する。	市内在住・在学の小学1年～3年生と保護者、各回20人	単発2回
		世界を知る会		市内在住・在学の小学4年～6年生、20人	全5回
		亜細亜大学 経営学教室	会社チームを作り、お店を運営するしくみを体験。話し合うことの大切さを学ぶ。	市内在住・在学の小学5年～6年生、24人	1回
		成蹊大学 ロボット教室	ロボットについて学んだり、作成して仕組みを理解する。	市内在住・在学の小学5年～6年生、20人	全3回
		東京女子大学	未定	市内在住・在学の小学5年～中学生、20人(予定)	1回
		日本獣医生命科学大学 バイオ実験教室	DNAに関する実験やクイズを通じて、わかりやすく生命科学の基礎を学び、理解を深める。	市内在住・在学の小学4年～5年生、各回20人	単発2回
		武蔵野大学アートひろば、色と形の冒険	単純な色と形による表現の面白さを平面(版画)や立体(工作)によって楽しむ。	市内在住・在学の小学1年～3年生、25人	全2回
		森林体験教室	青梅市二俣尾の森林で、木登り、道づくり、丸太切り、急坂くだりなどを体験する。Ⅰ実践編 Ⅱ入門編	市内在住・在学のⅠ小学4年～中学生 Ⅱ小学生	単発3回

事業名		内容	対象・定員	備考	
武蔵野地域自由大学	武蔵野文化生涯学習事業団実施事業	武蔵野地域自由大学	市民の幅広い学習意欲に応えるため、地域の五大学と連携して豊富なカリキュラムを提供する。	18歳以上の市内在住・在勤の方及び杉並区・西東京市在住の方(高校生・大学生を除く)	自由大学入学は随時受付
		武蔵野地域五大学共同講演会	自由大学履修対象の講演として「武蔵野地域学長懇談会」が主催し、市と五大学の共同講演会を実施。	どなたでも 基調講演：350人 各大学：100人	全6回
		武蔵野地域五大学共同教養講座	自由大学履修対象講座として「武蔵野地域学長懇談会」が主催し、各大学4回計20回の長期講座を実施。	18歳以上の市内在住・在勤・在学の方及び自由大学学生、120人	全20回
		武蔵野市寄付講座	自由大学履修対象講座として、武蔵野地域五大学で実施。	18歳以上の市内在住・在勤・在学の方及び自由大学学生、各50人	前・後期
		自由大学講座	自由大学履修対象講座として、自由大学学生限定で開催する連続講座。	自由大学学生(定員は各回による)	前・後期
市民講座	生涯学習自係実施事業	むさしのサイエンスフェスタ2023	市内の小・中学校生や先生、地域の大学や企業のボランティアの方々による体験型実験ブースの出展等を実施。		1回
		夏休み親子講座 親子 de サイエンス	夏休みに親子で科学の実験や体験をすることで、親子のコミュニケーションを豊かにし、科学への興味と理解を深める機会とする。	低学年：市内在住・在学の小学1年～3年生、24組48人 高学年：市内在住・在学の小学4年～6年生、20組40人	低学年：1回 高学年：1回
		生涯学習事業費補助金	団体が日頃の生涯学習活動では取り組むことが難しい、広く市民に開かれた新規事業を補助。	主に市内で活動し構成員の半数以上が市民(在住・在勤・在学含む)とする団体	募集1回
	武蔵野文化生涯学習事業団実施事業	中近東文化センター 夏休み親子体験講座	中近東文化センター附属博物館にて、見学及び中近東の歴史や文化を体験することができる親子講座。	市内在住、在学の小学生と保護者、各回10組	2回
		企業連携講座 I デジタル紙芝居 II 鉄道探検隊	武蔵野地域の企業や研究機関と連携して行う講座。知識を受け取るだけでなく体験を重視し、ひとまわり成長できるプログラム。	I 市内在住・在学の小学4年～6年生 II 小学生	I 12人 II 30人
		いきいきセミナー	高齢者が生きがいを持って健全に生活できるよう、生涯学習のきっかけがしや仲間づくりの講座を開催。	60歳以上の市民 前期24人 後期24人	2期開催 各期 全12回

事業名		内容	対象・定員	備考
	老壮シニア講座、 趣味の作品展	いきいきセミナー（老壮大学・老壮セミナー）の修了生の連合体である市民団体（老壮連合会）と教養講座等を共催で開催。	いきいきセミナー（老壮大学・老壮セミナー）修了者ほか	10回 作品展は1回
	聴覚障害者教養講座	聴覚障害者が幅広い教養を身につける機会を提供し、その社会活動を援助。	各回 100 人（予定）	2回
市民文化祭		市民による芸術文化の祭典。	市民	
市民芸術文化協会支援		芸術文化協会の活動を支援する。	市民芸術文化協会	
小中学校への音楽指導・ 交流事業		楽器演奏技術の向上・知識の習得、及び音楽による交流を図る。	市立小中学校音楽クラブ員・部員	
学校開放		学校教育に支障のない範囲で学校の施設を市民に開放する。	市民団体	
PTA活動		市立小中学校PTA活動に関する諸問題を研究討議する研修等を援助。	市立小中学校 PTA会員	
社会教育関係団体に対する援助事業		社会教育関係団体に対し、各種援助を行う。	社会教育関係団体	
未来をひらくはたちのつどい (成人式)		20歳になった方を祝うための式典及びスペシャルイベント	平成 15 (2003) 年 4 月 2 日生まれ～平成 16 年 4 月 1 日生まれの方	1月
子ども文化・スポーツ・体験活動 団体支援事業費補助金		団体が日頃の生涯学習活動では取り組むことが難しい、子どもの体験活動の活性化に寄与することを目的とした新規事業を補助	主に市内で活動し、構成員の半数以上を市民（在住・在学・在勤含む）とする団体	募集 1回

(2) 市民会館の事業一覧（令和5年6月末現在）

事業名		内容	対象・定員	備考
青少年教育	子どもワークショップ	考える楽しさ、創る嬉しさ、眺める喜びを味わいながら、創造力を養う。	市内在住・在学の小学3年～6年生、各期12～24人	1期 3教室
	遊びのミニ学校	親子で手作りの楽しさを味わい、ふれあいを深める。	市内在住・在学の小学生と保護者、各期12～20組	1期 3教室
成人教育	親と子の教室	親は共に学び育てあうことを目的とし、子どもは集団の中で遊ぶ楽しさを体験する。	市内在住の2～3歳の未就園児と親、各期12組	3期 各6回
	親と子の広場	親子で身体をつかって楽しく遊び、親同士、子ども同士のふれあいの場とする。	市内在住の1歳半から2歳半までの幼児と親、各期16組	4期 各4回
	市民講座	豊かで潤いのある生活のために、知識と教養を深める。	市内在住・在勤・在学の高校生以上の方、各期60人	3期 各3回
	料理講座	料理の基礎から学び、豊かな食生活に役立てる。	市内在住・在勤・在学の高校生以上の方、各期10～20人	3期 各1回
交流会 団体育成	市民会館文化祭	定期利用団体の活動の成果を発表するとともに市民相互の交流を図る。	定期利用団体等	6日間
利用促進事業	利用者懇談会	利用者相互の情報交換を図るとともに会館利用についての意見要望を聴く。	利用者	1回
	「交流」発行	定期的利用団体の紹介、会館の広報を通して、社会教育の振興を図る。	定期利用団体等	400部

(3) 武蔵野ふるさと歴史館の事業一覧 (令和5年6月末現在)

事業名		内容	対象・定員	備考
文化財保護・普及	文化財保護委員会議	文化財の保存および活用に関する重要な事項の審議等を行う。	—	6回
	文化財の調査・収集	文化財の調査・研究を行い、収集・保存を行う。	—	随時
	古文書解読講座	古文書の解読により郷土への理解と認識を高める。	市内在住・在勤・在学の方、初級編Ⅰ・初級編Ⅱ、特別講義編、いずれも15人	初級編Ⅰ 10回 初級編Ⅱ 10回 特別講義編 5回
	井の頭自然文化園 動物観察教室	動物観察により天然記念物の保護及び生態系バランスの重要性の理解につなげる。また、自然科学への興味や知識を深める。	市内在住・在学の小学3年～6年生、10人	1回
	文化財講座	夏・冬・春休みの小中学生を対象にした文化財にかかわる講座を実施することで、歴史等についての理解を深め、豊かな子どもの心を育む。	市内在住・在学の小学生・中学生、10人	6回
	むさしの発見隊	歴史・文化・自然の各分野から多角的、総合的に学ぶ機会を提供し、「武蔵野らしさ」を伝える。	市内在住・在学の小学生・中学生と保護者、8組～12組	3回
	文化財保護委員特別講義	市内の歴史や文化への理解を深める。	中学生以上	1回
	おうちで歴史館	SNSを用いておうちで楽しく学ぶことができるプログラム。	一般	随時
	文化財の展示・公開	指定文化財、埋蔵文化財、民俗文化財等に関する展示を行う。	一般	随時
	指定文化財保護	市指定文化財の保護事業を実施する。	市指定文化財38件	随時
	文化財防火デー	文化財の防火・防災意識を啓発する。	一般	4講座
	武蔵野市文化財保護事業費補助金交付	市指定文化財の保護にあたり、武蔵野市文化財保護条例に基づいて補助金を交付する。	—	随時
	埋蔵文化財発掘調査	埋蔵文化財包蔵地などで埋蔵文化財発掘調査を実施し、報告書を作成する。	—	随時
	むさしのぼやし チビッコ教室	市指定無形民俗文化財を習得することで、郷土文化を理解する次代の担い手の育成を目指す。	市内在住・在学の小学3年～中学3年生、各級20人	18回

事業名	内容	対象・定員	備考	
文化財保護・普及 まゆだまづくり教室	市域の「まゆだまづくり」を行い、あわせて石臼挽きを体験をすることで、郷土の歴史・文化への理解を深める。	市内在住・在学の小学1年～3年生、各回8人	2回	
武蔵野ふるさと歴史館・管理運営	武蔵野ふるさと歴史館の開館	管理運営基本方針に基づく歴史館の運営を適切に行い、広く来館者に対して魅力あふれる取り組みを行う。	一般	297日
	企画展示	年に4回、調査・研究の成果の一部を公開する企画展示を実施し、郷土の歴史・文化への理解を深める。	一般	4回
	関連講演会・イベント等	企画展に関連した講演会・イベントを実施することで、郷土の歴史・文化への理解をより深める。	一般 (対象を定める場合が有)	随時
	特集展示	年に5回程度、テーマに応じた特集展示を実施し、郷土の歴史・文化への理解を深める。	一般	5回程度
	学校教育及び地域との連携事業	歴史・文化の普及や調査・研究の発展のため、見学の対応、各教育機関・研究機関との連携、各種団体等の受入を行う。	教育機関 研究機関 各種団体等	随時
	歴史公文書等	保存期間が満了した行政文書のうち、歴史資料として重要な公文書等を歴史館に移管・保存・公開する。	—	随時
	戦争資料展示	「戦争と武蔵野」をテーマに中島飛行機武蔵製作所等に関する展示を実施する。	一般	1回
	歴史探訪講座	紙芝居一座による武蔵野の昔話を中心とした口演を行う。	来館者	6回
	歴史館大学	郷土・武蔵野の歴史・文化に関する講座を実施する。	一般	4講座 各10回
	中島飛行機武蔵製作所 関連資料調査	中島飛行機武蔵製作所に関連する資料の調査を行う。	—	随時
	情報発信事業	リーフレットやSNSを用いて企画展・イベント等の広報を行う。また、調査・研究の成果の一部を発行する。	一般	随時

(4) スポーツ推進系の事業一覧 (令和5年6月末現在)

事業名		内容	対象	備考
各種大会	市民体育大会・市民体育祭 兼都民体育大会予選	市体育協会加盟の35種目について実施。	市民	通年
	少年野球大会	野球を通じた児童の心身の健全な成長並びに地域の親睦及び連帯感の育成を目的として開催。市少年野球連盟加盟チームによるトーナメント戦を行う。	市内在住・在学の小学生	5月 ～7月
開催行事	ファミリースポーツフェア	家族ぐるみで、ニュースポーツやレクリエーションスポーツを気軽に楽しむ。	市民	4月29日 実施
	市民スポーツフェスティバル	簡単なレクリエーションスポーツを通じて、スポーツの日常化を図る。	市民	10月
	武蔵野市ロードレース	市内駅伝競走大会、市民健康マラソン大会を同日開催。 市民の健康と体力向上を図り、明るく豊かな生活に寄与する。	駅伝:中学生以上4人で構成されたチーム マラソン:15歳以上の方(中学生を除く)	3月
	市民スポーツデー	毎月第3日曜日の午後に市立小学校の校庭及び体育館を開放。(7月・8月・3月は実施なし)	市民	4月～2月
その他事業	スポーツ推進委員推進委員 ブロック活動	ニュースポーツ等を通じて、スポーツに親しみながら地域の交流を深め、生活の質を高める機会を提供する	市民	随時
	学校授業支援	子どもたちが体育の授業等を通じてスポーツを好きになり、体力・運動能力を向上していけるよう、タグラグビー授業導入支援及びバレーボール等授業支援を実施。	市民	6月～3月

2 社会教育関係資料一覧

資料名	発行年月	規格・頁数	備考
社会教育関係団体の育成・援助について（答申）	S62.3	B5・46	社会教育委員の会議
武蔵野市における生涯学習推進のために（提言）	H2.1	B5・18	社会教育委員の会議
社会教育関係団体等の登録制度について（答申）	H6.2	B5・46	社会教育委員の会議
生涯学習課事業（特に講座）の見直しについて（提言）	H10.1	A4・85	社会教育委員の会議
完全学校週5日制における地域社会の役割（提言）	H12.3	A4・63	社会教育委員の会議
学校週5日制に対応した地域社会の役割 －社会教育関係団体と人材活用－（提言）	H14.3	A4・20	社会教育委員の会議
武蔵野市の生涯学習事業のあり方について －事業視察から見えてきた課題と提言－	H18.3	A4・71	社会教育委員の会議
武蔵野市の生涯学習事業と新たな展望（提言） －地域づくりに貢献する武蔵野プレイス（仮称）を目指して－	H20.3	A4・20	社会教育委員の会議
武蔵野市スポーツ振興計画	H21.4	A4・102	
第二期武蔵野市スポーツ推進計画	R4.3	A4・115	
武蔵野市生涯学習計画	H22.4	A4・88	
第二期武蔵野市生涯学習計画	R2.4	A4・65	
武蔵野市図書館基本計画	H22.4	A4・73	
第2期 武蔵野市図書館基本計画	H31.3	A4・72	
社会教育に関する市民意識調査報告書 昭和63年	H1.3	B5・178	
生涯学習に関する市民意識調査報告書 平成4年度	H4.12	B5・166	
武蔵野市生涯学習市民意識調査報告書	H21.3	A4・104	
武蔵野市生涯学習基本構想検討委員会答申書	H4.10	B5・60	
武蔵野市完全学校週5日制実施施策研究会報告書	H13.2	A4・34	
社会教育映画フィルム目録	H29.3	A4・48	
戦争と平和を考える	S54.7	B5・80	第2刷
戦争と平和を考えるⅡ	H2.3	B5・165	第2刷
わがまち武蔵野を語る（講演と座談会の記録）	H2.3	B5・40	開村100年記念
『武蔵野史』	S23.1	A5・646	藤原音松著 第2刷
『武蔵野市』上巻	S28.2	A5・547	成蹊大学政治経済学会著
『武蔵野市』中巻	S29.11	A5・825	成蹊大学政治経済学会著 第2刷
『武蔵野市』下巻	S32.12	A5・990	成蹊大学政治経済学会著 第2刷
『武蔵野市史』	S45.3	A5・1197	武蔵野市史編纂委員会編
『武蔵野市史』資料編	S40.3	A5・536	
『武蔵野市史』続資料編一	S43.3	A5・421	
『武蔵野市史』続資料編二	S59.3	A5・524	
『武蔵野市史』続資料編三	S61.3	A5・594	
『武蔵野市史』続資料編四	S62.3	A5・474	井口家文書一
『武蔵野市史』続資料編五	H1.3	A5・622	井口家文書二
『武蔵野市史』続資料編六	H3.3	A5・507	井口家文書三

『武蔵野市史』続資料編七	H5. 3	A5・502	井口家文書四
『武蔵野市史』続資料編八	H6. 3	A5・728	井口家文書五
『武蔵野市史』続資料編九	H14. 3	A5・558	諸家文書一
『武蔵野市史』続資料編十	H17. 3	A5・519	境・秋本家文書一
『武蔵野市史』続資料編十一	H19. 3	A5・561	境・秋本家文書二
『武蔵野市史』続資料編十二	H22. 3	A5・569	境・秋本家文書三
『武蔵野市史』続資料編十三	H24. 3	A5・634	境・秋本家文書四
『武蔵野市史』別編	S53. 10	B5・37	
『武蔵野市史』史料目録編一	S48. 2	A5・136	
『武蔵野市史』史料目録編二	S49. 12	A5・130	
『武蔵野市史』史料目録編三	H11. 3	A5・454	境・秋本家文書
『子ども武蔵野市史』	H22. 3	A5・218	井上孝著
『武蔵野市百年史』資料編Ⅰ	H6. 3	A5・ 上 600/ 下 1090	付図有
『武蔵野市百年史』資料編Ⅱ	H7. 3	A5・ 上 1074/ 下 1021	付図有
『武蔵野市百年史』記述編Ⅰ	H13. 9	A5・1065	明治22年～昭和22年
『武蔵野市百年史』記述編Ⅱ	H14. 3	A5・905	昭和22年～昭和38年
『武蔵野市百年史』記述編Ⅲ	H10. 9	A5・945	昭和38年～昭和50年
『武蔵野市百年史』記述編Ⅳ	H12. 9	A5・811	昭和50年～昭和58年
『武蔵野市百年史』続編 記述編	H23. 3	A5・1073	昭和58年～平成17年
『武蔵野市百年史』続編 資料編	H23. 9	A5・1066	昭和58年～平成17年
『武蔵野市百年史』年表編	H13. 3	A5・741	明治22年～昭和58年
『武蔵野市百年史』続編 年表編	H23. 3	A5・319	昭和58年～平成17年
『むさしのばやし 文化財指定20周年記念誌』	H3. 9	A4・32	むさしのばやし保存会編
『むさしのばやし 文化財指定30周年記念誌』	H13. 10	A4・48	むさしのばやし保存会編
『おほやし生誕百五十周年 むさしのばやし 武蔵野市無形民俗文化財四十周年記念誌』	H23. 9	A4・48	むさしのばやし保存会編
『おほやし生誕百六十周年 むさしのばやし 武蔵野市無形民俗文化財五十周年記念誌』	R4. 11	A4・52	むさしのばやし保存会編
おほやし生誕百六十周年 むさしのばやし 武蔵野市無形民俗文化財五十周年関連事業	R4. 11	DVD	17分39秒
『武蔵野文庫解説目録—郷土誌研究家のために—』	S49. 9	B6・99	佐藤忠恕編
『玉川上水をあらく』	S63. 3	B6・51	児玉幸多監修 第6版
『武蔵野の民具と文書 (武蔵野市文化財悉皆調査報告書)』	H4. 3	A4・624	
『武蔵野市の文化財』	R3. 3	A5・44	改訂版
武蔵野市文化財悉皆調査の概要(1)	H6. 3	B5・88	第2刷
武蔵野市文化財悉皆調査の概要(2)	H6. 3	B5・54	第3刷
武蔵野市文化財悉皆調査の記録 櫻井家の年中行事	R5. 3	A4・52	
ちっとなべえむかし展(解説と目録)	H6. 9	B5・63	
武蔵野の古文書(解説と目録)	H10. 11	A4・64	
古文書 解説と目録	H13. 11	A4・45	

武蔵野市文化財散策マップ	R3. 4	A2	第11版
大人のための生涯学習ガイド	R4. 6	A4・64	毎年発行
武蔵野開村120周年連続歴史講演会録	H23. 3	A4・148	
小・中学生の講座まるごとナビ	R4. 4	A2	毎年発行
むさしのスポーツマップ&ガイド	R2. 2	A2	第5版
武蔵野市スポーツについてのアンケート調査報告書	H27. 10	A4・120	
武蔵野市のスポーツ・運動に関するアンケート調査報告書	R3. 3	A4・221	
武蔵野市生涯学習施策に関するアンケート調査	H30. 2	A4・37	
武蔵野ふるさと歴史館 パンフレット	H26. 12	A5	
武蔵野ふるさと歴史館 年間カレンダー		A4・三折	令和5年度まで(以下続)
平成27年度第3回企画展 「武蔵野市の歴史と文化財～蕨手刀から凱旋門まで～」図録	H27. 11	A4・16	
平成28年度第2回企画展 「武蔵野の玉川上水 ～4つの視線を読み解く～」図録	H28. 10	A4・16	
平成29年度第1回企画展「井の頭と江戸」図録	H29. 4	A4・16	
平成29年度第2回企画展「幻となった武蔵野の未来図」図録	H29. 7	A4・24	
市制施行70周年記念 平成29年度第3回企画展 「TARGET No. 357～攻撃目標となった町、武蔵野～」図録	H29. 10	A4・52	
市制施行70周年記念企画展 関連事業 「映像資料 TARGET No. 357～攻撃目標となった町、武蔵野～」	H30. 3	DVD	20分22秒
市制施行70周年記念 平成29年度第4回企画展 「歴史公文書からみる市制施行周年行事 ～武蔵野市70年の記憶～」リーフレット	H29. 10	A4・4	
平成29年度第5回企画展 学校教育連携展示 「まわるどうぐと武蔵野のくらし」図録	H30. 1	A4・16	
平成30年度第1回企画展「武蔵野のうどん」図録	H30. 5	A4・16	
平成30年度第2回企画展 「考古学への情熱～井の頭池遺跡群発掘史、はじまりは御殿山から～」図録	H30. 7	A4・16	
平成30年度第3回企画展 「中島飛行機武蔵製作所副長の手帳から見る空襲 ～嗚呼、我武蔵はかくまで彼米国に恐れられ狙われおるか～」図録	H30. 10	A4・16	
『わかりやすい武蔵野の歴史』	H30. 3	A4・16	小学3年生以上対応
平成30年度第4回企画展 学校教育連携展示 「古老が語る、武蔵野のくらし」図録	H31. 1	A4・16	
令和元年度第1回企画展 「ヒトと動物の物語 ～歴史民俗資料に見る武蔵野の動物」図録	R1. 5	A4・16	
令和元年度第2回企画展 「武蔵野の文化住宅とモダニズム建築」図録	R1. 7	A4・16	
令和元年度第3回企画展 「アメリカが見た中島飛行機 ～米国国立公文書館資料の翻訳を通して～」図録	R1. 10	B4・8	
令和元年度第4回企画展 学校教育連携展示 「お蚕さまの家」図録	R2. 1	A4・16	
令和2年度第1回企画展「かたちの中の記憶」図録	R2. 6	A4・16	
特集展示「武蔵野の近現代 ～国勢調査100周年記念展～」図録	R2. 6	A4・16	
令和2年度第2回企画展「武蔵野の地名」図録	R2. 7	A4・24	
企画展戦争資料展示 Vol. VI「戦争と武蔵野VI」図録	R2. 3	A4・12	第2版

令和2年度第3回企画展 「軍事郵便が語る日露戦争期の武蔵野」図録	R2.10	A4・16	
特集展示「井の頭池遺跡群資料の炭素14年代測定結果報告」	R2.11	A4・16	
令和2年度第4回企画展 学校教育連携展示 「武蔵野の暮らし、そのうつりかわり」図録	R3.1	A4・16	
戦争資料展示 Vol. VII 博学連携事業 「中島飛行機と埼玉 -学徒勤労働員と戦後の産業構造の変化-」図録	R3.3	A4・12	
令和3年度第1回企画展「水と武蔵野」図録	R3.5	A4・16	
令和3年度第2回企画展 「武蔵野の縄文時代草創期 -こんなに古いの!?! 御殿山遺跡-」図録	R3.7	A4・16	
企画展戦争資料展示 Vol. VIII 「戦争と武蔵野 VII」図録	R3.8	A4・12	
令和3年度第3回企画展「武蔵野の名所」図録	R3.10	A4・16	
企画展「没後50年 野田九浦展」図録	R3.10	A4・8	
特集展示「都立井の頭恩賜公園の開園」図録	R3.11	A4・16	
令和3年度第4回企画展 学校教育連携展示 「火のある暮らしのうつりかわり」図録	R4.1	A4・16	
特集展示「渋沢栄一と『不良』少年たち ~歴史公文書から見る井の頭~」図録	R4.2	A4・16	
『玉川上水をあらく』	R4.3	A5・52	新版
令和4年度第1回企画展「武蔵野の異界」図録	R4.5	A4・16	
令和4年度第2回企画展 「武蔵野地域探究 ~歴史と環境から考える未来~」図録	R4.7	A4・32	
企画展戦争資料展示 Vol. IX 「戦争と武蔵野 VIII」図録	R4.7	A4・12	
特集展示「平野家文書」図録	R4.9	A4・20	
令和4年度第3回企画展 「江戸氏牛込氏文書 ~中世史研究のまなざし~」図録	R4.10	A4・28	
令和4年度第4回企画展 学校教育連携展示 国立公文書館所蔵資料展 「武蔵野の暮らし -はこぶ・はかる・のこす-」図録	R5.1	A4・16	
特集展示「震災と歴史公文書 ~関東大震災100年~」図録	R5.2	A4・12	
むさしの発見隊関連展示「武蔵野の植物と生活」図録	R5.3	A4・12	
『講演会 井の頭の歴史を知る 講演会録』	H31.3	A4・114	井の頭恩賜公園開園100周年記念 武蔵野市・三鷹市共催事業「ふかぼり井の頭~歴史を知る・暮らしを語る~」をまとめた講演会録
埋蔵文化財保護の手引き	R4.7	A4・24	改訂版
『吉祥寺南町1丁目遺跡A地点調査報告書』	S63.3	B5・64	第2刷
『吉祥寺南町1丁目遺跡B地点調査報告書』	H2.3	B5・45	吉祥寺南町1丁目遺跡調査会編
『吉祥寺南町1丁目遺跡E地点調査報告書』	H8.3	A4・287	吉祥寺南町1丁目遺跡調査会編 付図及び遺物属性データ
『吉祥寺南町1丁目遺跡G地点調査報告書』	H7.9	B5・60	
『吉祥寺南町1丁目遺跡I地点調査報告書』	H9.9	A4・28	吉祥寺南町1丁目遺跡調査委員会編
『吉祥寺南町1丁目遺跡J地点調査報告書』	H11.3	A4・19	吉祥寺南町遺跡調査団編
『吉祥寺南町1丁目遺跡N地点調査報告書』	H15.4	A4・112	吉祥寺南町遺跡調査団編

『吉祥寺南町1丁目遺跡O地点調査報告書』	H14.3	A4・91	吉祥寺南町遺跡調査団編
『吉祥寺南町1丁目遺跡Y地点調査報告書』	H25.7	A4・79	共和開発株式会社編
『吉祥寺南町3丁目遺跡B地点調査報告書』	H9.1	B5・110	吉祥寺南町遺跡調査団編
『吉祥寺南町3丁目遺跡C地点調査報告書』	H18.6	A4・269	吉祥寺南町三丁目遺跡調査団編
『御殿山遺跡第1地区D地点調査報告書』	S62.9	B5・206	御殿山遺跡調査会編 第2版
『御殿山遺跡第1地区E・F地点調査報告書』	H1.3	B5・42	井の頭池遺跡群遺跡調査会編
『御殿山遺跡第2地区B地点調査報告書』	S61.3	B5・50	御殿山遺跡調査会編 第2版
『御殿山遺跡第2地区C地点調査報告書』	H2.9	B5・89	御殿山遺跡調査会編
『御殿山遺跡第2地区E地点調査報告書』	H16.3	A4・19	
『御殿山遺跡第2地区J地点調査報告書』	H10.11	A4・33	御殿山遺跡調査団編
『御殿山遺跡第2地区L地点調査報告書』	H12.11	A4・46	御殿山遺跡調査団編
『御殿山遺跡第2地区M地点調査報告書』	H16.3	A4・54	(有)吾妻考古学研究所編
『御殿山遺跡第2地区N地点調査報告書』	H16.12	A4・66	加藤建設株式会社埋蔵文化財調査部
『御殿山遺跡第2地区O地点調査報告書』	H19.5	A4・89	共和開発株式会社編
武蔵野市井の頭池遺跡群 武蔵野市埋蔵文化財調査報告』	H8.3～	A4	第1号から第14号まで (以下続)
『武蔵野ふるさと歴史館 年報』	H29.3～	A4	平成26年度・平成27年度から令和3年度まで(以下続)
『武蔵野ふるさと歴史館だより』	H30.1～	A4	創刊号から第10号まで (以下続)

生涯学習スポーツ課の事業概要

令和4年度版

発行年月 令和5年7月

編集・発行 武蔵野市教育委員会

(教育部生涯学習スポーツ課)

武蔵野市緑町2-2-28

電話 0422(60)1902 (直通)